

**岡山北商工会 地域経済動向調査  
報告書**

**平成 28 年 12 月**

**岡山北商工会**

## 目次

I	岡山市、岡山市北区・東区の経済概況	・・・	1
II	岡山北商工会エリアの経済概況	・・・	11
III	岡山市北区・東区の経済動向	・・・	17
IV	各地区（建部・御津・一宮・津高・上道）の経済動向	・・・	49
V	各地域の特徴と経済動向及びビジネスチャンス	・・・	81

## **I 岡山市、岡山市北区・東区の経済概況**

## 1. 都市類型

岡山市および岡山市北区は地域全体の売上高の中で卸売業、小売業の占める割合が高い地域（商業都市）に位置付けられる。岡山市東区は、製造業の占める割合が高い地域（工業地域）である。

（単位：百万円）

市区町村名	合計	E 製造業	I 卸売業, 小売業	M 宿泊業, 飲食サービス業	E 製造業	I 卸売業, 小売業	商工比率差	都市類型
岡山県	18,732,964	7,801,423	4,803,161	216,695	41.6%	25.6%	16.0%	
岡山市	6,918,772	995,378	2,815,021	105,061	14.4%	40.7%	-26.3%	商業都市
岡山市北区	4,517,065	314,931	1,890,159	78,998	7.0%	41.8%	-34.9%	商業都市
岡山市中区	553,475	84,986	204,258	9,237	15.4%	36.9%	-21.5%	商業都市
岡山市東区	623,731	366,072	108,853	5,625	58.7%	17.5%	41.2%	工業都市
岡山市南区	1,224,501	229,389	611,750	11,202	18.7%	50.0%	-31.2%	商業都市
倉敷市	7,127,412	4,421,274	991,453	53,037	62.0%	13.9%	48.1%	超工業都市
津山市	722,117	213,502	211,939	11,805	29.6%	29.3%	0.2%	商工都市
玉野市	526,749	323,282	81,074	5,159	61.4%	15.4%	46.0%	超工業都市
笠岡市	333,687	172,211	69,584	3,568	51.6%	20.9%	30.8%	工業都市
井原市	256,089	161,563	39,136	2,431	63.1%	15.3%	47.8%	超工業都市
総社市	386,463	241,361	60,742	6,312	62.5%	15.7%	46.7%	超工業都市
高梁市	221,590	102,424	38,091	2,584	46.2%	17.2%	29.0%	工業都市
新見市	199,067	98,370	37,590	1,990	49.4%	18.9%	30.5%	工業都市
備前市	341,970	218,052	55,250	2,207	63.8%	16.2%	47.6%	超工業都市
瀬戸内市	178,963	96,548	37,171	2,132	53.9%	20.8%	33.2%	工業都市
赤磐市	130,681	52,376	33,479	2,162	40.1%	25.6%	14.5%	工業都市
真庭市	213,863	77,871	57,157	6,965	36.4%	26.7%	9.7%	商工都市
美作市	112,991	47,208	25,487	4,340	41.8%	22.6%	19.2%	工業都市
浅口市	137,207	71,172	28,509	1,619	51.9%	20.8%	31.1%	工業都市
和気郡和気町	50,504	22,393	8,988	858	44.3%	17.8%	26.5%	工業都市
都窪郡早島町	151,407	4,769	105,543	348	3.1%	69.7%	-66.6%	超商業都市
浅口郡里庄町	208,526	186,624	12,175	399	89.5%	5.8%	83.7%	超工業都市
小田郡矢掛町	63,496	31,147	12,680	274	49.1%	20.0%	29.1%	工業都市
真庭郡新庄村	1,441	569	323	58	39.5%	22.4%	17.1%	工業都市
苫田郡鏡野町	86,984	16,750	49,203	467	19.3%	56.6%	-37.3%	商業都市
勝田郡勝央町	189,592	153,920	13,223	1,300	81.2%	7.0%	74.2%	超工業都市
勝田郡奈義町	30,023	19,301	3,170	298	64.3%	10.6%	53.7%	超工業都市
英田郡西粟倉村	2,903	549	1,113	110	18.9%	38.3%	-19.4%	商業都市
久米郡久米南町	12,973	6,375	3,193	238	49.1%	24.6%	24.5%	工業都市
久米郡美咲町	63,365	25,289	5,922	225	39.9%	9.3%	30.6%	工業都市
加賀郡吉備中央町	64,129	41,145	5,943	748	64.2%	9.3%	54.9%	工業都市

※製造業の売上が最も高い地域を工業都市、卸小売が最も高い地域を商業都市、特定の業種の売上60%以上の場合には、超〇〇都市、製造・卸小売の売上が均衡(差が10%未満)している場合を商工都市と設定。

(平成24年経済センサスのデータを用い本会が独自に設定)

## 2. 人口一人当たり売上試算

人口一人当たりの売上高（全産業合算値）は、岡山市北区 14.8 百万円、岡山市東区 6.5 百万円である。岡山県内全体でみると、岡山市北区は、里庄町、勝央町、倉敷市に次いで高く県内 4 位、東区は中位である。

市区町村名	売上試算 (百万円)	H24人口	一人当たり売上 試算(百万円)
岡山県	18,732,964	1,936,575	9.7
岡山市	6,918,772	712,775	9.7
岡山市北区	4,517,065	304,720	14.8
岡山市中区	553,475	143,610	3.9
岡山市東区	623,731	96,265	6.5
岡山市南区	1,224,501	168,180	7.3
倉敷市	7,127,412	477,698	14.9
津山市	722,117	105,123	6.9
玉野市	526,749	63,077	8.4
笠岡市	333,687	52,714	6.3
井原市	256,089	42,941	6.0
総社市	386,463	66,405	5.8
高梁市	221,590	34,060	6.5
新見市	199,067	32,737	6.1
備前市	341,970	36,803	9.3
瀬戸内市	178,963	37,652	4.8
赤磐市	130,681	43,291	3.0
真庭市	213,863	47,725	4.5
美作市	112,991	29,441	3.8
浅口市	137,207	35,440	3.9
和気郡和気町	50,504	15,092	3.3
都窪郡早島町	151,407	12,118	12.5
浅口郡里庄町	208,526	10,880	19.2
小田郡矢掛町	63,496	14,808	4.3
真庭郡新庄村	1,441	914	1.6
苫田郡鏡野町	86,984	13,283	6.5
勝田郡勝央町	189,592	11,145	17.0
勝田郡奈義町	30,023	5,982	5.0
英田郡西粟倉村	2,903	1,475	2.0
久米郡久米南町	12,973	5,164	2.5
久米郡美咲町	63,365	15,287	4.1
加賀郡吉備中央町	64,129	12,545	5.1

(平成 24 年経済センサス・岡山県毎月流動人口：人口は平成 24 年 10 月現在)

### 3. 農業

岡山市北区は、津山市、真庭市、倉敷市に次いで多く県内 4 位であり、都市機能とともに、農業の存在感も高い地域である。東区も約 2,500 経営体が存在しており、農家の多い地域に位置付けられる。

単位：経営体

新 旧 市 区 町 村	農 林 業 経 営 体	農 業		林 業 経 営 体	家 族 経 営 体
		経 営 体	家 族 経 営 体		
<b>県 計</b>	<b>46,119</b>	<b>44,880</b>	<b>44,470</b>	<b>4,505</b>	<b>4,147</b>
岡 山 市	8,846	8,829	8,778	62	53
北 区	3,270	3,255	3,231	57	48
中 区	613	612	611	1	1
東 区	2,594	2,594	2,579	3	3
南 区	2,369	2,368	2,357	1	1
倉 敷 市	3,977	3,972	3,961	14	12
津 山 市	4,264	4,136	4,104	424	368
玉 野 市	485	485	484	2	2
笠 岡 市	606	606	592	1	1
井 原 市	1,242	1,242	1,237	22	22
総 社 市	1,941	1,940	1,922	23	23
高 梁 市	2,383	2,316	2,289	337	330
新 見 市	2,570	2,413	2,374	760	726
備 前 市	489	486	483	15	13
瀬 戸 内 市	1,313	1,313	1,301	2	2
赤 磐 市	1,804	1,791	1,781	55	53
真 庭 市	4,096	3,827	3,773	937	885
美 作 市	2,697	2,444	2,426	586	497
浅 口 市	523	523	518	2	2
和 気 町	754	753	742	15	14
早 島 町	133	133	133	-	-
里 庄 町	52	52	52	-	-
矢 掛 町	851	850	837	14	13
新 庄 村	152	140	139	46	39
鏡 野 町	1,528	1,432	1,409	385	354
勝 央 町	868	865	853	37	35
奈 義 町	621	612	601	56	47
西 粟 倉 村	205	155	153	138	122
久 米 南 町	645	641	633	58	55
美 咲 町	1,406	1,311	1,303	263	247
吉 備 中 央 町	1,668	1,613	1,592	251	232

(2010 年世界農水産業センサス)

#### 4. 工業

岡山市北区には 316 事業所があり、一人当たり現金給与総額、一事業所当たり製造品出荷額等は大きくない。岡山市東区には 153 事業所があり、一人当たり現金給与総額、一事業所当たり製造品出荷額等は北区よりも大きいものの、岡山県全体と比べると、ともに下回っている。

	小売							
	事業所数	従業者数	年間商品販売額 (百万円)	売場面積 (㎡)	事業所当たり販売額	一人当たり販売額	事業所当たり従業者数	一事業所当たり面積 (㎡)
100 岡山市	4,287	36,761	804,979	868,272	188	22	8.6	202.5
101 北区	2,312	19,350	436,829	424,364	189	23	8.4	183.5
102 中区	607	5,600	119,213	128,846	196	21	9.2	212.3
103 東区	524	4,038	84,729	112,262	162	21	7.7	214.2
104 南区	844	7,773	164,209	202,800	195	21	9.2	240.3
202 倉敷市	2,823	22,733	458,968	606,722	163	20	8.1	214.9
203 津山市	800	6,841	131,779	169,230	165	19	8.6	211.5
204 玉野市	398	2,135	37,423	60,464	94	18	5.4	151.9
205 笠岡市	351	2,130	36,521	47,351	104	17	6.1	134.9
207 井原市	344	1,734	28,500	50,732	83	16	5.0	147.5
208 総社市	385	2,957	55,918	77,563	145	19	7.7	201.5
209 高梁市	376	1,818	27,260	53,161	73	15	4.8	141.4
210 新見市	336	1,724	27,767	28,314	83	16	5.1	84.3
211 備前市	300	1,654	41,509	33,000	138	25	5.5	110.0
212 瀬戸内市	209	1,410	21,162	35,285	101	15	6.7	168.8
213 赤磐市	215	1,871	31,295	55,328	146	17	8.7	257.3
214 真庭市	515	2,599	42,035	61,562	82	16	5.0	119.5
215 美作市	260	1,311	21,258	39,128	82	16	5.0	150.5
216 浅口市	221	1,416	22,827	45,506	103	16	6.4	205.9
346 和気町	86	554	9,643	20,049	112	17	6.4	233.1
423 早島町	62	521	9,367	3,510	151	18	8.4	56.6
445 里庄町	53	418	9,960	4,390	188	24	7.9	82.8
461 矢掛町	151	757	10,629	21,934	70	14	5.0	145.3
586 新庄村	9	24	X	224			2.7	24.9
606 鏡野町	77	640	12,184	22,354	158	19	8.3	290.3
622 勝央町	81	519	12,043	12,570	149	23	6.4	155.2
623 奈義町	49	192	X	3,082			3.9	62.9
643 西粟倉村	9	26	597	1,177	66	23	2.9	130.8
663 久米南町	43	209	2,380	3,544	55	11	4.9	82.4
666 美咲町	91	336	3,310	5,818	36	10	3.7	63.9
681 吉備中央町	110	393	5,752	8,464	52	15	3.6	76.9

※Xは秘匿項目

(平成 26 年工業統計)

## 5. 商業

### (1) 小売業事業所数等

岡山市北区は倉敷市に次いで事業所数・従業者数等が多く、事業所あたり・一人あたり販売額も高位に位置付けられる。東区は北区、倉敷市には及ばないものの、他の地域よりは事業所数・従業者数等が多い。

	小売							
	事業所数	従業者数	年間商品販売額 (百万円)	売場面積 (㎡)	事業所あたり販売額	一人あたり販売額	事業所あたり従業者数	一事業所あたり面積 (㎡)
100 岡山市	4,287	36,761	804,979	868,272	188	22	8.6	202.5
101 北区	2,312	19,350	436,829	424,364	189	23	8.4	183.5
102 中区	607	5,600	119,213	128,846	196	21	9.2	212.3
103 東区	524	4,038	84,729	112,262	162	21	7.7	214.2
104 南区	844	7,773	164,209	202,800	195	21	9.2	240.3
202 倉敷市	2,823	22,733	458,968	606,722	163	20	8.1	214.9
203 津山市	800	6,841	131,779	169,230	165	19	8.6	211.5
204 玉野市	398	2,135	37,423	60,464	94	18	5.4	151.9
205 笠岡市	351	2,130	36,521	47,351	104	17	6.1	134.9
207 井原市	344	1,734	28,500	50,732	83	16	5.0	147.5
208 総社市	385	2,957	55,918	77,563	145	19	7.7	201.5
209 高梁市	376	1,818	27,260	53,161	73	15	4.8	141.4
210 新見市	336	1,724	27,767	28,314	83	16	5.1	84.3
211 備前市	300	1,654	41,509	33,000	138	25	5.5	110.0
212 瀬戸内市	209	1,410	21,162	35,285	101	15	6.7	168.8
213 赤磐市	215	1,871	31,295	55,328	146	17	8.7	257.3
214 真庭市	515	2,599	42,035	61,562	82	16	5.0	119.5
215 美作市	260	1,311	21,258	39,128	82	16	5.0	150.5
216 浅口市	221	1,416	22,827	45,506	103	16	6.4	205.9
346 和気町	86	554	9,643	20,049	112	17	6.4	233.1
423 早島町	62	521	9,367	3,510	151	18	8.4	56.6
445 里庄町	53	418	9,960	4,390	188	24	7.9	82.8
461 矢掛町	151	757	10,629	21,934	70	14	5.0	145.3
586 新庄村	9	24	X	224			2.7	24.9
606 鏡野町	77	640	12,184	22,354	158	19	8.3	290.3
622 勝央町	81	519	12,043	12,570	149	23	6.4	155.2
623 奈義町	49	192	X	3,082			3.9	62.9
643 西粟倉村	9	26	597	1,177	66	23	2.9	130.8
663 久米南町	43	209	2,380	3,544	55	11	4.9	82.4
666 美咲町	91	336	3,310	5,818	36	10	3.7	63.9
681 吉備中央町	110	393	5,752	8,464	52	15	3.6	76.9

(平成 26 年商業統計)



(2) 小売吸引力指数

岡山市北区の小売吸引力指数は県内で最も高い。なお、同指数がプラスの市部は南区、津山市、備前市のみである。東区については若干のマイナスであるが、他の地域に比べると高い。

	H26			
	年間商品 販売額(百万 円)	人口	一人当たり	小売吸引力指数
岡山県	1,865,067	1,924,556	0.969089494	
100 岡山市	804,979	714,583	1.12650175	1.16
101 北区	436,829	306,610	1.424705652	1.47
102 中区	119,213	144,239	0.826496301	0.85
103 東区	84,729	95,569	0.886574098	0.91
104 南区	164,209	168,165	0.976475485	1.01
202 倉敷市	458,968	478,714	0.95875199	0.99
203 津山市	131,779	103,350	1.275074988	1.32
204 玉野市	37,423	61,515	0.608355686	0.63
205 笠岡市	36,521	51,497	0.709186943	0.73
207 井原市	28,500	41,633	0.684553119	0.71
208 総社市	55,918	66,494	0.840948055	0.87
209 高梁市	27,260	33,265	0.819479934	0.85
210 新見市	27,767	31,565	0.879676857	0.91
211 備前市	41,509	35,585	1.166474638	1.20
212 瀬戸内市	21,162	37,021	0.571621512	0.59
213 赤磐市	31,295	43,150	0.725260718	0.75
214 真庭市	42,035	46,432	0.905302378	0.93
215 美作市	21,258	28,590	0.743546695	0.77
216 浅口市	22,827	34,699	0.657857575	0.68
346 和気町	9,643	14,708	0.655629589	0.68
423 早島町	9,367	12,178	0.76917392	0.79
445 里庄町	9,960	10,870	0.916283349	0.95
461 矢掛町	10,629	14,451	0.735520033	0.76
586 新庄村	X	891		
606 鏡野町	12,184	12,993	0.937735704	0.97
622 勝央町	12,043	10,987	1.096113589	1.13
623 奈義町	X	5,968		
643 西粟倉村	597	1,455	0.410309278	0.42
663 久米南町	2,380	5,009	0.475144739	0.49
666 美咲町	3,310	14,837	0.223090921	0.23
681 吉備中央町	5,752	12,116	0.47474414	0.49

小売吸引力指数：各市の人口1人あたりの小売販売額を県の1人あたりの小売販売額で除したもの。指数が1.00以上の場合は、買物客を外部から引き付け、1.00未満の場合は、外部に流出していると思われる。

(平成26年商業統計・岡山県毎月流動人口調査：人口は平成26年10月現在)

## 6. サービス経済化の進展

岡山県全体では産業全体に占める第三次産業の比率が 77.6%の中で、北区の第三次産業の比率は極めて高くサービス経済化が進展している。

※第一次産業に比して第二次産業の収益が高く、第二次産業に比して第三次産業の収益が高いことから、より収益の高い産業へ労働力が移動すること、〔2〕経済の発展に伴い、一定程度モノが行き渡ると食料品や工業品といった第一次・第二次産業の生産品の需要は飽和し、第三次産業が提供する各種サービスの需要が増加すること、といった要因から経済活動の重点が、順次、第三次産業へ移っていくことを示した。

<3次産業の占める割合(事業所数)>

	A~B 農林 漁業	C・D・E・F・H 製造業等	I 卸売業, 小 売業	G・J・K・L・ M・N・O・P・Q・ R サービス業	3次比率
岡山県	0.6%	21.8%	26.8%	50.8%	77.6%
岡山市	0.3%	17.4%	27.1%	55.2%	82.3%
北区	0.3%	12.4%	27.0%	60.3%	87.3%
中区	0.3%	20.1%	24.8%	54.8%	79.6%
東区	0.6%	24.5%	26.1%	48.7%	74.8%
南区	0.4%	26.1%	29.0%	44.4%	73.4%
倉敷市	0.2%	22.8%	26.5%	50.5%	77.0%
津山市	0.8%	19.8%	28.0%	51.4%	79.4%
玉野市	0.4%	23.9%	23.7%	51.9%	75.6%
笠岡市	0.8%	24.7%	27.0%	47.5%	74.5%
井原市	1.1%	28.4%	27.7%	42.8%	70.5%
総社市	0.4%	23.7%	26.5%	49.4%	75.9%
高梁市	1.0%	20.2%	28.3%	50.5%	78.8%
新見市	2.0%	23.7%	27.2%	47.1%	74.3%
備前市	0.8%	32.6%	26.9%	39.8%	66.6%
瀬戸内市	1.1%	30.4%	24.8%	43.7%	68.5%
赤磐市	1.0%	29.0%	23.9%	46.1%	70.0%
真庭市	1.9%	26.9%	28.2%	43.0%	71.1%
美作市	1.1%	27.0%	26.2%	45.7%	71.9%
浅口市	0.2%	25.8%	28.9%	45.1%	74.0%
和気町	1.2%	33.5%	23.2%	42.1%	65.3%
早島町	0.2%	27.8%	32.0%	40.0%	72.0%
里庄町	0.0%	23.3%	25.3%	51.4%	76.7%
矢掛町	1.1%	31.7%	29.4%	37.7%	67.2%
新庄村	6.5%	30.4%	28.3%	34.8%	63.0%
鏡野町	4.3%	28.1%	22.0%	45.6%	67.6%
勝央町	1.1%	33.9%	24.1%	41.0%	65.0%
奈義町	7.5%	29.2%	26.7%	36.7%	63.3%
西粟倉村	3.0%	55.2%	19.4%	22.4%	41.8%
久米南町	3.6%	26.5%	30.1%	39.8%	69.9%
美咲町	1.3%	33.1%	22.9%	42.7%	65.6%
吉備中央町	4.3%	27.3%	28.0%	40.4%	68.4%

(平成 26 年経済センサス)

## 7. 観光

岡山市全体では有力な観光地を有しているが、商工会エリア（建部・御津・上道）の観光客数はそれぞれ10万人程度である。

<主要観光地の入込客数推移>

(単位:千人)

	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	H27/H24
後楽園・岡山城周辺	1,824	1,829	2,021	2,212	121.3%
岡山市・吉備路	1,096	1,102	1,190	1,122	102.4%
建部・御津	106	119	83	157	148.1%
西大寺	131	163	128	123	93.9%
瀬戸・上道	176	180	171	172	97.7%
倉敷美観地区	3,151	3,069	3,065	3,534	112.2%
鷲羽山	1,217	1,268	1,125	1,126	92.5%
津山・鶴山公園	1,190	1,331	1,182	1,228	103.2%
玉野・渋川	2,059	2,153	2,130	2,132	103.5%
笠岡・笠岡諸島	1,091	1,168	1,226	1,266	116.0%
井原・田中苑	402	414	424	440	109.5%
吉備路・備中国分寺	305	331	485	514	168.5%
高梁・備中松山城	199	204	210	215	108.0%
成羽・吹屋	202	189	142	153	75.7%
新見・井倉峡	305	324	298	307	100.7%
備前・閑谷学校	301	237	270	218	72.4%
日生・日生諸島	621	363	530	543	87.4%
牛窓	133	159	163	177	133.1%
邑久・黒井山	512	486	464	467	91.2%
吉井	235	235	251	270	114.9%
勝山・神庭の滝	215	301	272	273	127.0%
落合・醍醐桜	244	276	305	268	109.8%
湯原・湯原温泉	403	392	376	380	94.3%
蒜山高原	2,790	2,850	2,512	2,504	89.7%
美作・湯郷温泉	991	989	1,027	1,059	106.9%
英田・岡山国際サーキット	468	357	327	305	65.2%
矢掛・矢掛本陣	202	181	227	251	124.3%
奥津・奥津温泉	368	352	302	349	94.8%
上斎原・恩原高原	206	207	212	185	89.8%
勝央・ノースヴィレッジ	443	522	452	552	124.6%
西粟倉・あわくらんど	178	204	173	190	106.7%
久米南・誕生寺	176	169	163	164	93.2%

(岡山県観光客動態調査報告書)



## Ⅱ 岡山北商工会エリアの経済概況

## 1. 岡山北商工会エリアの総売上高（試算）

### （1）岡山市北区の総売上高（試算）と岡山北商工会の割合

岡山市北区の総売上高（試算）は、約 4.5 兆円、卸売業、小売業が最も多く約 1.8 兆円、次いで金融業、保険業が約 6,500 億円の「商業都市」である。

岡山北商工会エリア（建部・御津・一宮・津高）の総売上高（試算）は 3,800 億円であり、卸売業、小売業が約 1,100 億円（うち、大規模量販店約 200 億円）、製造業が約 900 億円である。

北区に占める商工会エリアの割合（売上高ベース）では、農業が最も高く、47.7%、次いで製造業が 29.1%である。

（単位：百万円）

		岡山市北区			商工会エリア割合(北区)			
		事業所数	売上高	比率	事業所数	推定売上高	事業所数	推定売上高
A~R	全産業(S公務を除く)	17,709	4,517,065	99.7%	1,689	385,422	9.5%	8.5%
A~B	農林漁業	44	4,772	0.1%	21	2,278	47.7%	47.7%
C	鉱業, 採石業, 砂利採取業	10		0.0%	5	0	50.0%	
D	建設業	1,230	313,237	6.9%	229	38,964	18.6%	12.4%
E	製造業	760	314,931	7.0%	147	91,792	19.3%	29.1%
F	電気・ガス・熱供給・水道業	6		0.0%	0	0	0.0%	
G	情報通信業	338	137,479	3.0%	20	4,000	5.9%	2.9%
H	運輸業, 郵便業	301	124,102	2.7%	54	22,264	17.9%	17.9%
I	卸売業, 小売業	4,830	1,890,159	41.8%	430	116,654	8.9%	6.2%
J	金融業, 保険業	486	650,630	14.4%	26	17,404	5.3%	2.7%
K	不動産業, 物品賃貸業	1,624	156,940	3.5%	72	6,958	4.4%	4.4%
L	学術研究, 専門・技術サービス業	1,005	74,666	1.7%	71	2,627	7.1%	3.5%
M	宿泊業, 飲食サービス業	2,641	78,998	1.7%	114	3,410	4.3%	4.3%
N	生活関連サービス業, 娯楽業	1,449	107,141	2.4%	165	12,200	11.4%	11.4%
O	教育, 学習支援業	462	100,369	2.2%	42	3,609	9.1%	3.6%
P	医療, 福祉	1,136	410,598	9.1%	134	48,433	11.8%	11.8%
Q	複合サービス事業	73		0.0%	18	0	24.7%	
R	サービス業(他に分類されないもの)	1,314	138,186	3.1%	141	14,828	10.7%	10.7%

（平成 24 年経済センサス）

(2) 岡山市東区の総売上高と北商工会の割合

岡山市東区の総売上高（試算）は、約 6,200 億円、製造業が最も多く 3,600 億円、次いで卸売業、小売業が約 1,000 億円の「工業都市」である。

岡山北商工会エリア（上道）の総売上高（試算）は 800 億円であり、卸売業、小売業が約 380 億円（うち大規模量販店約 100 億円）、製造業が約 210 億円と商業に特徴がある地域である。

東区に占める商工会エリアの割合（売上高ベース）では、情報通信業が最も高く 59.4%、次いで農業の 35.7%である。

(単位：百万円)

	岡山市東区			商工会エリア割合(東区)				
	事業所数	売上高	比率	事業所数	推定売上高	事業所数	推定売上高	
A~R	全産業(S公務を除く)	3,074	623,731	100.0%	547	83,537	17.8%	13.4%
A~B	農林漁業	14	260	0.0%	5	93	35.7%	35.7%
C	鉱業, 採石業, 砂利採取業	1	-		1	0	100.0%	
D	建設業	330	26,650	4.3%	54	4,361	16.4%	16.4%
E	製造業	320	366,072	58.7%	37	21,164	11.6%	5.8%
F	電気・ガス・熱供給・水道業	1	-		0	0	0.0%	
G	情報通信業	11	1,346	0.2%	4	800	36.4%	59.4%
H	運輸業, 郵便業	125	31,156	5.0%	23	5,733	18.4%	18.4%
I	卸売業, 小売業	832	108,853	17.5%	148	38,727	17.8%	35.6%
J	金融業, 保険業	55	23,184	3.7%	11	2,318	20.0%	10.0%
K	不動産業, 物品賃貸業	130	5,947	1.0%	19	869	14.6%	14.6%
L	学術研究, 専門・技術サービス業	83	4,164	0.7%	20	502	24.1%	12.0%
M	宿泊業, 飲食サービス業	288	5,625	0.9%	61	1,191	21.2%	21.2%
N	生活関連サービス業, 娯楽業	280	8,887	1.4%	48	762	17.1%	8.6%
O	教育, 学習支援業	99	2,076	0.3%	16	168	16.2%	8.1%
P	医療, 福祉	244	24,661	4.0%	43	4,346	17.6%	17.6%
Q	複合サービス事業	25	3,905	0.6%	3	0	12.0%	0.0%
R	サービス業(他に分類されないもの)	236	10,943	1.8%	54	2,504	22.9%	22.9%

(平成 24 年経済センサス)

## 2. 大規模小売店の動向（量販店景況調査）

### （1）岡山北商工会エリア 17 店の売上状況

岡山北商工会エリアの大規模小売店の売上高は 10 億円以下、30 億円以下の企業が多い。量販店景況調査に応じていただけなかった小売店も存在することから、これらも勘案した総売上高は約 300 億円である。

年間売上金額	店舗数	割合
1. 1億円以下	0	0.0%
2. 5億円以下	3	17.6%
3. 10億円以下	4	23.5%
4. 30億円以下	4	23.5%
5. 30億円超	3	17.6%
6. 未回答	3	17.6%
	17	100.0%

（量販店景況調査：岡山北商工会）

### （2）岡山北商工会エリア 17 店の来店客数

岡山北商工会エリアの大規模小売店の来店者数（一日あたり）は 3,000 人以下の企業が多い。量販店景況調査に応じていただけなかった小売店も存在することから、これらも勘案した総来店者数は約 2 万 5 千人である。

来店客数(一日)	店舗数	割合
1. 500人未満	5	29.4%
2. 1,000人以下	2	11.8%
3. 3,000人以下	6	35.3%
4. 3,000人超	1	5.9%
5. 未回答	3	17.6%
	17	100.0%

（量販店景況調査：岡山北商工会）

### （3）岡山北商工会エリア 17 店の従業員数

岡山北商工会エリアの大規模小売店の従業員数は 20 人以下の企業が多い。量販店景況調査に応じていただけなかった小売店も存在することから、これらも勘案した従業員数は約 1,000 人である。

従業員数	店舗数	割合
1. 20人以下	6	35.3%
2. 50人以下	4	23.5%
3. 100人以下	2	11.8%
4. 100人超	3	17.6%
5. 未回答	2	11.8%
	17	100.0%

（量販店景況調査：岡山北商工会）



### 3. 日常的支出の消費額の推計

家計調査と平成 27 年人口から本会 5 地域の日常的支出の消費額を推計すると、一宮が約 256 億円と最も多く、次いで津高の 242 億円である。一宮・津高・上道の 3 地区については域内消費額よりも販売額が多い消費流入地域である。

#### < 岡山北商工会エリア人口および推定市場規模(日常的支出額) >

(単位:人)

年齢	建部	御津	一宮	津高	上道
	人口	人口	人口	人口	人口
総計	5,787	9,456	21,336	20,173	16,348
15歳未満	497	954	2,934	2,771	2,154
15～64歳	2,844	5,115	12,198	12,206	9,812
65歳以上	2,446	3,387	6,204	5,196	4,382
高齢化率	42.3%	35.8%	29.1%	25.8%	26.8%

(単位:百万円)

年間消費額(一人当たり)	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2
年間総消費額	6,944	11,347	25,603	24,208	19,618
年間高齢者消費額	2,935	4,064	7,445	6,235	5,258

(単位:百万円)

地区内推定販売額 ※卸小売の合計値	3,550	9,400	50,091	53,613	38,727
----------------------	-------	-------	--------	--------	--------

域内消費率	51.1%	82.8%	195.6%	221.5%	197.4%
-------	-------	-------	--------	--------	--------

(家計調査・岡山県毎月流動人口から本会推計、地区内推定販売額は本会独自推計)

#### 4. 将来人口推計

国立社会保障人口問題研究所推計の日本の将来人口推計をもとに、各地区の将来人口を推計（平成 42 年）すると、全地域で人口の減少が予想されるが、一宮・津高・上道の 3 地区ではその減少幅は小さく、65 歳以上の高齢者人口は増加する。

（単位：人）

建部	人口	推定人口			H27-H42
		H27	H32	H37	
年齢					
総計	5,787	5,379	4,995	4,635	-1,152
15歳未満	497	441	400	370	-127
15～64歳	2,844	2,627	2,429	2,203	-641
65歳以上	2,446	2,322	2,183	2,085	-361
高齢化率	42.3%	43.2%	43.7%	45.0%	

御津	人口	推定人口			H27-H42
		H27	H32	H37	
年齢					
総計	9,456	8,878	8,312	7,761	-1,695
15歳未満	954	869	801	749	-205
15～64歳	5,115	4,628	4,272	3,983	-1,132
65歳以上	3,387	3,384	3,244	3,031	-356
高齢化率	35.8%	38.1%	39.0%	39.1%	

一宮	人口	推定人口			H27-H42
		H27	H32	H37	
年齢					
総計	21,336	21,203	20,916	20,538	-798
15歳未満	2,934	2,774	2,583	2,402	-532
15～64歳	12,198	11,953	11,760	11,506	-692
65歳以上	6,204	6,542	6,671	6,758	554
高齢化率	29.1%	30.9%	31.9%	32.9%	

津高	人口	推定人口			H27-H42
		H27	H32	H37	
年齢					
総計	20,173	20,047	19,776	19,419	-754
15歳未満	2,771	2,619	2,439	2,269	-502
15～64歳	12,206	11,961	11,768	11,513	-693
65歳以上	5,196	5,479	5,587	5,660	464
高齢化率	25.8%	27.3%	28.3%	29.1%	

上道	人口	推定人口			H27-H42
		H27	H32	H37	
年齢					
総計	16,348	16,246	16,027	15,737	-611
15歳未満	2,154	2,036	1,896	1,763	-391
15～64歳	9,812	9,615	9,460	9,255	-557
65歳以上	4,382	4,621	4,712	4,773	391
高齢化率	26.8%	28.4%	29.4%	30.3%	

（「日本の将来人口推計」のデータを用い、建部・御津については平成 15 年推計の増減率、他地区は平成 25 年推計の岡山市の増減率を当てはめて本会推計）

### Ⅲ 岡山市北区・東区の経済動向

## 1. 小企業、小規模事業性業種

### (1) 小企業性業種

従業者数 5 人以下の小企業の占める割合の高い業種（小企業性業種）は多岐にわたる。特に事業所数が多い業種では、不動産賃貸業・管理業、洗濯・理容・美容・浴場業、飲食店、飲食料品小売業、医療業に小企業性が見られる。

小企業性(従業者5人以下の事業所の占める割合)の高い業種(事業所数10以下・その他、宗教、政治を除く:岡山市北区)

	産業小分類及び従業者規模	事業所数			割合
		総数	5人以下	20人以下	5人以下
1	69 不動産賃貸業・管理業	1,222	1,102	1,182	90.2%
2	78 洗濯・理容・美容・浴場業	1,146	1,014	1,129	88.5%
3	68 不動産取引業	282	228	276	80.9%
4	89 自動車整備業	133	104	130	78.2%
5	57 織物・衣服・身の回り品小売業	604	458	583	75.8%
6	72 専門サービス業(他に分類されないもの)	607	453	587	74.6%
7	13 家具・装備品製造業	43	32	43	74.4%
8	07 職別工事業(設備工事業を除く)	320	221	303	69.1%
9	40 インターネット附随サービス業	31	21	29	67.7%
10	59 機械器具小売業	417	282	380	67.6%
11	74 技術サービス業(他に分類されないもの)	382	255	354	66.8%
12	25 はん用機械器具製造業	29	19	25	65.5%
13	90 機械等修理業(別掲を除く)	118	77	106	65.3%
14	71 学術・開発研究機関	23	15	19	65.2%
15	41 映像・音声・文字情報制作業	76	49	64	64.5%
16	24 金属製品製造業	77	49	74	63.6%
17	46 航空運輸業	11	7	9	63.6%
18	76 飲食店	2,453	1,533	2,269	62.5%
19	53 建築材料、鉱物・金属材料等卸売業	304	182	278	59.9%
20	61 無店舗小売業	164	96	144	58.5%
21	47 倉庫業	28	16	25	57.1%
22	51 繊維・衣服等卸売業	106	58	92	54.7%
23	08 設備工事業	326	176	283	54.0%
24	88 廃棄物処理業	52	28	45	53.8%
25	15 印刷・同関連業	93	49	73	52.7%
26	58 飲食料品小売業	808	425	707	52.6%
27	83 医療業	851	447	771	52.5%
28	73 広告業	63	33	54	52.4%
29	77 持ち帰り・配達飲食サービス業	186	97	169	52.2%
30	67 保険業(保険媒介代理業、保険サービス業を含む)	284	148	224	52.1%
31	86 郵便局	60	31	59	51.7%
32	54 機械器具卸売業	585	298	533	50.9%
33	06 総合工事業	534	271	483	50.7%

(平成 26 年経済センサス)

(2) 小規模企業性業種

従業者数20人以下の小規模企業の占める割合の高い業種(小規模企業性業種)は多岐にわたっており、その業種数は40(分類総数95)にのぼる。特に事業所数が多い業種では、洗濯・理容・美容・浴場業、不動産賃貸業・管理業、飲食店、医療業、飲食料点小売業であり、総じて生活に関連したサービスに小規模企業性が見られる

小規模企業性(従業者20人以下の事業所の占める割合)の高い業種(事業所数10以下・その他、宗教、政治を除く:岡山市北区)

	産業小分類及び従業者規模	事業所数			割合
		総数	5人以下	20人以下	20人以下
1	13 家具・装備品製造業	43	32	43	100.0%
2	78 洗濯・理容・美容・浴場業	1,146	1,014	1,129	98.5%
3	86 郵便局	60	31	59	98.3%
4	68 不動産取引業	282	228	276	97.9%
5	89 自動車整備業	133	104	130	97.7%
6	69 不動産賃貸業・管理業	1,222	1,102	1,182	96.7%
7	72 専門サービス業(他に分類されないもの)	607	453	587	96.7%
8	57 織物・衣服・身の回り品小売業	604	458	583	96.5%
9	24 金属製品製造業	77	49	74	96.1%
10	07 職別工事業(設備工事業を除く)	320	221	303	94.7%
11	10 飲料・たばこ・飼料製造業	16	7	15	93.8%
12	40 インターネット附随サービス業	31	21	29	93.5%
13	74 技術サービス業(他に分類されないもの)	382	255	354	92.7%
14	76 飲食店	2,453	1,533	2,269	92.5%
15	53 建築材料、鉱物・金属材料等卸売業	304	182	278	91.4%
16	59 機械器具小売業	417	282	380	91.1%
17	54 機械器具卸売業	585	298	533	91.1%
18	77 持ち帰り・配達飲食サービス業	186	97	169	90.9%
19	52 飲食料品卸売業	249	122	226	90.8%
20	70 物品賃貸業	139	68	126	90.6%
21	83 医療業	851	447	771	90.6%
22	06 総合工事業	534	271	483	90.4%
23	90 機械等修理業(別掲を除く)	118	77	106	89.8%
24	47 倉庫業	28	16	25	89.3%
25	61 無店舗小売業	164	96	144	87.8%
26	58 飲食料品小売業	808	425	707	87.5%
27	21 窯業・土石製品製造業	40	17	35	87.5%
28	01 農業	46	19	40	87.0%
29	08 設備工事業	326	176	283	86.8%
30	51 繊維・衣服等卸売業	106	58	92	86.8%
31	88 廃棄物処理業	52	28	45	86.5%
32	25 はん用機械器具製造業	29	19	25	86.2%
33	73 広告業	63	33	54	85.7%
34	26 生産用機械器具製造業	72	33	61	84.7%
35	41 映像・音声・文字情報制作業	76	49	64	84.2%
36	50 各種商品卸売業	6	3	5	83.3%
37	11 繊維工業	75	32	62	82.7%
38	71 学術・開発研究機関	23	15	19	82.6%
39	46 航空運輸業	11	7	9	81.8%
40	28 電子部品・デバイス・電子回路製造業	5	3	4	80.0%

(平成26年経済センサス)

## 2. 事業所数

### (1) 岡山市北区

平成 26 年には、岡山市北区の事業所数は 18,273 存在し、その内訳は、卸売業、小売業の割合が 27.0%、宿泊業、飲食サービス業の割合が 14.9%となっている。下図に示すとおり、サービス業の事業所割合が 60%超のサービス経済化が進展している地域である。

産業中分類	事業所数	割合
A～B 農林漁業	52	0.3%
C 鉱業, 採石業, 砂利採取業	6	0.0%
D 建設業	1,180	6.5%
E 製造業	757	4.1%
F 電気・ガス・熱供給・水道業	6	0.0%
G 情報通信業	330	1.8%
H 運輸業, 郵便業	312	1.7%
I 卸売業, 小売業	4,941	27.0%
J 金融業, 保険業	479	2.6%
K 不動産業, 物品賃貸業	1,639	9.0%
L 学術研究, 専門・技術サービス業	1,066	5.8%
M 宿泊業, 飲食サービス業	2,726	14.9%
N 生活関連サービス業, 娯楽業	540	3.0%
O 教育, 学習支援業	1,505	8.2%
P 医療, 福祉	1,327	7.3%
Q 複合サービス事業	84	0.5%
R サービス業(他に分類されないもの)	1,323	7.2%
	18,273	100.0%

産業中分類	事業所数	割合
A～B 農林漁業	52	0.3%
C・D・E・F・H 製造業等	2,261	12.4%
I 卸売業, 小売業	4,941	27.0%
G・J・K・L・M・N・O・P・Q・R サービス業	11,019	60.3%
	18,273	100.0%

(平成 26 年経済センサス)

(2) 岡山市東区

平成 26 年には岡山市東区の事業所数は、3,158 存在し、その内訳は卸売業、小売業の割合が 26.1%、建設業の割合が 10.2%となっている。下図に示すとおり、サービス業の事業所割合が 40%を超える。北区に比べると、商業・サービス業の比率が低く、建設業・製造業が高い産業構造となっている。

産業中分類	事業所数	割合
A~B 農林漁業	20	0.6%
C 鉱業, 採石業, 砂利採取業	1	0.0%
D 建設業	327	10.4%
E 製造業	321	10.2%
F 電気・ガス・熱供給・水道業	1	0.0%
G 情報通信業	12	0.4%
H 運輸業, 郵便業	125	4.0%
I 卸売業, 小売業	824	26.1%
J 金融業, 保険業	57	1.8%
K 不動産業, 物品賃貸業	145	4.6%
L 学術研究, 専門・技術サービス業	74	2.3%
M 宿泊業, 飲食サービス業	300	9.5%
N 生活関連サービス業, 娯楽業	284	9.0%
O 教育, 学習支援業	120	3.8%
P 医療, 福祉	275	8.7%
Q 複合サービス事業	34	1.1%
R サービス業(他に分類されないもの)	238	7.5%
	3,158	100.0%

A~B 農林漁業	20	0.6%
C・D・E・F・H 製造業等	775	24.5%
I 卸売業, 小売業	824	26.1%
G・J・K・L・M・N・O・P・Q・R サービス業	1,539	48.7%
	3,158	100.0%

(平成 26 年経済センサス)

### 3. 農林業

県全体の増減率が84.9%であるのに対し、建部町を除く4地区では、県全体よりも減少率が少ない状況となっている。特に一宮・津高については、減少しているものの、減少幅の少ない地域も存在している。

新旧市区町村	農林業経営体		
	2,005	2,010	増減率
県計	54,318	46,119	84.9%
建部	559	470	84.1%
建部村	100	89	89.0%
竹枝村	114	103	90.4%
上建部村	144	122	84.7%
福渡町	120	106	88.3%
鶴田村	81	50	61.7%
御津	656	564	86.0%
牧山村3-2	35	26	74.3%
葛城村	24	19	79.2%
宇垣村	146	119	81.5%
金川町	58	53	91.4%
五城村	156	138	88.5%
宇甘東村	115	95	82.6%
宇甘西村	97	91	93.8%
布都美村2-1	25	23	92.0%
一宮	466	422	90.6%
一宮村	109	90	82.6%
平津村	157	141	89.8%
馬屋下村	200	191	95.5%
津高	234	212	90.6%
馬屋上村	148	142	95.9%
横井村	86	70	81.4%
上道	489	427	87.3%
角山村	134	110	82.1%
御休村	118	106	89.8%
平島村	93	82	88.2%
浮田村	144	129	89.6%

(世界農林業センサス)



## 4. 工業

### (1) 事業所数

#### 1) 北区

岡山県全体の増減率に比べ、北区の減少率が高い状況となっている。比較的事業所数の多い業種では、食料品製造業、繊維工業、印刷・同関連業、金属製品製造業、生産用機械器具製造業の事業所数が減少している。

産業分類	事業所数									
	計				内従業者30人～299人			内従業者300人以上		
	2010	2012	2013	増減率	2010	2012	2013	2010	2012	2013
岡山県製造業計	3,695	3,661	3,526	95.4%	819	813	812	63	69	67
岡山市製造業計	855	871	820	95.9%	189	190	192	11	14	12
岡山市北区製造業計	336	333	312	92.9%	74	68	69	3	5	3
食料品製造業	43	43	42	97.7%	12	12	11		1	
飲料・たばこ・飼料製造業	6	8	6	100.0%						
繊維工業	37	36	32	86.5%	6	6	7			
木材・木製品製造業(家具を除く)	5	5	5	100.0%						
家具・装備品製造業	11	9	7	63.6%						
パルプ・紙・紙加工品製造業	6	4	5	83.3%	2	2	4			
印刷・同関連業	45	45	44	97.8%	19	19	18	1	1	1
化学工業	10	12	9	90.0%	6	5	3			
石油製品・石炭製品製造業	2	2	2	100.0%						
プラスチック製品製造業(別掲を除く)	14	14	15	107.1%	4	3	3		1	1
ゴム製品製造業	7	6	6	85.7%	2	2	3			
なめし革・同製品・毛皮製造業	2	2	1	50.0%						
窯業・土石製品製造業	19	20	19	100.0%	1					
鉄鋼業	9	8	9	100.0%	2	2	3	1	1	
非鉄金属製造業	1	1		0.0%	1	1				
金属製品製造業	33	33	31	93.9%	3	3	3			
はん用機械器具製造業	10	10	8	80.0%	3	2	3			
生産用機械器具製造業	31	32	29	93.5%	6	4	3	1	1	1
業務用機械器具製造業	6	4	6	100.0%	1		1			
電子部品・デバイス・電子回路製造業	1	1	1	100.0%						
電気機械器具製造業	7	9	8	114.3%	3	4	4			
輸送用機械器具製造業	19	19	17	89.5%	3	3	3			
その他の製造業	12	10	10	83.3%						

(工業統計)

※はん用機械器具製造業：ボイラ・原動機製造業、ポンプ・圧縮機器製造業、一般産業用機械・装置製造業、その他のはん用機械・同部分品製造業

※生産用機械器具製造業：農業用機械製造業、建設機械・鉱山機械製造業、繊維機械製造業、生活関連産業用機械製造業、基礎素材産業用機械製造業、金属加工機械製造業、半導体・フラットパネルディスプレイ製造装置製造業、その他の生産用機械・同部分品製造業

2) 東区

岡山県全体の増減率に比べ、東区の増加率が高い状況となっている。比較的事業所数の多い業種では、金属製品製造業、はん用機械器具製造業の事業所数が増加している。

	事業所数									
	計				内従業者30人～299人			内従業者300人以上		
	2010	2012	2013	増減率	2010	2012	2013	2010	2012	2013
岡山県製造業計	3,695	3,661	3,526	95.4%	819	813	812	63	69	67
岡山市製造業計	855	871	820	95.9%	189	190	192	11	14	12
岡山市東区製造業計	157	160	160	101.9%	50	53	51	3	3	3
食料品製造業	18	16	14	77.8%	4	4	3	1	-	-
飲料・たばこ・飼料製造業	5	5	5	100.0%	1	1	2	-	-	-
繊維工業	15	15	15	100.0%	5	6	5	1	1	1
木材・木製品製造業(家具を除く)	3	3	2	66.7%	1	-	-	-	-	-
家具・装備品製造業	6	6	5	83.3%	1	1	1	-	-	-
パルプ・紙・紙加工品製造業	6	6	6	100.0%	5	5	5	-	-	-
印刷・同関連業	2	5	6	300.0%	1	2	2	-	1	1
化学工業	3	5	5	166.7%	3	3	3	-	-	-
石油製品・石炭製品製造業	1	1	1	100.0%	-	-	-	-	-	-
プラスチック製品製造業(別掲を除く)	8	5	7	87.5%	2	3	3	-	-	-
ゴム製品製造業	2	3	3	150.0%	1	2	1	-	-	-
窯業・土石製品製造業	5	7	7	140.0%	1	1	1	-	-	-
鉄鋼業	7	5	7	100.0%	1	-	-	-	-	-
非鉄金属製造業	4	3	3	75.0%	1	1	1	-	-	-
金属製品製造業	19	23	23	121.1%	5	6	6	-	-	-
はん用機械器具製造業	7	10	9	128.6%	4	6	6	-	-	-
生産用機械器具製造業	25	22	20	80.0%	4	4	4	-	-	-
業務用機械器具製造業	3	1	2	66.7%	2	-	1	-	-	-
電子部品・デバイス・電子回路製造業	1	1	1	100.0%	1	-	-	-	-	-
電気機械器具製造業	2	5	4	200.0%	1	2	1	-	-	-
情報通信機械器具製造業	1	2	2	200.0%	-	1	1	1	1	1
輸送用機械器具製造業	9	5	7	77.8%	3	2	2	-	-	-
その他の製造業	5	6	6	120.0%	3	3	3	-	-	-

(工業統計)

(2) 従業者数

1) 北区

岡山県全体の増減率に比べ、北区の減少率が高い状況となっている。比較的従業者数の多い業種では、食料品製造業、印刷・同関連業、生産用機械器具製造業の従業者が減少している。

産業分類	従業者数(人)			
	2010	2012	2013	増減率
岡山県製造業計	144,288	142,603	141,340	98.0%
岡山市製造業計	28,353	29,085	28,093	99.1%
岡山市北区製造業計	10,389	10,395	9,734	93.7%
食料品製造業	1,398	1,387	1,276	91.3%
飲料・たばこ・飼料製造業	54	55	42	77.8%
繊維工業	804	844	786	97.8%
木材・木製品製造業(家具を除く)	59	65	72	122.0%
家具・装備品製造業	108	94	74	68.5%
パルプ・紙・紙加工品製造業	295	289	333	112.9%
印刷・同関連業	2,403	2,331	2,315	96.3%
化学工業	586	563	356	60.8%
石油製品・石炭製品製造業	10	11	11	110.0%
プラスチック製品製造業(別掲を除く)	523	619	636	121.6%
ゴム製品製造業	368	308	310	84.2%
なめし革・同製品・毛皮製造業	9	9	5	55.6%
窯業・土石製品製造業	256	221	231	90.2%
鉄鋼業	499	514	394	79.0%
非鉄金属製造業	51	46		0.0%
金属製品製造業	651	616	647	99.4%
はん用機械器具製造業	198	216	219	110.6%
生産用機械器具製造業	996	1,126	936	94.0%
業務用機械器具製造業	69	58	118	171.0%
電子部品・デバイス・電子回路製造業	25	22	20	80.0%
電気機械器具製造業	225	252	238	105.8%
輸送用機械器具製造業	659	620	586	88.9%
その他の製造業	143	129	129	90.2%

(工業統計)

2) 東区

岡山県全体の増減率に比べ、東区の減少率は若干低い状況となっている。比較的従業者数の多い業種では、はん用機械器具製造業、情報通信機械器具製造業の従業者数が増加している。

	従業者数(人)			
	2010	2012	2013	増減率
<b>岡山県製造業計</b>	144,288	142,603	141,340	98.0%
<b>岡山市製造業計</b>	28,353	29,085	28,093	99.1%
<b>岡山市東区製造業計</b>	7,354	7,425	7,271	98.9%
食料品製造業	1,001	544	416	41.6%
飲料・たばこ・飼料製造業	374	383	367	98.1%
繊維工業	1,085	1,131	1,059	97.6%
木材・木製品製造業(家具を除く)	41	41	33	80.5%
家具・装備品製造業	106	120	109	102.8%
パルプ・紙・紙加工品製造業	337	393	360	106.8%
印刷・同関連業	60	405	413	688.3%
化学工業	353	498	453	128.3%
石油製品・石炭製品製造業	5	6	6	120.0%
プラスチック製品製造業(別掲を除く)	228	207	235	103.1%
ゴム製品製造業	113	97	96	85.0%
窯業・土石製品製造業	80	101	99	123.8%
鉄鋼業	189	60	83	43.9%
非鉄金属製造業	306	270	268	87.6%
金属製品製造業	498	534	550	110.4%
はん用機械器具製造業	448	742	741	165.4%
生産用機械器具製造業	561	469	443	79.0%
業務用機械器具製造業	83	29	59	71.1%
電子部品・デバイス・電子回路製造業	31	11	11	35.5%
電気機械器具製造業	76	164	119	156.6%
情報通信機械器具製造業	612	673	650	106.2%
輸送用機械器具製造業	508	269	406	79.9%
その他の製造業	259	278	295	113.9%

(工業統計)

(3) 製造品出荷額等

1) 北区

岡山県全体の増減率に比べ、北区の増加率が高い状況となっている。比較的出荷額の多い業種では、印刷・同関連業、プラスチック製品製造業、鉄鋼業、金属製品製造業、生産用機械器具製造業の出荷額が増加している。

産業分類	製造品出荷額等(万円)			
	2010	2012	2013	増減率
岡山県製造業計	770,059,506	762,804,030	767,368,067	99.7%
岡山市製造業計	90,612,193	92,598,726	88,882,614	98.1%
岡山市北区製造業計	28,864,708	31,614,033	30,539,221	105.8%
食料品製造業	5,325,644	4,485,121	5,136,907	96.5%
飲料・たばこ・飼料製造業	179,411	173,202	169,934	94.7%
繊維工業	725,773	695,900	634,069	87.4%
木材・木製品製造業(家具を除く)	93,154	107,932	112,750	121.0%
家具・装備品製造業	118,894	105,000	112,342	94.5%
パルプ・紙・紙加工品製造業	X	X	1,047,706	
印刷・同関連業	10,017,729	10,068,498	10,516,449	105.0%
化学工業	2,656,382	2,849,293	1,549,579	58.3%
石油製品・石炭製品製造業	X	X	X	
プラスチック製品製造業(別掲を除く)	1,312,658	3,263,050	2,816,657	214.6%
ゴム製品製造業	464,110	423,237	362,070	78.0%
なめし革・同製品・毛皮製造業	X	X	X	
窯業・土石製品製造業	396,681	489,635	525,166	132.4%
鉄鋼業	1,589,189	1,941,865	1,762,252	110.9%
非鉄金属製造業	X	X		
金属製品製造業	1,369,911	1,406,405	1,487,803	108.6%
はん用機械器具製造業	306,141	293,514	386,687	126.3%
生産用機械器具製造業	1,979,724	2,666,228	2,307,711	116.6%
業務用機械器具製造業	66,924	71,940	151,598	226.5%
電子部品・デバイス・電子回路製造業	X	X	X	
電気機械器具製造業	219,361	297,778	276,524	126.1%
輸送用機械器具製造業	888,107	1,080,765	885,176	99.7%
その他の製造業	186,816	221,454	202,467	108.4%

(工業統計)

2) 東区

岡山県全体の増減率に比べ、東区の減少率が高い状況となっている。比較的出荷額の多い業種では、繊維工業、化学工業、金属製品製造業、はん用機械器具製造業は出荷額を増加させている。

	製造品出荷額等(万円)			
	2010	2012	2013	増減率
岡山県製造業計	770,059,506	762,804,030	767,368,067	99.7%
岡山市製造業計	90,612,193	92,598,726	88,882,614	98.1%
岡山市東区製造業計	34,680,914	32,527,952	30,654,595	88.4%
食料品製造業	2,266,337	1,785,323	1,447,066	63.9%
飲料・たばこ・飼料製造業	10,781,365	10,177,616	9,556,016	88.6%
繊維工業	1,828,406	1,694,895	1,970,998	107.8%
木材・木製品製造業(家具を除く)	X	X	X	
家具・装備品製造業	171,634	171,064	174,477	101.7%
パルプ・紙・紙加工品製造業	1,057,406	1,014,338	936,694	88.6%
印刷・同関連業	X	1,385,552	1,219,302	
化学工業	1,572,323	1,939,290	1,808,044	115.0%
石油製品・石炭製品製造業	X	X	X	
プラスチック製品製造業(別掲を除く)	X	X	X	
ゴム製品製造業	X	X	X	
窯業・土石製品製造業	293,260	398,728	379,025	129.2%
鉄鋼業	986,345	176,742	233,876	23.7%
非鉄金属製造業	988,493	X	840,084	85.0%
金属製品製造業	1,506,175	1,857,387	1,899,603	126.1%
はん用機械器具製造業	1,550,671	3,461,401	3,229,299	208.3%
生産用機械器具製造業	1,328,966	1,013,356	1,067,006	80.3%
業務用機械器具製造業	130,412	X	X	
電子部品・デバイス・電子回路製造業	X	X	X	
電気機械器具製造業	X	210,931	159,716	
情報通信機械器具製造業	X	X	X	
輸送用機械器具製造業	1,211,762	742,389	773,181	63.8%
その他の製造業	1,444,947	1,659,876	1,853,910	128.3%

(工業統計)

(3) 一事業所当たり製造品出荷額等

1) 北区

岡山県全体の増減率に比べ、北区の増加率が高い状況となっている。比較的出荷額の多い業種では、印刷・同関連業、プラスチック製品製造業、鉄鋼業、生産用機械器具製造業では、一事業所あたりの出荷額を増加させている。

産業分類	一事業所当たり製造品出荷額等(万円)			
	2010	2012	2013	増減率
岡山県製造業計	208,406	208,359	217,631	104.4%
岡山市製造業計	105,979	106,313	108,393	102.3%
岡山市北区製造業計	85,907	94,937	97,882	113.9%
食料品製造業	123,852	104,305	122,307	98.8%
飲料・たばこ・飼料製造業	29,902	21,650	28,322	94.7%
繊維工業	19,615	19,331	19,815	101.0%
木材・木製品製造業(家具を除く)	18,631	21,586	22,550	121.0%
家具・装備品製造業	10,809	11,667	16,049	148.5%
パルプ・紙・紙加工品製造業			209,541	
印刷・同関連業	222,616	223,744	239,010	107.4%
化学工業	265,638	237,441	172,175	64.8%
石油製品・石炭製品製造業				
プラスチック製品製造業(別掲を除く)	93,761	233,075	187,777	200.3%
ゴム製品製造業	66,301	70,540	60,345	91.0%
なめし革・同製品・毛皮製造業				
窯業・土石製品製造業	20,878	24,482	27,640	132.4%
鉄鋼業	176,577	242,733	195,806	110.9%
非鉄金属製造業				
金属製品製造業	41,512	42,618	47,994	115.6%
はん用機械器具製造業	30,614	29,351	48,336	157.9%
生産用機械器具製造業	63,862	83,320	79,576	124.6%
業務用機械器具製造業	11,154	17,985	25,266	226.5%
電子部品・デバイス・電子回路製造業				
電気機械器具製造業	31,337	33,086	34,566	110.3%
輸送用機械器具製造業	46,742	56,882	52,069	111.4%
その他の製造業	15,568	22,145	20,247	130.1%

(工業統計)

2) 東区

岡山県全体の増減率に比べ、東区の減少率が高い状況となっている。比較的出荷額の多い業種では、非鉄金属製造業、はん用機械器具製造業では、一事業所あたりの出荷額を増加させている。

	一事業所当たり製造品出荷額等(万円)			
	2010	2012	2013	増減率
岡山県製造業計	208,406	208,359	217,631	104.4%
岡山市製造業計	105,979	106,313	108,393	102.3%
岡山市東区製造業計	220,898	203,300	191,591	86.7%
食料品製造業	125,908	111,583	103,362	82.1%
飲料・たばこ・飼料製造業	2,156,273	2,035,523	1,911,203	88.6%
繊維工業	121,894	112,993	131,400	107.8%
木材・木製品製造業(家具を除く)				
家具・装備品製造業	28,606	28,511	34,895	122.0%
パルプ・紙・紙加工品製造業	176,234	169,056	156,116	88.6%
印刷・同関連業		277,110	203,217	
化学工業	524,108	387,858	361,609	69.0%
石油製品・石炭製品製造業				
プラスチック製品製造業(別掲を除く)				
ゴム製品製造業				
窯業・土石製品製造業	58,652	56,961	54,146	92.3%
鉄鋼業	140,906	35,348	33,411	23.7%
非鉄金属製造業	247,123		280,028	113.3%
金属製品製造業	79,272	80,756	82,591	104.2%
はん用機械器具製造業	221,524	346,140	358,811	162.0%
生産用機械器具製造業	53,159	46,062	53,350	100.4%
業務用機械器具製造業	43,471			
電子部品・デバイス・電子回路製造業				
電気機械器具製造業		42,186	39,929	
情報通信機械器具製造業				
輸送用機械器具製造業	134,640	148,478	110,454	82.0%
その他の製造業	288,989	276,646	308,985	106.9%

(工業統計)



## 5. 商業

### (1) 小売業の事業所数・従業員数

#### 1) 北区

岡山市北区には2,312事業所が存在しており、従業者数は19,350人である。事業所数ではその他を除けば医薬品・化粧品小売業が最も多く、従業者数では各種食料品小売業が最も多い。

33 岡山県		101 北区			
		事業所数		従業者数	
			割合	(人)	割合
小売業計		2,312		19,350	
56 各種商品小売業		14	0.6%	1,627	8.4%
561 百貨店, 総合スーパー		7	0.3%	1,602	8.3%
569 その他の各種商品小売業(従業者が常時50人未満のもの)		7	0.3%	25	0.1%
57 織物・衣服・身の回り品小売業		410	17.7%	2,004	10.4%
571 呉服・服地・寝具小売業		36	1.6%	194	1.0%
572 男子服小売業		59	2.6%	284	1.5%
573 婦人・子供服小売業		188	8.1%	932	4.8%
574 靴・履物小売業		32	1.4%	109	0.6%
579 その他の織物・衣服・身の回り品小売業		95	4.1%	485	2.5%
58 飲食料品小売業		593	25.6%	6,438	33.3%
581 各種食料品小売業		57	2.5%	2,150	11.1%
582 野菜・果実小売業		44	1.9%	180	0.9%
583 食肉小売業		18	0.8%	92	0.5%
584 鮮魚小売業		33	1.4%	172	0.9%
585 酒小売業		45	1.9%	170	0.9%
586 菓子・パン小売業		132	5.7%	875	4.5%
589 その他の飲食料品小売業		264	11.4%	2,799	14.5%
59 機械器具小売業		281	12.2%	2,372	12.3%
591 自動車小売業		137	5.9%	1,533	7.9%
592 自転車小売業		36	1.6%	90	0.5%
593 機械器具小売業(自動車, 自転車を除く)		108	4.7%	749	3.9%
60 その他の小売業		901	39.0%	5,527	28.6%
601 家具・建具・畳小売業		39	1.7%	252	1.3%
602 じゅう器小売業		43	1.9%	149	0.8%
603 医薬品・化粧品小売業		221	9.6%	1,345	7.0%
604 農耕用品小売業		30	1.3%	113	0.6%
605 燃料小売業		96	4.2%	753	3.9%
606 書籍・文房具小売業		82	3.5%	975	5.0%
607 スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業		56	2.4%	448	2.3%
608 写真機・時計・眼鏡小売業		66	2.9%	273	1.4%
609 他に分類されない小売業		268	11.6%	1,219	6.3%
61 無店舗小売業		113	4.9%	1,382	7.1%
611 通信販売・訪問販売小売業		96	4.2%	1,195	6.2%
612 自動販売機による小売業		8	0.3%	65	0.3%
619 その他の無店舗小売業		9	0.4%	122	0.6%

(平成26年商業統計)

2) 東区

岡山市東区には 524 事業所が存在しており、従業者数は 4,038 人である。事業所数では、自動車小売業が最も多く、従業者数では各種食料品小売業が最も多い。

33 岡 山 県		103 東 区			
		事業所数		従業者数	
			割合	(人)	割合
小売業計		524		4,038	
56 各種商品小売業		3	0.6%	173	4.3%
	561 百貨店, 総合スーパー	2	0.4%	171	4.2%
	569 その他の各種商品小売業(従業者が常時50人未満のもの)	1	0.2%	2	0.0%
57 織物・衣服・身の回り品小売業		57	10.9%	205	5.1%
	571 呉服・服地・寝具小売業	10	1.9%	31	0.8%
	572 男子服小売業	8	1.5%	29	0.7%
	573 婦人・子供服小売業	20	3.8%	64	1.6%
	574 靴・履物小売業	7	1.3%	13	0.3%
	579 その他の織物・衣服・身の回り品小売業	12	2.3%	68	1.7%
58 飲食料品小売業		119	22.7%	1,747	43.3%
	581 各種食料品小売業	15	2.9%	822	20.4%
	582 野菜・果実小売業	4	0.8%	17	0.4%
	583 食肉小売業	3	0.6%	11	0.3%
	584 鮮魚小売業	7	1.3%	23	0.6%
	585 酒小売業	9	1.7%	22	0.5%
	586 菓子・パン小売業	25	4.8%	122	3.0%
	589 その他の飲食料品小売業	56	10.7%	730	18.1%
59 機械器具小売業		99	18.9%	509	12.6%
	591 自動車小売業	62	11.8%	344	8.5%
	592 自転車小売業	7	1.3%	14	0.3%
	593 機械器具小売業(自動車, 自転車を除く)	30	5.7%	151	3.7%
60 その他の小売業		219	41.8%	1,213	30.0%
	601 家具・建具・畳小売業	19	3.6%	84	2.1%
	602 じゅう器小売業	7	1.3%	11	0.3%
	603 医薬品・化粧品小売業	47	9.0%	278	6.9%
	604 農耕用品小売業	15	2.9%	73	1.8%
	605 燃料小売業	35	6.7%	226	5.6%
	606 書籍・文房具小売業	15	2.9%	173	4.3%
	607 スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	17	3.2%	76	1.9%
	608 写真機・時計・眼鏡小売業	17	3.2%	56	1.4%
	609 他に分類されない小売業	47	9.0%	236	5.8%
61 無店舗小売業		27	5.2%	191	4.7%
	611 通信販売・訪問販売小売業	12	2.3%	38	0.9%
	612 自動販売機による小売業	6	1.1%	93	2.3%
	619 その他の無店舗小売業	9	1.7%	60	1.5%

(平成 26 年商業統計)

(2) 小売業の年間商品販売額および売場面積

1) 北区

年間商品販売額では百貨店、総合スーパーが最も高く、次いで燃料小売業となっている。売場面積では百貨店、総合スーパーが最も広く、次いで各種食料品小売業となっている。

33 岡 山 県		101 北 区		
	年間商品販売額		売場面積	
	(百万円)	割合	(㎡)	割合
小売業計	436,829		424,364	
56 各種商品小売業	71,646	16.4%	69,533	16.4%
561 百貨店、総合スーパー	70,801	16.2%	68,189	16.1%
569 その他の各種商品小売業(従業者が常時50人未満のもの)	844	0.2%	1,344	0.3%
57 織物・衣服・身の回り品小売業	33,843	7.7%	66,424	15.7%
571 呉服・服地・寝具小売業	2,273	0.5%	5,416	1.3%
572 男子服小売業	4,926	1.1%	13,699	3.2%
573 婦人・子供服小売業	18,083	4.1%	26,857	6.3%
574 靴・履物小売業	2,273	0.5%	3,472	0.8%
579 その他の織物・衣服・身の回り品小売業	6,290	1.4%	16,980	4.0%
58 飲食料品小売業	89,474	20.5%	105,347	24.8%
581 各種食料品小売業	39,012	8.9%	60,479	14.3%
582 野菜・果実小売業	2,624	0.6%	2,698	0.6%
583 食肉小売業	1,046	0.2%	1,180	0.3%
584 鮮魚小売業	2,340	0.5%	1,875	0.4%
585 酒小売業	4,405	1.0%	2,969	0.7%
586 菓子・パン小売業	5,828	1.3%	7,088	1.7%
589 その他の飲食料品小売業	34,219	7.8%	29,058	6.8%
59 機械器具小売業	80,731	18.5%	50,497	11.9%
591 自動車小売業	53,625	12.3%	11,977	2.8%
592 自転車小売業	809	0.2%	4,030	0.9%
593 機械器具小売業(自動車、自転車を除く)	26,297	6.0%	34,490	8.1%
60 その他の小売業	134,266	30.7%	132,563	31.2%
601 家具・建具・畳小売業	5,209	1.2%	16,346	3.9%
602 じゅう器小売業	1,426	0.3%	2,683	0.6%
603 医薬品・化粧品小売業	25,740	5.9%	20,225	4.8%
604 農耕用品小売業	2,149	0.5%	4,533	1.1%
605 燃料小売業	53,946	12.3%	1,239	0.3%
606 書籍・文房具小売業	10,652	2.4%	17,799	4.2%
607 スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	8,847	2.0%	18,298	4.3%
608 写真機・時計・眼鏡小売業	6,269	1.4%	6,350	1.5%
609 他に分類されない小売業	20,027	4.6%	45,090	10.6%
61 無店舗小売業	26,868	6.2%	-	
611 通信販売・訪問販売小売業	21,461	4.9%	-	
612 自動販売機による小売業	1,864	0.4%	-	
619 その他の無店舗小売業	3,544	0.8%	-	

(平成 26 年商業統計)

2) 東区

年間商品販売額では各種食料品小売業が最も高く（百貨店、総合スーパーは秘匿項目のため除外）、次いで燃料小売業となっている。売場面積では各種食料品小売業が最も広い。

33 岡山県		103 東区			
		年間商品販売額		売場面積	
		(百万円)	割合	(㎡)	割合
小売業計		84,729		112,262	
56 各種商品小売業		5,133	6.1%	15,997	14.2%
	561 百貨店、総合スーパー	X		X	
	569 その他の各種商品小売業（従業者が常時50人未満のもの）	X		X	
57 織物・衣服・身の回り品小売業		3,203	3.8%	12,583	11.2%
	571 呉服・服地・寝具小売業	285	0.3%	814	0.7%
	572 男子服小売業	453	0.5%	2,740	2.4%
	573 婦人・子供服小売業	1,112	1.3%	4,167	3.7%
	574 靴・履物小売業	262	0.3%	466	0.4%
	579 その他の織物・衣服・身の回り品小売業	1,091	1.3%	4,396	3.9%
58 飲食料品小売業		34,212	40.4%	39,826	35.5%
	581 各種食料品小売業	24,153	28.5%	26,068	23.2%
	582 野菜・果実小売業	274	0.3%	158	0.1%
	583 食肉小売業	114	0.1%	74	0.1%
	584 鮮魚小売業	286	0.3%	298	0.3%
	585 酒小売業	153	0.2%	441	0.4%
	586 菓子・パン小売業	614	0.7%	1,160	1.0%
	589 その他の飲食料品小売業	8,618	10.2%	11,627	10.4%
59 機械器具小売業		11,619	13.7%	9,329	8.3%
	591 自動車小売業	7,381	8.7%	1,980	1.8%
	592 自転車小売業	93	0.1%	472	0.4%
	593 機械器具小売業（自動車、自転車を除く）	4,146	4.9%	6,877	6.1%
60 その他の小売業		27,602	32.6%	34,527	30.8%
	601 家具・建具・畳小売業	1,028	1.2%	3,568	3.2%
	602 じゅう器小売業	114	0.1%	490	0.4%
	603 医薬品・化粧品小売業	6,246	7.4%	5,351	4.8%
	604 農耕用品小売業	2,364	2.8%	5,334	4.8%
	605 燃料小売業	12,157	14.3%	115	0.1%
	606 書籍・文房具小売業	1,077	1.3%	1,293	1.2%
	607 スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	753	0.9%	1,474	1.3%
	608 写真機・時計・眼鏡小売業	516	0.6%	1,121	1.0%
	609 他に分類されない小売業	3,348	4.0%	15,781	14.1%
61 無店舗小売業		2,960	3.5%	-	
	611 通信販売・訪問販売小売業	421	0.5%	-	
	612 自動販売機による小売業	X		-	
	619 その他の無店舗小売業	X		-	

(平成 26 年商業統計)

(3) 一事業者、一人当たり、㎡当たり

1) 北区

一事業所当たり従業員および販売額では、百貨店、スーパーが突出して高い。他の業種の一事業所当たり販売額では、各種食料品小売業、自動車小売業、燃料小売業が高くなっている。㎡当たりでは、燃料小売業が突出して高く、次いで自動車小売業である。

33 岡山県		101 北区		
	一事業者当たり 従業員数 (人)	一事業者当たり 販売額 (百万円)	一人当たり販売 額 (百万円)	㎡当たり販売額 (百万円)
小売業計	8.37	188.94	22.58	1.03
56 各種商品小売業	116.21	5,117.57	44.04	1.03
561 百貨店、総合スーパー	228.86	10,114.43	44.20	1.04
569 その他の各種商品小売業(従業員が常時50人未満のもの)	3.57	120.57	33.76	0.63
57 織物・衣服・身の回り品小売業	4.89	82.54	16.89	0.51
571 呉服・服地・寝具小売業	5.39	63.14	11.72	0.42
572 男子服小売業	4.81	83.49	17.35	0.36
573 婦人・子供服小売業	4.96	96.19	19.40	0.67
574 靴・履物小売業	3.41	71.03	20.85	0.65
579 その他の織物・衣服・身の回り品小売業	5.11	66.21	12.97	0.37
58 飲食料品小売業	10.86	150.88	13.90	0.85
581 各種食料品小売業	37.72	684.42	18.15	0.65
582 野菜・果実小売業	4.09	59.64	14.58	0.97
583 食肉小売業	5.11	58.11	11.37	0.89
584 鮮魚小売業	5.21	70.91	13.60	1.25
585 酒小売業	3.78	97.89	25.91	1.48
586 菓子・パン小売業	6.63	44.15	6.66	0.82
589 その他の飲食料品小売業	10.60	129.62	12.23	1.18
59 機械器具小売業	8.44	287.30	34.03	1.60
591 自動車小売業	11.19	391.42	34.98	4.48
592 自転車小売業	2.50	22.47	8.99	0.20
593 機械器具小売業(自動車、自転車を除く)	6.94	243.49	35.11	0.76
60 その他の小売業	6.13	149.02	24.29	1.01
601 家具・建具・畳小売業	6.46	133.56	20.67	0.32
602 じゅう器小売業	3.47	33.16	9.57	0.53
603 医薬品・化粧品小売業	6.09	116.47	19.14	1.27
604 農耕用品小売業	3.77	71.63	19.02	0.47
605 燃料小売業	7.84	561.94	71.64	43.54
606 書籍・文房具小売業	11.89	129.90	10.93	0.60
607 スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	8.00	157.98	19.75	0.48
608 写真機・時計・眼鏡小売業	4.14	94.98	22.96	0.99
609 他に分類されない小売業	4.55	74.73	16.43	0.44
61 無店舗小売業	12.23	237.77	19.44	
611 通信販売・訪問販売小売業	12.45	223.55	17.96	
612 自動販売機による小売業	8.13	233.00	28.68	
619 その他の無店舗小売業	13.56	393.78	29.05	

(平成 26 年商業統計)

2) 東区

一事業所当たり従業員および販売額では、百貨店、総合スーパーを含む各種商品小売業が高く、次いで各種食料品小売業となっている。㎡当たりでは、燃料小売業が突出して高く、次いで自動車小売業である。

33 岡山県		103 東区		
	一事業者当たり 従業員数 (人)	一事業者当たり 販売額 (百万円)	一人当たり販売 額 (百万円)	㎡当たり販売額 (百万円)
小売業計	7.71	161.70	20.98	0.75
56 各種商品小売業	57.67	1,711.00	29.67	0.32
561 百貨店、総合スーパー	85.50			
569 その他の各種商品小売業(従業員が常時50人未満のもの)	2.00			
57 織物・衣服・身の回り品小売業	3.60	56.19	15.62	0.25
571 呉服・服地・寝具小売業	3.10	28.50	9.19	0.35
572 男子服小売業	3.63	56.63	15.62	0.17
573 婦人・子供服小売業	3.20	55.60	17.38	0.27
574 靴・履物小売業	1.86	37.43	20.15	0.56
579 その他の織物・衣服・身の回り品小売業	5.67	90.92	16.04	0.25
58 飲食料品小売業	14.68	287.50	19.58	0.86
581 各種食料品小売業	54.80	1,610.20	29.38	0.93
582 野菜・果実小売業	4.25	68.50	16.12	1.73
583 食肉小売業	3.67	38.00	10.36	1.54
584 鮮魚小売業	3.29	40.86	12.43	0.96
585 酒小売業	2.44	17.00	6.95	0.35
586 菓子・パン小売業	4.88	24.56	5.03	0.53
589 その他の飲食料品小売業	13.04	153.89	11.81	0.74
59 機械器具小売業	5.14	117.36	22.83	1.25
591 自動車小売業	5.55	119.05	21.46	3.73
592 自転車小売業	2.00	13.29	6.64	0.20
593 機械器具小売業(自動車、自転車を除く)	5.03	138.20	27.46	0.60
60 その他の小売業	5.54	126.04	22.76	0.80
601 家具・建具・畳小売業	4.42	54.11	12.24	0.29
602 じゅう器小売業	1.57	16.29	10.36	0.23
603 医薬品・化粧品小売業	5.91	132.89	22.47	1.17
604 農耕用品小売業	4.87	157.60	32.38	0.44
605 燃料小売業	6.46	347.34	53.79	105.71
606 書籍・文房具小売業	11.53	71.80	6.23	0.83
607 スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	4.47	44.29	9.91	0.51
608 写真機・時計・眼鏡小売業	3.29	30.35	9.21	0.46
609 他に分類されない小売業	5.02	71.23	14.19	0.21
61 無店舗小売業	7.07	109.63	15.50	
611 通信販売・訪問販売小売業	3.17	35.08	11.08	
612 自動販売機による小売業	15.50			
619 その他の無店舗小売業	6.67			

(平成 26 年商業統計)

### 3) 販売効率比較（北区・東区）

岡山市北区と東区の販売効率（一人当たり販売額・㎡当たり販売額）を比較すると、百貨店、総合スーパーや自動車小売業、燃料小売業といった売上規模の大きい小売業では、北区の販売効率が高い傾向にある。一方、東区の方は燃料小売業、野菜・果実小売業、食肉小売業といった専門店での販売効率の良い業種も存在している。

		一人当たり当たり販売額 (百万円)			㎡あたり販売額 (百万円)		
		北区	東区	比較	北区	東区	比較
33 岡山県		北区・東区比較					
小売業計		22.58	20.98	1.59	1.03	0.75	0.27
56 各種商品小売業		44.04	29.67	14.37	1.03	0.32	0.71
	561 百貨店、総合スーパー	44.20		44.20	1.04		
	569 その他の各種商品小売業(従業者が常時50人未満のもの)	33.76		33.76	0.63		
57 織物・衣服・身の回り品小売業		16.89	15.62	1.26	0.51	0.25	0.25
	571 呉服・服地・寝具小売業	11.72	9.19	2.52	0.42	0.35	0.07
	572 男子服小売業	17.35	15.62	1.72	0.36	0.17	0.19
	573 婦人・子供服小売業	19.40	17.38	2.03	0.67	0.27	0.41
	574 靴・履物小売業	20.85	20.15	0.70	0.65	0.56	0.09
	579 その他の織物・衣服・身の回り品小売業	12.97	16.04	-3.08	0.37	0.25	0.12
58 飲食品小売業		13.90	19.58	-5.69	0.85	0.86	-0.01
	581 各種食料品小売業	18.15	29.38	-11.24	0.65	0.93	-0.28
	582 野菜・果実小売業	14.58	16.12	-1.54	0.97	1.73	-0.76
	583 食肉小売業	11.37	10.36	1.01	0.89	1.54	-0.65
	584 鮮魚小売業	13.60	12.43	1.17	1.25	0.96	0.29
	585 酒小売業	25.91	6.95	18.96	1.48	0.35	1.14
	586 菓子・パン小売業	6.66	5.03	1.63	0.82	0.53	0.29
	589 その他の飲食品小売業	12.23	11.81	0.42	1.18	0.74	0.44
59 機械器具小売業		34.03	22.83	11.21	1.60	1.25	0.35
	591 自動車小売業	34.98	21.46	13.52	4.48	3.73	0.75
	592 自転車小売業	8.99	6.64	2.35	0.20	0.20	0.00
	593 機械器具小売業(自動車、自転車を除く)	35.11	27.46	7.65	0.76	0.60	0.16
60 その他の小売業		24.29	22.76	1.54	1.01	0.80	0.21
	601 家具・建具・畳小売業	20.67	12.24	8.43	0.32	0.29	0.03
	602 じゅう器小売業	9.57	10.36	-0.79	0.53	0.23	0.30
	603 医薬品・化粧品小売業	19.14	22.47	-3.33	1.27	1.17	0.11
	604 農耕用品小売業	19.02	32.38	-13.37	0.47	0.44	0.03
	605 燃料小売業	71.64	53.79	17.85	43.54	105.71	-62.17
	606 書籍・文房具小売業	10.93	6.23	4.70	0.60	0.83	-0.23
	607 スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	19.75	9.91	9.84	0.48	0.51	-0.03
	608 写真機・時計・眼鏡小売業	22.96	9.21	13.75	0.99	0.46	0.53
	609 他に分類されない小売業	16.43	14.19	2.24	0.44	0.21	0.23
61 無店舗小売業		19.44	15.50	3.94			0.00
	611 通信販売・訪問販売小売業	17.96	11.08	6.88			0.00
	612 自動販売機による小売業	28.68					
	619 その他の無店舗小売業	29.05					

(平成 26 年商業統計)

## 6. 人口移動

### (1) 昼夜間人口

#### 1) 北区

夜間人口が 302,685 人に対し、昼間人口が 361,461 人と通勤・通学等により昼間に人口が流入している。年代では 15～19 歳と 20～24 歳の若年層の流入人口が多く、主に通学での流入が大きい。

(単位：人)

33101 岡山市 北区

	男女計			男			女		
	夜間人口	昼間人口	昼・夜差	夜間人口	昼間人口	昼・夜差	夜間人口	昼間人口	昼・夜差
総数	302,685	361,461	58,776	147,456	178,360	30,904	155,229	183,101	27,872
15歳未満	39,574	40,003	429	20,335	20,491	156	19,239	19,512	273
15～19歳	15,670	23,427	7,757	8,318	12,207	3,889	7,352	11,220	3,868
20～24歳	22,470	29,892	7,422	11,591	14,650	3,059	10,879	15,242	4,363
25～29歳	19,461	24,949	5,488	9,523	11,656	2,133	9,938	13,293	3,355
30～34歳	20,569	26,355	5,786	10,294	12,932	2,638	10,275	13,423	3,148
35～39歳	23,572	30,118	6,546	11,716	15,165	3,449	11,856	14,953	3,097
40～44歳	19,711	24,876	5,165	9,807	12,480	2,673	9,904	12,396	2,492
45～49歳	17,799	23,018	5,219	8,924	11,943	3,019	8,875	11,075	2,200
50～54歳	16,926	21,953	5,027	8,427	11,560	3,133	8,499	10,393	1,894
55～59歳	17,362	21,584	4,222	8,708	11,438	2,730	8,654	10,146	1,492
60～64歳	20,643	24,498	3,855	10,044	12,787	2,743	10,599	11,711	1,112
65～69歳	17,016	18,336	1,320	8,003	8,904	901	9,013	9,432	419
70～74歳	13,374	13,745	371	6,017	6,275	258	7,357	7,470	113
75～79歳	13,090	13,206	116	5,374	5,455	81	7,716	7,751	35
80～84歳	9,962	9,993	31	3,834	3,856	22	6,128	6,137	9
85歳以上	9,001	9,023	22	2,441	2,461	20	6,560	6,562	2
不詳	6,485	6,485	0	4,100	4,100	0	2,385	2,385	0
(再掲)65歳以上	62,443	64,303	1,860	25,669	26,951	1,282	36,774	37,352	578
(再掲)65～74歳	30,390	32,081	1,691	14,020	15,179	1,159	16,370	16,902	532
(再掲)75歳以上	32,053	32,222	169	11,649	11,772	123	20,404	20,450	46

(平成 22 年国勢調査)



2) 東区

夜間人口が 96,948 人に対し、昼間人口が 91,134 人と通勤・通学等により昼間に人口が流出している。年代では 20～24 歳の若年層、30～34 歳、35～39 歳の中年層の流入人口が多く、主に通勤での流入が大きい。

(単位：人)

33103 岡山市 東区

	男女計			男			女		
	夜間人口	昼間人口	昼・夜差	夜間人口	昼間人口	昼・夜差	夜間人口	昼間人口	昼・夜差
総数(男女別)	96,948	91,134	-5,814	45,816	42,606	-3,210	51,132	48,528	-2,604
15歳未満	13,739	13,659	-80	7,055	7,035	-20	6,684	6,624	-60
15～19歳	4,907	5,031	124	2,511	2,593	82	2,396	2,438	42
20～24歳	4,450	3,652	-798	2,121	1,761	-360	2,329	1,891	-438
25～29歳	4,963	4,261	-702	2,451	2,113	-338	2,512	2,148	-364
30～34歳	5,754	4,937	-817	2,857	2,423	-434	2,897	2,514	-383
35～39歳	7,051	6,298	-753	3,494	3,024	-470	3,557	3,274	-283
40～44歳	5,834	5,274	-560	2,769	2,470	-299	3,065	2,804	-261
45～49歳	5,709	5,133	-576	2,735	2,389	-346	2,974	2,744	-230
50～54歳	5,803	5,215	-588	2,788	2,503	-285	3,015	2,712	-303
55～59歳	6,161	5,660	-501	2,943	2,577	-366	3,218	3,083	-135
60～64歳	7,985	7,584	-401	3,789	3,509	-280	4,196	4,075	-121
65～69歳	6,901	6,774	-127	3,252	3,182	-70	3,649	3,592	-57
70～74歳	5,265	5,220	-45	2,437	2,408	-29	2,828	2,812	-16
75～79歳	4,962	4,963	1	2,140	2,138	-2	2,822	2,825	3
80～84歳	3,701	3,708	7	1,422	1,427	5	2,279	2,281	2
85歳以上	3,553	3,555	2	903	905	2	2,650	2,650	0
不詳	210	210	0	149	149	0	61	61	0
(再掲)65歳以上	24,382	24,220	-162	10,154	10,060	-94	14,228	14,160	-68
(再掲)65～74歳	12,166	11,994	-172	5,689	5,590	-99	6,477	6,404	-73
(再掲)75歳以上	12,216	12,226	10	4,465	4,470	5	7,751	7,756	5

(平成 22 年国勢調査)

(2) 流出の状況

1) 北区

北区内での従業・通学率は 74.8%であり、特に通学者の割合が高い。他区へ流出する割合は少なく、他市への流出は倉敷市以外ではほとんど見られない。

(単位：人)

33101 岡山市 北区

	総数(男女別)			総数(男女別)		
	総数(15歳以上年齢)	15歳以上就業者	15歳以上通学者	総数(15歳以上年齢)	15歳以上就業者	15歳以上通学者
当地に常住する就業者・通学者	164,224	142,759	21,465			
自区で従業・通学	122,801	105,973	16,828	74.8%	74.2%	78.4%
自宅	12,595	12,595	—			
自宅外	110,206	93,378	16,828			
自市内他区で従業・通学	14,300	12,736	1,564	8.7%	8.9%	7.3%
33102 岡山市 中区	5,324	4,287	1,037	3.2%	3.0%	4.8%
33103 岡山市 東区	2,115	1,867	248	1.3%	1.3%	1.2%
33104 岡山市 南区	6,861	6,582	279	4.2%	4.6%	1.3%
他市区町村で従業・通学	20,081	18,011	2,070	12.2%	12.6%	9.6%
県内	15,795	14,261	1,534	9.6%	10.0%	7.1%
33202 倉敷市	7,800	7,093	707	4.7%	5.0%	3.3%
33203 津山市	480	456	24	0.3%	0.3%	0.1%
33204 玉野市	778	697	81	0.5%	0.5%	0.4%
33205 笠岡市	136	135	1	0.1%	0.1%	0.0%
33207 井原市	66	64	2	0.0%	0.0%	0.0%
33208 総社市	2,491	2,063	428	1.5%	1.4%	2.0%
33209 高梁市	396	285	111	0.2%	0.2%	0.5%
33210 新見市	100	97	3	0.1%	0.1%	0.0%
33211 備前市	343	341	2	0.2%	0.2%	0.0%
33212 瀬戸内市	504	503	1	0.3%	0.4%	0.0%
33213 赤磐市	935	832	103	0.6%	0.6%	0.5%
33214 真庭市	93	91	2	0.1%	0.1%	0.0%
33215 美作市	68	65	3	0.0%	0.0%	0.0%
33216 浅口市	147	103	44	0.1%	0.1%	0.2%
33346 和気町	147	147	—	0.1%	0.1%	
33423 早島町	484	476	8	0.3%	0.3%	0.0%
33445 里庄町	29	29	—	0.0%	0.0%	
33461 矢掛町	43	42	1	0.0%	0.0%	0.0%
33606 鏡野町	11	11	—	0.0%	0.0%	
33622 勝央町	18	18	—	0.0%	0.0%	
33623 奈義町	4	4	—	0.0%	0.0%	
33643 西粟倉村	3	3	—	0.0%	0.0%	
33663 久米南町	108	98	10	0.1%	0.1%	0.0%
33666 美咲町	71	70	1	0.0%	0.0%	0.0%
33681 吉備中央町	540	538	2	0.3%	0.4%	0.0%
他県	2,101	1,770	331	1.3%	1.2%	1.5%

(平成 22 年国勢調査)

2) 東区

東区内での従業・通学率は54.2%であり、約半数は区外に流出している。特に15歳以上の通学者で北区への流出が多い。

33103 岡山市 東区

	総数(男女別)			総数(男女別)		
	総数(15歳以上年齢)	15歳以上就業者	15歳以上通学者	総数(15歳以上年齢)	15歳以上就業者	15歳以上通学者
当地に常住する就業者・通学者 1)	50,288	45,251	5,037			
自区で従業・通学	27,279	24,674	2,605	54.2%	54.5%	51.7%
自宅	5,099	5,099	-	10.1%	11.3%	
自宅外	22,180	19,575	2,605	44.1%	43.3%	51.7%
自市内他区で従業・通学	13,645	12,002	1,643	27.1%	26.5%	32.6%
33101 岡山市 北区	7,152	6,144	1,008	14.2%	13.6%	20.0%
33102 岡山市 中区	4,415	3,824	591	8.8%	8.5%	11.7%
33104 岡山市 南区	2,078	2,034	44	4.1%	4.5%	0.9%
他市区町村で従業・通学 2)	9,211	8,438	773	18.3%	18.6%	15.3%
県内	7,955	7,365	590	15.8%	16.3%	11.7%
33202 倉敷市	1,095	876	219	2.2%	1.9%	4.3%
33203 津山市	90	86	4	0.2%	0.2%	0.1%
33204 玉野市	266	243	23	0.5%	0.5%	0.5%
33205 笠岡市	17	17	-	0.0%	0.0%	
33207 井原市	10	8	2	0.0%	0.0%	0.0%
33208 総社市	116	85	31	0.2%	0.2%	0.6%
33209 高梁市	33	15	18	0.1%	0.0%	0.4%
33210 新見市	11	9	2	0.0%	0.0%	0.0%
33211 備前市	1,492	1,326	166	3.0%	2.9%	3.3%
33212 瀬戸内市	2,763	2,732	31	5.5%	6.0%	0.6%
33213 赤磐市	1,465	1,449	16	2.9%	3.2%	0.3%
33214 真庭市	8	8	-	0.0%	0.0%	
33215 美作市	46	46	-	0.1%	0.1%	
33216 浅口市	28	16	12	0.1%	0.0%	0.2%
33346 和気町	378	313	65	0.8%	0.7%	1.3%
33423 早島町	54	53	1	0.1%	0.1%	0.0%
33445 里庄町	1	1	-	0.0%	0.0%	
33461 矢掛町	3	3	-	0.0%	0.0%	
33586 新庄村	1	1	-	0.0%	0.0%	
33606 鏡野町	2	2	-	0.0%	0.0%	
33622 勝央町	14	14	-	0.0%	0.0%	
33623 奈義町	3	3	-	0.0%	0.0%	
33663 久米南町	18	18	-	0.0%	0.0%	
33666 美咲町	14	14	-	0.0%	0.0%	
33681 吉備中央町	27	27	-	0.1%	0.1%	
他県	482	379	103	1.0%	0.8%	2.0%

(平成22年国勢調査)

## 7. 家計

### (1) 岡山市

#### 1) 食料

世帯人数の減少率よりも消費支出の減少率が低い状況にあることから、一人あたりの消費支出は多くなっている。食料では、副食やお菓子等の趣向性の高いものの支出額が増加している。

(単位：円)

	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	増減率
	岡山市	岡山市	岡山市	岡山市	岡山市	
世帯人員(人)	2.77	2.72	2.64	2.11	2.26	81.6%
有業人員(人)	1.32	1.32	1.17	1.04	1.02	77.3%
世帯主の年齢(歳)	53.9	51.9	53.3	53.2	55.0	102.0%
持家率(%)	65.8	61.8	65.6	55.0	58.9	89.5%
家賃・地代を支払っている世帯の割合(%)	29.4	32.7	29.6	37.9	35.7	121.4%
消費支出	266,541	265,512	246,622	230,655	236,477	88.7%
食料	57,076	57,017	54,988	50,872	54,960	96.3%
穀類	5,256	5,331	5,347	4,430	4,854	92.4%
米	1,550	1,409	1,486	1,075	1,057	68.2%
パン	2,257	2,399	2,372	1,945	2,385	105.7%
めん類	1,159	1,240	1,188	1,103	1,087	93.8%
他の穀類	290	283	301	307	325	112.1%
魚介類	5,169	4,859	4,625	3,576	4,071	78.8%
生鮮魚介	3,235	3,161	2,955	2,296	2,509	77.6%
塩干魚介	820	750	735	565	687	83.8%
魚肉練製品	623	506	495	373	462	74.2%
他の魚介加工品	491	442	440	342	413	84.1%
肉類	5,377	5,152	4,963	4,180	4,832	89.9%
生鮮肉	4,307	4,138	3,979	3,260	3,966	92.1%
加工肉	1,070	1,014	985	920	866	80.9%
乳卵類	2,783	2,684	2,635	2,245	2,437	87.6%
牛乳	1,232	1,100	1,038	837	914	74.2%
乳製品	985	1,034	1,091	999	1,065	108.1%
卵	565	550	506	409	459	81.2%
野菜・海藻	6,526	5,901	5,669	4,683	4,854	74.4%
生鮮野菜	4,330	3,920	3,794	3,132	3,273	75.6%
乾物・海藻	518	447	445	388	403	77.8%
大豆加工品	884	773	718	625	639	72.3%
他の野菜・海藻加工品	793	760	711	537	539	68.0%
果物	1,809	1,930	2,118	1,568	1,846	102.0%
生鮮果物	1,699	1,816	1,986	1,485	1,739	102.4%
果物加工品	110	115	132	83	107	97.3%
油脂・調味料	2,793	2,582	2,679	2,242	2,466	88.3%
油脂	288	251	243	217	248	86.1%
調味料	2,505	2,331	2,436	2,024	2,218	88.5%
菓子類	4,352	4,553	4,595	4,010	4,756	109.3%
調理食品	6,725	7,732	7,275	6,840	7,769	115.5%
主食的調理食品	3,183	3,627	3,297	3,360	3,980	125.0%
他の調理食品	3,543	4,105	3,979	3,479	3,789	106.9%
飲料	3,260	3,580	3,232	2,935	3,901	119.7%
茶類	686	754	622	524	622	90.7%
コーヒー・ココア	788	825	899	665	855	108.5%
他の飲料	1,786	2,001	1,711	1,746	2,424	135.7%
酒類	2,452	2,293	1,976	2,278	2,186	89.2%
外食	10,574	10,420	9,874	11,885	10,988	103.9%
一般外食	9,663	9,723	9,128	11,270	10,295	106.5%
学校給食	911	697	745	615	693	76.1%
賄い費	0	0	0	0	0	

(家計調査)

2) 住居、光熱・水道、家具・家事用品、被服及び履物、保健医療、交通・通信

持ち家率が減少していることから地代家賃が増加しており、住居に対する支出は増加しているものが多い。健康保持用摂取品（いわゆる健康食品・サプリメント等）や自転車購入費が増加している。

(単位：円)

	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	増減率
	岡山市	岡山市	岡山市	岡山市	岡山市	
住居	24,431	28,765	21,363	25,904	24,127	98.8%
家賃地代	15,619	18,150	15,421	20,087	18,270	117.0%
設備修繕・維持	8,813	10,616	5,942	5,818	5,858	66.5%
設備材料	2,732	5,277	3,137	1,700	943	34.5%
工事その他のサービス	6,081	5,339	2,805	4,118	4,915	80.8%
光熱・水道	19,187	19,442	19,696	17,605	18,430	96.1%
電気代	9,077	8,861	8,877	8,689	8,662	95.4%
ガス代	4,957	5,282	5,330	4,434	5,342	107.8%
他の光熱	765	948	1,281	962	533	69.7%
上下水道料	4,388	4,352	4,208	3,521	3,893	88.7%
家具・家事用品	9,166	9,966	9,015	9,494	10,229	111.6%
家庭用耐久財	2,891	3,779	2,674	3,068	3,459	119.6%
家事用耐久財	1,455	2,352	1,372	1,623	1,435	98.6%
冷暖房用器具	1,008	822	785	717	1,440	142.9%
一般家具	428	605	517	727	584	136.4%
室内装備・装飾品	842	613	1,012	818	833	98.9%
寝具類	649	621	619	465	1,019	157.0%
家事雑貨	1,800	1,986	1,868	1,977	2,086	115.9%
家事用消耗品	1,880	1,971	1,894	1,989	2,012	107.0%
家事サービス	1,105	996	947	1,177	820	74.2%
被服及び履物	10,698	11,734	13,475	10,755	10,184	95.2%
和服	29	887	538	23	9	31.0%
洋服	4,370	4,424	5,269	4,658	4,171	95.4%
シャツ・セーター類	2,181	2,176	2,448	2,206	1,977	90.6%
下着類	870	827	1,546	771	865	99.4%
生地・糸類	115	100	120	116	63	54.8%
他の被服	875	825	1,016	920	932	106.5%
履物類	1,446	1,953	2,084	1,608	1,217	84.2%
被服関連サービス	812	542	453	454	950	117.0%
保健医療	11,567	9,895	12,425	9,249	10,713	92.6%
医薬品	1,649	1,738	1,733	1,651	1,425	86.4%
健康保持用摂取品	995	928	1,296	984	1,025	103.0%
保健医療用品・器具	1,864	1,921	2,267	1,555	1,456	78.1%
保健医療サービス	7,059	5,306	7,129	5,059	6,806	96.4%
交通・通信	39,690	39,886	35,214	31,735	30,386	76.6%
交通	3,997	5,757	3,658	5,325	4,332	108.4%
自動車等関係費	24,496	23,252	20,761	17,076	15,155	61.9%
自動車等購入	9,151	3,183	3,899	3,030	1,368	14.9%
自転車購入	161	214	207	272	540	335.4%
自動車等維持	15,184	19,855	16,655	13,775	13,246	87.2%
通信	11,197	10,878	10,794	9,333	10,898	97.3%

(家計調査)

3) 教育、教養娯楽、その他の消費支出

教養娯楽費や書籍等の支出が増加しているが、旅行関連の支出は大きく減少している。

(単位：円)

	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	増減率
	岡山市	岡山市	岡山市	岡山市	岡山市	
教育	7,808	9,943	8,268	5,072	7,071	90.6%
教養娯楽	30,826	25,368	23,431	21,273	22,650	73.5%
教養娯楽用耐久財	4,296	3,328	1,606	1,849	1,445	33.6%
教養娯楽用品	5,241	6,451	5,285	4,340	5,352	102.1%
書籍・他の印刷物	3,131	3,599	3,414	2,889	3,524	112.6%
教養娯楽サービス	18,158	11,991	13,127	12,196	12,328	67.9%
宿泊料	1,456	683	815	1,037	866	59.5%
パック旅行費	4,326	1,824	2,506	2,090	2,347	54.3%
月謝類	3,864	1,828	3,365	2,898	2,088	54.0%
他の教養娯楽サービス	8,512	7,656	6,442	6,171	7,027	82.6%
その他の消費支出	56,091	53,495	48,748	48,696	47,727	85.1%
諸雑費	22,576	20,637	19,573	18,889	19,397	85.9%
理美容サービス	2,932	2,734	2,809	2,644	2,670	91.1%
理美容用品	4,545	3,810	3,814	4,307	3,592	79.0%
身の回り用品	2,301	1,704	1,289	1,899	1,574	68.4%
たばこ	1,051	702	1,381	1,270	1,506	143.3%
他の諸雑費	11,747	11,686	10,279	8,769	10,055	85.6%
こづかい(使途不明)	8,914	7,652	7,020	5,207	5,617	63.0%
交際費	19,813	18,897	17,206	18,938	21,007	106.0%
食料	4,973	4,385	4,529	4,400	5,575	112.1%
家具・家事用品	140	219	258	269	179	127.9%
被服及び履物	676	579	508	687	656	97.0%
教養娯楽	1,021	990	801	946	872	85.4%
他の物品サービス	378	770	354	434	615	162.7%
贈与金	10,052	9,846	8,140	9,258	11,038	109.8%
他の交際費	2,572	2,107	2,616	2,945	2,073	80.6%
仕送り金	4,788	6,309	4,948	5,662	1,706	35.6%

(家計調査)

## (2) 家計（小都市B・町村：人口5万未満の市および町村）

## 1) 食料

世帯人数の減少率よりも消費支出の減少率が若干低い状況にあることから、一人あたりの消費支出は多くなっている。食料では、肉類、調理食品の支出額が増加している。

(単位：円)

	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	増減率
	小都市B ・町村	小都市B ・町村	小都市B ・町村	小都市B ・町村	小都市B ・町村	
世帯人員(人)	2.81	2.79	2.71	2.64	2.64	94.0%
有業人員(人)	1.29	1.27	1.27	1.27	1.25	96.9%
世帯主の年齢(歳)	58.4	58.6	58.5	58.8	58.8	100.7%
持家率(%)	81.4	82.7	83.3	82.4	78.4	96.3%
家賃・地代を支払っている世帯の割合(%)	16.2	15.6	14.5	16.7	21.3	131.5%
消費支出	253,881	252,798	248,658	250,733	246,102	96.9%
食料	57,476	56,987	56,815	56,769	56,362	98.1%
穀類	5,386	5,255	5,323	5,055	4,885	90.7%
米	1,989	1,931	1,952	1,829	1,582	79.5%
パン	1,841	1,787	1,847	1,805	1,793	97.4%
めん類	1,243	1,216	1,177	1,124	1,171	94.2%
他の穀類	313	322	347	297	340	108.6%
魚介類	5,803	5,512	5,163	5,314	5,377	92.7%
生鮮魚介	3,423	3,153	2,906	3,086	3,101	90.6%
塩干魚介	1,074	1,033	941	942	976	90.9%
魚肉練製品	637	632	629	613	620	97.3%
他の魚介加工品	670	695	687	672	680	101.5%
肉類	5,114	5,221	4,861	5,218	5,551	108.5%
生鮮肉	4,018	4,099	3,772	4,117	4,384	109.1%
加工肉	1,097	1,122	1,090	1,101	1,168	106.5%
乳卵類	2,805	2,814	2,767	2,725	2,894	103.2%
牛乳	1,216	1,188	1,115	1,067	1,119	92.0%
乳製品	973	1,006	1,062	1,099	1,150	118.2%
卵	616	620	590	560	625	101.5%
野菜・海藻	6,479	6,631	6,290	6,346	6,481	100.0%
生鮮野菜	4,030	4,094	3,912	4,026	4,143	102.8%
乾物・海藻	560	570	548	523	548	97.9%
大豆加工品	1,010	1,024	970	938	933	92.4%
他の野菜・海藻加工品	880	943	861	860	856	97.3%
果物	2,064	2,117	2,106	2,098	1,959	94.9%
生鮮果物	1,947	2,002	1,974	1,953	1,820	93.5%
果物加工品	117	115	132	145	140	119.7%
油脂・調味料	2,855	2,969	2,845	2,760	2,836	99.3%
油脂	258	258	266	265	263	101.9%
調味料	2,597	2,711	2,578	2,495	2,572	99.0%
菓子類	4,273	4,287	4,202	4,149	4,173	97.7%
調理食品	6,910	7,130	7,317	7,444	7,312	105.8%
主食的調理食品	2,758	2,963	2,967	3,040	2,937	106.5%
他の調理食品	4,152	4,167	4,350	4,404	4,375	105.4%
飲料	3,462	3,464	3,578	3,473	3,451	99.7%
茶類	846	859	808	800	793	93.7%
コーヒー・ココア	687	662	699	701	756	110.0%
他の飲料	1,928	1,943	2,072	1,971	1,902	98.7%
酒類	3,206	2,997	2,697	2,886	2,827	88.2%
外食	9,115	8,589	9,666	9,285	8,615	94.5%
一般外食	8,125	7,739	8,846	8,513	7,841	96.5%
学校給食	990	850	820	772	775	78.3%
賄い費	3	0	0	14	0	0.0%

(家計調査)

## (2) 住居、光熱・水道、家具・家事用品、被服及び履物、保健医療、交通・通信

持ち家率が減少していることから地代家賃が増加しているが、住居に対する支出は減少しているものが多い。健康保持用摂取品（いわゆる健康食品・サプリメント等）や自動車購入費や通信費が増加している。

(単位：円)

	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	増減率
	小都市B ・町村	小都市B ・町村	小都市B ・町村	小都市B ・町村	小都市B ・町村	
住居	13,564	16,743	15,345	15,091	15,561	114.7%
家賃地代	6,116	6,812	6,382	6,872	8,415	137.6%
設備修繕・維持	7,448	9,931	8,964	8,219	7,146	95.9%
設備材料	2,120	3,226	2,499	2,628	2,022	95.4%
工事その他のサービス	5,328	6,705	6,465	5,592	5,124	96.2%
光熱・水道	20,719	21,365	21,696	22,014	22,385	108.0%
電気代	9,602	9,664	9,781	10,156	10,507	109.4%
ガス代	4,163	4,035	4,039	4,027	4,297	103.2%
他の光熱	2,606	2,973	3,138	2,961	2,751	105.6%
上下水道料	4,348	4,694	4,738	4,870	4,830	111.1%
家具・家事用品	9,182	9,055	9,192	9,129	8,708	94.8%
家庭用耐久財	2,986	2,631	2,840	2,937	2,639	88.4%
家事用耐久財	1,664	1,369	1,341	1,698	1,607	96.6%
冷暖房用器具	979	959	1,156	973	726	74.2%
一般家具	342	302	343	266	306	89.5%
室内装備・装飾品	508	632	787	794	631	124.2%
寝具類	762	525	568	504	599	78.6%
家事雑貨	1,661	1,762	1,736	1,640	1,621	97.6%
家事用消耗品	2,025	2,136	2,090	2,169	2,205	108.9%
家事サービス	1,240	1,369	1,170	1,084	1,013	81.7%
被服及び履物	8,631	9,444	8,663	9,109	8,854	102.6%
和服	171	170	147	151	60	35.1%
洋服	3,221	3,184	3,207	3,446	3,158	98.0%
シャツ・セーター類	1,792	2,186	1,726	2,034	1,979	110.4%
下着類	861	1,008	883	883	952	110.6%
生地・糸類	113	103	126	85	102	90.3%
他の被服	757	807	791	740	787	104.0%
履物類	1,113	1,230	1,165	1,153	1,279	114.9%
被服関連サービス	602	755	619	617	538	89.4%
保健医療	11,312	11,621	10,996	10,489	10,916	96.5%
医薬品	2,374	2,203	2,315	2,151	2,101	88.5%
健康保持用摂取品	1,110	1,030	1,077	1,137	1,134	102.2%
保健医療用品・器具	1,977	1,846	1,669	1,716	2,126	107.5%
保健医療サービス	5,851	6,542	5,935	5,485	5,554	94.9%
交通・通信	37,686	36,738	37,995	41,286	40,151	106.5%
交通	3,163	3,397	3,159	3,465	3,293	104.1%
自動車等関係費	23,243	21,990	23,539	26,450	25,075	107.9%
自動車等購入	6,601	5,463	6,163	9,631	7,974	120.8%
自転車購入	136	142	164	148	137	100.7%
自動車等維持	16,506	16,384	17,211	16,671	16,964	102.8%
通信	11,280	11,351	11,297	11,371	11,783	104.5%

(家計調査)



(3) 教育、教養娯楽、その他の消費支出

教育の支出が増加しているが、教養娯楽費は概ね減少している。

(単位：円)

	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	増減率
	小都市B ・町村	小都市B ・町村	小都市B ・町村	小都市B ・町村	小都市B ・町村	
教育	6,239	6,777	5,922	6,624	6,483	103.9%
教養娯楽	26,587	23,880	22,699	22,712	21,246	79.9%
教養娯楽用耐久財	4,404	2,558	1,522	1,340	1,656	37.6%
教養娯楽用品	5,667	5,407	5,280	5,460	5,073	89.5%
書籍・他の印刷物	3,453	3,640	3,436	3,391	3,264	94.5%
教養娯楽サービス	13,063	12,274	12,461	12,521	11,253	86.1%
宿泊料	1,019	1,107	1,027	1,084	1,033	101.4%
パック旅行費	3,634	2,695	2,494	2,819	2,527	69.5%
月謝類	2,122	2,078	2,029	2,046	1,570	74.0%
他の教養娯楽サービス	6,288	6,394	6,911	6,572	6,123	97.4%
その他の消費支出	62,485	60,189	59,335	57,510	55,437	88.7%
諸雑費	20,476	21,031	20,422	19,575	21,885	106.9%
理美容サービス	2,490	2,508	2,478	2,351	2,377	95.5%
理美容用品	3,437	3,545	3,294	3,525	3,465	100.8%
身の回り用品	1,154	1,176	974	1,156	1,174	101.7%
たばこ	1,353	1,248	1,487	1,472	1,316	97.3%
他の諸雑費	12,042	12,553	12,189	11,071	13,554	112.6%
こづかい(使途不明)	10,005	8,395	7,899	7,216	6,058	60.5%
交際費	24,716	22,927	24,350	23,218	20,833	84.3%
食料	6,132	5,865	6,058	5,984	5,526	90.1%
家具・家事用品	230	301	400	330	239	103.9%
被服及び履物	560	517	506	678	609	108.8%
教養娯楽	1,074	1,040	1,122	1,149	1,270	118.2%
他の物品サービス	533	613	678	616	507	95.1%
贈与金	13,452	12,337	13,348	12,163	10,715	79.7%
他の交際費	2,735	2,254	2,238	2,298	1,968	72.0%
仕送り金	7,288	7,836	6,665	7,502	6,660	91.4%

(家計調査)



#### **IV 各地域（建部・御津・一宮・津高・上道）の経済動向**

## 【建部地区】

### 1. 人口

#### (1) 人口推移

建部町全体では、人口増減率は5年間で91.4%、高齢化率は42.3%である。中学校区ごとでは福渡学区の減少率が最も高く、最も高齢化も進行している。

年齢	建部学区(人)			建部学区(人)			建部学区(人)		
	H27			H22			増減率		
	人口	男	女	人口	男	女	人口	男	女
総計	3,182	1,512	1,670	3,427	1,652	1,775	92.9%	91.5%	94.1%
15歳未満	284	152	132	319	163	156	89.0%	93.3%	84.6%
15～64歳	1,608	810	798	1,914	998	916	84.0%	81.2%	87.1%
65歳以上	1,290	550	740	1,194	491	703	108.0%	112.0%	105.3%
高齢化率	40.5%	36.4%	44.3%	34.8%	29.7%	39.6%	116.4%	122.4%	111.9%

年齢	竹枝学区(人)			竹枝学区(人)			竹枝学区(人)		
	H27			H22			増減率		
	人口	男	女	人口	男	女	人口	男	女
総計	698	320	378	745	351	394	93.7%	91.2%	95.9%
15歳未満	72	31	41	86	43	43	83.7%	72.1%	95.3%
15～64歳	378	185	193	430	211	219	87.9%	87.7%	88.1%
65歳以上	248	104	144	229	97	132	108.3%	107.2%	109.1%
高齢化率	35.5%	32.5%	38.1%	30.7%	27.6%	33.5%	115.6%	117.6%	113.7%

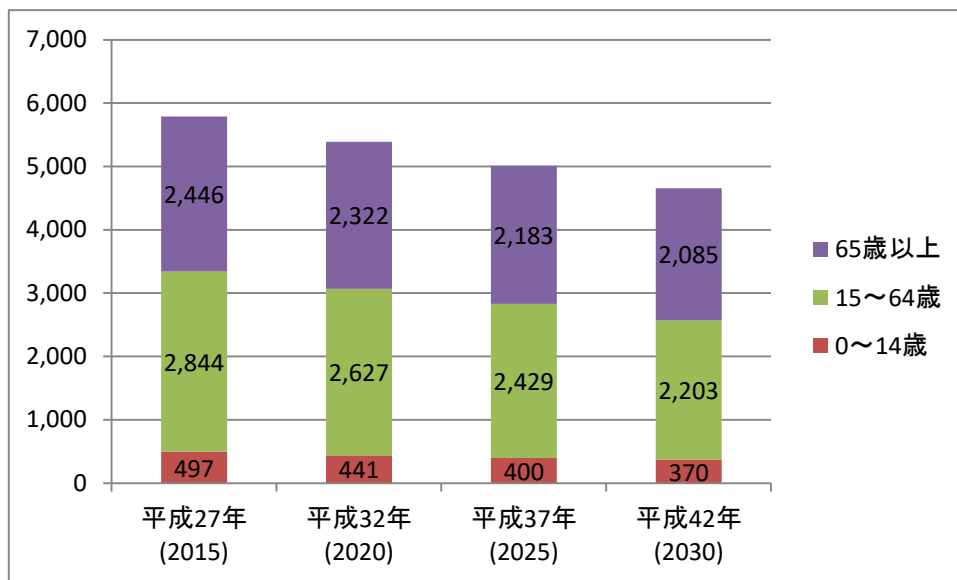
年齢	福渡学区(人)			福渡学区(人)			福渡学区(人)		
	H27			H22			増減率		
	人口	男	女	人口	男	女	人口	男	女
総計	1,907	889	1,018	2,161	1,006	1,155	88.2%	88.4%	88.1%
15歳未満	141	72	69	172	85	87	82.0%	84.7%	79.3%
15～64歳	858	441	417	1,056	540	516	81.3%	81.7%	80.8%
65歳以上	908	376	532	933	381	552	97.3%	98.7%	96.4%
高齢化率	47.6%	42.3%	52.3%	43.2%	37.9%	47.8%	110.3%	111.7%	109.3%

年齢	合計(人)			合計(人)			合計(人)		
	H27			H22			増減率		
	人口	男	女	人口	男	女	人口	男	女
総計	5,787	2,721	3,066	6,333	3,009	3,324	91.4%	90.4%	92.2%
15歳未満	497	255	242	577	291	286	86.1%	87.6%	84.6%
15～64歳	2,844	1,436	1,408	3,400	1,749	1,651	83.6%	82.1%	85.3%
65歳以上	2,446	1,030	1,416	2,356	969	1,387	103.8%	106.3%	102.1%
高齢化率	42.3%	37.9%	46.2%	37.2%	32.2%	41.7%	113.6%	117.5%	110.7%

(岡山市人口統計)

(2) 人口推計

国立社会保障人口問題研究所「日本の将来人口」の推計結果を参考に、本会独自で推計したところ、建部町の人口は、平成27年に5,787人であったものが、平成42年には4,635人まで減少する。15～64歳までの生産人口が千人以上減少するとともに、65歳以上の高齢者についても減少する。



(単位：人)

年齢	平成27年 (2015)	平成32年 (2020)	平成37年 (2025)	平成42年 (2030)	増減数
総数	5,787	5,379	4,995	4,635	-1,152
0～14歳	497	441	400	370	-127
15～64歳	2,844	2,627	2,429	2,203	-641
65歳以上	2,446	2,322	2,183	2,085	-361
高齢化率	42.3%	43.2%	43.7%	45.0%	

(日本の将来人口推計の結果をもとに本会推計)

## 2. 事業所数・従業者数

建部の事業所数は岡山市北区全体よりも大きく減少、従業者数の減少も同様である。

### (1) 一次産業※

北区と比較すると、事業所数は逆に横ばい、従業者数も減少率は低い。

※経済センサスでは、個人で行っている農業は調査対象外であるため、世界農水産業センサスにおける農林業経営体よりも少数となっている。

### (2) 建設業

北区と比較すると事業所数の減少率は低く、従業者数は同水準である。建部町全体の事業所数および従業員数の 1割強を占める産業 である。

### (3) 製造業

北区と比較すると事業所数・従業者数の減少率がともに高い。建部町全体の 3割弱の従業者数を占める産業 である。

		A~R				A~B	
		全産業(S公務を除く)				農林漁業	
		事業所数	従業者数	男	女	事業所数	従業者数
H21	岡山市 北区	18,821	196,022	105,495	90,356	48	485
	建部	297	1,943	927	1,016	5	56
	建部/北区	1.6%	1.0%	0.9%	1.1%	10.4%	11.5%
H24	岡山市北区	17,709	182,333	98,098	83,688	44	332
	建部	258	1,587	787	800	5	45
	建部/北区	1.5%	0.9%	0.8%	1.0%	11.4%	13.6%
増減率	岡山市北区	94.1%	93.0%	93.0%	92.6%	91.7%	68.5%
	建部	86.9%	81.7%	84.9%	78.7%	100.0%	80.4%

		C		D		E	
		鉱業, 採石業, 砂利採取業		建設業		製造業	
		事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数
H21	岡山市 北区	10	59	1,324	11,544	810	13,542
	建部	0	0	27	146	32	340
	建部/北区	0.0%	0.0%	2.0%	1.3%	4.0%	2.5%
H24	岡山市北区	10	51	1,230	10,845	760	12,405
	建部	1	19	26	136	27	282
	建部/北区	10.0%	37.3%	2.1%	1.3%	3.6%	2.3%
増減率	岡山市北区	100.0%	86.4%	92.9%	93.9%	93.8%	91.6%
	建部			96.3%	93.2%	84.4%	82.9%

(経済センサス)

(4) 運輸業、郵便業

北区と比較すると事業所数は増加しており、従業者数の減少率も低い。

(5) 卸売業、小売業

北区と比較すると事業所数・従業者数の減少率はともに高い。建部の中では、最も事業所数が多い産業である。

		F		G		H	
		電気・ガス・熱供給・水道業		情報通信業		運輸業、郵便業	
		事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数
H21	岡山市 北区	18	893	369	7,704	316	9,672
	建部	1	4	2	3	6	71
	建部／北区	5.6%	0.4%	0.5%	0.0%	1.9%	0.7%
H24	岡山市北区	6	453	338	6,690	301	7,948
	建部	0	0	3	5	7	59
	建部／北区	0.0%	0.0%	0.9%	0.1%	2.3%	0.7%
増減率	岡山市北区	33.3%	50.7%	91.6%	86.8%	95.3%	82.2%
	建部	0.0%	0.0%	150.0%	166.7%	116.7%	83.1%

		I		J		K	
		卸売業、小売業		金融業、保険業		不動産業、物品賃貸業	
		事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数
H21	岡山市 北区	5,184	45,708	509	9,529	1,699	6,200
	建部	92	363	5	52	1	1
	建部／北区	1.8%	0.8%	1.0%	0.5%	0.1%	0.0%
H24	岡山市北区	4,830	42,038	486	9,139	1,624	6,135
	建部	71	279	4	34	2	2
	建部／北区	1.5%	0.7%	0.8%	0.4%	0.1%	0.0%
増減率	岡山市北区	93.2%	92.0%	95.5%	95.9%	95.6%	99.0%
	建部	77.2%	76.9%	80.0%	65.4%	200.0%	200.0%

(経済センサス)

(6) サービス業

宿泊業、飲食サービス業の事業者数は、北区の増減率とほぼ同水準であり、従業者数は増加している。生活関連サービスの事業所数は、北区と比較すると減少率が高いものの、事業所数は大きく低下している。医療、福祉は北区では事業所数・従業員数は増加しているものの、建部では大きく減少している。

		L		M		N	
		学術研究、専門・技術サービス業		宿泊業、飲食サービス業		生活関連サービス業、娯楽業	
		事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数
H21	岡山市 北区	1,063	7,586	2,824	22,574	1,541	8,685
	建部	4	13	26	163	29	207
	建部／北区	0.4%	0.2%	0.9%	0.7%	1.9%	2.4%
H24	岡山市北区	1,005	6,083	2,641	21,590	1,449	7,475
	建部	3	19	24	165	25	197
	建部／北区	0.3%	0.3%	0.9%	0.8%	1.7%	2.6%
増減率	岡山市北区	94.5%	80.2%	93.5%	95.6%	94.0%	86.1%
	建部	75.0%	146.2%	92.3%	101.2%	86.2%	95.2%

		O		P		Q		R	
		教育、学習支援業		医療、福祉		複合サービス事業		サービス業(他に分類されないもの)	
		事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数
H21	岡山市 北区	546	10,261	1,124	22,323	92	1,062	1,344	18,195
	建部	13	65	24	343	5	42	25	74
	建部／北区	2.4%	0.6%	2.1%	1.5%	5.4%	4.0%	1.9%	0.4%
H24	岡山市北区	462	8,864	1,136	22,504	73	1,147	1,314	18,634
	建部	7	9	19	230	5	28	29	78
	建部／北区	1.5%	0.1%	1.7%	1.0%	6.8%	2.4%	2.2%	0.4%
増減率	岡山市北区	84.6%	86.4%	101.1%	100.8%	79.3%	108.0%	97.8%	102.4%
	建部	53.8%	13.8%	79.2%	67.1%	100.0%	66.7%	116.0%	105.4%

(経済センサス)

(7) 個人事業

建部町の約半数は個人事業形態で事業を営んでおり、北区の割合に比べると非常に高くなっている。法人よりも個人の方の減少率が高くなっている。岡山北商工会エリアでは建部が個人事業の割合が最も高い状況にある。

		総数	うち個人	うち法人	個人割合
		事業所数	事業所数	事業所数	
H21	岡山市 北区	18,603	6,129	12,359	32.9%
	建部	281	132	145	47.0%
	建部／北区	1.5%	2.2%	1.2%	
H24	岡山市北区	17,709	5,685	11,882	32.1%
	建部	258	121	132	46.9%
	建部／北区	1.5%	2.1%	1.1%	
増減率	岡山市北区	95.2%	92.8%	96.1%	
	建部	91.8%	91.7%	91.0%	

(経済センサス)



### 3. 推定市場規模（参考資料）

建部の推定総売上規模は約 292 億円、内訳は、建設業 33 億円、製造業 27 億円、商業 36 億円、医療福祉 69 億円である。岡山市北区における位置づけでは農業が 11.4%と高く、建部全体では 0.6%である。

	H24								備考(計算根拠等)
	岡山市北区				建部 合計				
	事業所数①	売上高 (百万円)②	割合	一事業所当 たり売上高 (百万円)③	事業所数④	一事業所当 たり売上高 (百万円)③	推定売上高 (百万円)⑤	割合	
	センサス	センサス		②÷①	センサス		④×⑤	⑤÷②	
全産業(S公務を除く)	17,709	4,517,065		255	258		29,208	0.6%	
農林漁業	44	4,772	0.1%	108	5	108	542	11.4%	④岡山市北区と同様
鉱業、採石業、砂利採取業	10		0.0%	0	1		0		推定なし
建設業	1,230	313,237	6.9%	255	26	127	3,311	1.1%	④岡山市北区の50%
製造業	760	314,931	7.0%	414	27	100	2,700	0.9%	④H22工業統計 建部2,963百万円から試算(岡山市過疎地域自立促進計画)
電気・ガス・熱供給・水道業	6		0.0%	0	0		0		推定なし
情報通信業	338	137,479	3.0%	407	3	200	600	0.4%	④岡山市北区の50%
運輸業、郵便業	301	124,102	2.7%	412	7	412	2,886	2.3%	④岡山市北区と同様
卸売業、小売業	4,830	1,890,159	41.8%	391	71	50	3,550	0.2%	岡山市北区の一事業所売上は大型店の影響が大きいため、商業統計の卸売業2人以下の一事業所当たり売上125百万円、小売業の2人以下の一事業所当たり売上1.7百万を勘案し、5千万円と推定。
金融業、保険業	486	650,630	14.4%	1,339	4	669	2,677	0.4%	④岡山市北区の50%
不動産業、物品賃貸業	1,624	156,940	3.5%	97	2	97	193	0.1%	④岡山市北区と同様
学術研究、専門・技術サービス業	1,005	74,666	1.7%	74	3	37	111	0.1%	④岡山市北区の50%
宿泊業、飲食サービス業	2,641	78,998	1.7%	30	24	30	718	0.9%	④岡山市北区と同様
生活関連サービス業、娯楽業	1,449	107,141	2.4%	74	25	74	1,849	1.7%	④岡山市北区の50%
教育、学習支援業	462	100,369	2.2%	217	7	22	154	0.2%	④岡山市北区の10%
医療、福祉	1,136	410,598	9.1%	361	19	361	6,867	1.7%	④岡山市北区と同様
複合サービス事業	73		0.0%	0	5		0		推定なし
サービス業(他に分類されないもの)	1,314	138,186	3.1%	105	29	105	3,050	2.2%	④岡山市北区と同様

(経済センサス等の資料により本会推計)

## 【御津地区】

### 1. 人口

#### (1) 人口推移

御津町全体では、人口増減率は5年間で96.4%、高齢化率は35.8%である。年少、生産人口は減少したが、高齢人口は増加している。中学校区ごとでは五城学区の減少率が最も高く、御津学区では人口が微増している。

年齢	御津学区(人)			御津学区(人)			御津学区(人)		
	H27			H22			増減率		
	人口	男	女	人口	男	女	人口	男	女
総計	4,051	1,948	2,103	4,020	1,915	2,105	100.8%	101.7%	99.9%
15歳未満	411	230	181	391	213	178	105.1%	108.0%	101.7%
15～64歳	2,184	1,138	1,046	2,252	1,155	1,097	97.0%	98.5%	95.4%
65歳以上	1,456	580	876	1,377	547	830	105.7%	106.0%	105.5%
高齢化率	35.9%	29.8%	41.7%	34.3%	28.6%	39.4%	104.9%	104.2%	105.6%

年齢	御津南学区(人)			御津南学区(人)			御津南学区(人)		
	H27			H22			増減率		
	人口	男	女	人口	男	女	人口	男	女
総計	3,648	1,744	1,904	3,873	1,866	2,007	94.2%	93.5%	94.9%
15歳未満	399	212	187	445	243	202	89.7%	87.2%	92.6%
15～64歳	1,999	993	1,006	2,271	1,129	1,142	88.0%	88.0%	88.1%
65歳以上	1,250	539	711	1,157	494	663	108.0%	109.1%	107.2%
高齢化率	34.3%	30.9%	37.3%	29.9%	26.5%	33.0%	114.7%	116.7%	113.0%

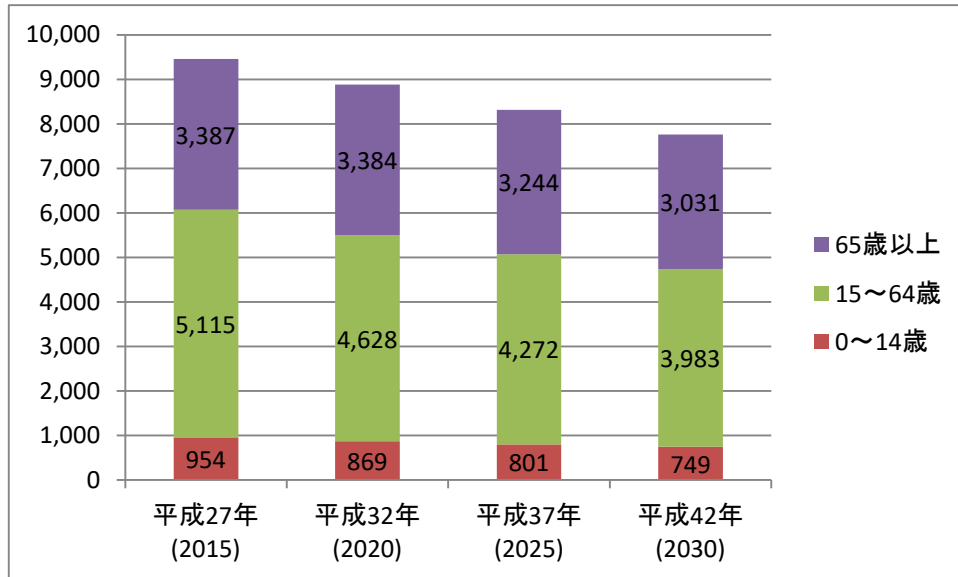
年齢	五城学区(人)			五城学区(人)			五城学区(人)		
	H27			H22			増減率		
	人口	男	女	人口	男	女	人口	男	女
総計	1,757	850	907	1,913	923	990	91.8%	92.1%	91.6%
15歳未満	144	73	71	176	83	93	81.8%	88.0%	76.3%
15～64歳	932	500	432	1,090	582	508	85.5%	85.9%	85.0%
65歳以上	681	277	404	647	258	389	105.3%	107.4%	103.9%
高齢化率	38.8%	32.6%	44.5%	33.8%	28.0%	39.3%	114.6%	116.6%	113.4%

年齢	合計(人)			合計(人)			合計(人)		
	H27			H22			増減率		
	人口	男	女	人口	男	女	人口	男	女
総計	9,456	4,542	4,914	9,806	4,704	5,102	96.4%	96.6%	96.3%
15歳未満	954	515	439	1,012	539	473	94.3%	95.5%	92.8%
15～64歳	5,115	2,631	2,484	5,613	2,866	2,747	91.1%	91.8%	90.4%
65歳以上	3,387	1,396	1,991	3,181	1,299	1,882	106.5%	107.5%	105.8%
高齢化率	35.8%	30.7%	40.5%	32.4%	27.6%	36.9%	110.4%	111.3%	109.8%

(岡山市人口統計)

(2) 人口推計

国立社会保障人口問題研究所「日本の将来人口」の推計結果を参考に、本会独自で推計したところ、御津町の人口は、平成27年に9,456であったものが、平成42年には7,761人まで減少する。15～64歳までの生産人口が1,500人以上減少するとともに、65歳以上の高齢者についても緩やかであるが減少する。



(単位：人)

年齢	平成27年 (2015)	平成32年 (2020)	平成37年 (2025)	平成42年 (2030)	増減数
総数	9,456	8,878	8,312	7,761	-1,695
0～14歳	954	869	801	749	-205
15～64歳	5,115	4,628	4,272	3,983	-1,132
65歳以上	3,387	3,384	3,244	3,031	-356
高齢化率	35.8%	38.1%	39.0%	39.1%	

(日本の将来人口推計の結果をもとに本会推計)

## 2. 事業所数・従業者数

御津町の事業所数増減率は岡山市北区と同水準、従業者数は若干減少率が低い。

### (1) 一次産業※

北区と比較すると、事業所数・従業者数ともに減少率が高い。

※経済センサスでは、個人で行っている農業は調査対象外であるため、世界農水産業センサスにおける農林業経営体よりも少数となっている。

### (2) 建設業

北区と比較すると事業所数は高い増加率であり、従業者数の減少率も低い。御津全体の事業所数の1割強を占める産業である。

### (3) 製造業

北区と比較すると事業所数の減少率が高くなっているが、従業者数は逆に増加している。御津全体の5割強の従業者数を占める産業である。

		A~R				A~B	
		全産業(S公務を除く)				農林漁業	
		事業所数	従業者数	男	女	事業所数	従業者数
H21	岡山市 北区	18,821	196,022	105,495	90,356	48	485
	御津	373	5,454	3,561	1,893	8	148
	御津/北区	2.0%	2.8%	3.4%	2.1%	16.7%	30.5%
H24	岡山市 北区	17,709	182,333	98,098	83,688	44	332
	御津	351	5,240	3,626	1,614	7	58
	御津/北区	2.0%	2.9%	3.7%	1.9%	15.9%	17.5%
増減率	岡山市 北区	94.1%	93.0%	93.0%	92.6%	91.7%	68.5%
	御津	94.1%	96.1%	101.8%	85.3%	87.5%	39.2%

		C		D		E	
		鉱業, 採石業, 砂利採取業		建設業		製造業	
		事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数
H21	岡山市 北区	10	59	1,324	11,544	810	13,542
	御津	2	27	38	225	58	2,748
	御津/北区	20.0%	45.8%	2.9%	1.9%	7.2%	20.3%
H24	岡山市 北区	10	51	1,230	10,845	760	12,405
	御津	2	12	44	217	53	2,886
	御津/北区	20.0%	23.5%	3.6%	2.0%	7.0%	23.3%
増減率	岡山市 北区	100.0%	86.4%	92.9%	93.9%	93.8%	91.6%
	御津	100.0%	44.4%	115.8%	96.4%	91.4%	105.0%

(経済センサス)

(4) 運輸業、郵便業

北区と比較すると事業所数・従業者数ともに高い増加率である。

(5) 卸売業、小売業

北区と比較すると事業所数・従業者数ともに高い増加率である。御津の中では、最も事業所数が多い産業である。

		F		G		H	
		電気・ガス・熱供給・水道業		情報通信業		運輸業, 郵便業	
		事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数
H21	岡山市 北区	18	893	369	7,704	316	9,672
	御津	2	18	1	2	13	273
	御津／北区	11.1%	2.0%	0.3%	0.0%	4.1%	2.8%
H24	岡山市 北区	6	453	338	6,690	301	7,948
	御津	0	0	1	1	15	287
	御津／北区	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	5.0%	3.6%
増減率	岡山市 北区	33.3%	50.7%	91.6%	86.8%	95.3%	82.2%
	御津	0.0%	0.0%	100.0%	50.0%	115.4%	105.1%

		I		J		K	
		卸売業, 小売業		金融業, 保険業		不動産業, 物品賃貸業	
		事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数
H21	岡山市 北区	5,184	45,708	509	9,529	1,699	6,200
	御津	91	607	5	29	5	11
	御津／北区	1.8%	1.3%	1.0%	0.3%	0.3%	0.2%
H24	岡山市 北区	4,830	42,038	486	9,139	1,624	6,135
	御津	94	666	4	47	5	8
	御津／北区	1.9%	1.6%	0.8%	0.5%	0.3%	0.1%
増減率	岡山市 北区	93.2%	92.0%	95.5%	95.9%	95.6%	99.0%
	御津	103.3%	109.7%	80.0%	162.1%	100.0%	72.7%

(経済センサス)

(6) サービス業

宿泊業、飲食サービス業は北区の増減率と比較すると事業所数の増加率は高いもの、従業者数の減少率は高い。生活関連サービスは北区と比較すると事業所数・従業者数ともに減少率が高い。医療、福祉は北区では事業所数・従業員数は増加しているものの、御津では大きく減少している。

		L		M		N	
		学術研究, 専門・技術サービス業		宿泊業, 飲食サービス業		生活関連サービス業, 娯楽業	
		事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数
H21	岡山市 北区	1,063	7,586	2,824	22,574	1,541	8,685
	御津	6	50	27	147	29	201
	御津／北区	0.6%	0.7%	1.0%	0.7%	1.9%	2.3%
H24	岡山市 北区	1,005	6,083	2,641	21,590	1,449	7,475
	御津	6	28	27	124	25	130
	御津／北区	0.6%	0.5%	1.0%	0.6%	1.7%	1.7%
増減率	岡山市 北区	94.5%	80.2%	93.5%	95.6%	94.0%	86.1%
	御津	100.0%	56.0%	100.0%	84.4%	86.2%	64.7%

		O		P		Q		R	
		教育, 学習支援業		医療, 福祉		複合サービス事業		サービス業(他に分類されないもの)	
		事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数
H21	岡山市 北区	546	10,261	1,124	22,323	92	1,062	1,344	18,195
	御津	14	167	29	402	10	56	35	343
	御津／北区	2.6%	1.6%	2.6%	1.8%	10.9%	5.3%	2.6%	1.9%
H24	岡山市 北区	462	8,864	1,136	22,504	73	1,147	1,314	18,634
	御津	4	47	25	303	6	26	33	400
	御津／北区	0.9%	0.5%	2.2%	1.3%	8.2%	2.3%	2.5%	2.1%
増減率	岡山市 北区	84.6%	86.4%	101.1%	100.8%	79.3%	108.0%	97.8%	102.4%
	御津	28.6%	28.1%	86.2%	75.4%	60.0%	46.4%	94.3%	116.6%

(経済センサス)

(7) 個人事業

御津町の約 3 割が個人事業形態で事業を営んでおり、北区の割合に比べると若干低い状況となっている。

		総数	うち個人	うち法人	個人割合
		事業所数	事業所数	事業所数	
H21	岡山市 北区	18,603	6,129	12,359	32.9%
	御津	350	112	235	32.0%
	御津／北区	1.9%	1.8%	1.9%	
H24	岡山市 北区	17,709	5,685	11,882	32.1%
	御津	351	110	237	31.3%
	御津／北区	2.0%	1.9%	2.0%	
増減率	岡山市 北区	95.2%	92.8%	96.1%	
	御津	100.3%	98.2%	100.9%	

(経済センサス)

### 3. 推定市場規模（参考資料）

御津の推定総売上規模は約 1,066 億円、内訳は、製造業 659 億円、商業 94 億円、医療福祉 90 億円である。北区における位置づけでは製造業が 20.9%と高く、御津全体では 2.4%である。

	H24								備考(計算根拠等)
	岡山市北区				御津 合計				
	事業所数①	売上高 (百万円)②	割合	一事業所当 たり売上高 (百万円)③	事業所数④	一事業所当 たり売上高 (百万円)③	推定売上高 (百万円)⑤	割合	
	センサス	センサス		②÷①	センサス		④×⑤	⑤÷②	
全産業(S公務を除く)	17,709	4,517,065		255	351		106,666	2.4%	
農林漁業	44	4,772	0.1%	108	7	108	759	15.9%	④岡山市北区と同様
鉱業、採石業、砂利採取業	10		0.0%	0	2		0		推定なし
建設業	1,230	313,237	6.9%	255	44	127	5,603	1.8%	④岡山市北区の50%
製造業	760	314,931	7.0%	414	53	1,243	65,887	20.9%	④岡山市北区の300%(岡山市新市建設計画・H14工業統計から推定)
電気・ガス・熱供給・水道業	6		0.0%	0	0		0		推定なし
情報通信業	338	137,479	3.0%	407	1	200	200	0.1%	④岡山市北区の50%
運輸業、郵便業	301	124,102	2.7%	412	15	412	6,184	5.0%	④岡山市北区と同様
卸売業、小売業	4,830	1,890,159	41.8%	391	94	100	9,400	0.5%	岡山市北区の一事業所売上は大型店の影響が大きいため、商業統計の卸売業2人以下の一事業所当たり売上125百万円、小売業の2人以下の一事業所当たり売上1.7百万を勘案し、5千万円と推定。
金融業、保険業	486	650,630	14.4%	1,339	4	669	2,677	0.4%	④岡山市北区の50%
不動産業、物品賃貸業	1,624	156,940	3.5%	97	5	97	483	0.3%	④岡山市北区と同様
学術研究、専門・技術サービス業	1,005	74,666	1.7%	74	6	37	222	0.3%	④岡山市北区の50%
宿泊業、飲食サービス業	2,641	78,998	1.7%	30	27	30	808	1.0%	④岡山市北区と同様
生活関連サービス業、娯楽業	1,449	107,141	2.4%	74	25	74	1,849	1.7%	④岡山市北区の50%
教育、学習支援業	462	100,369	2.2%	217	4	22	88	0.1%	④岡山市北区の10%
医療、福祉	1,136	410,598	9.1%	361	25	361	9,036	2.2%	④岡山市北区と同様
複合サービス事業	73		0.0%	0	6		0		推定なし
サービス業(他に分類されないもの)	1,314	138,186	3.1%	105	33	105	3,470	2.5%	④岡山市北区と同様

(経済センサス等の資料により本会推計)

## 【一宮地区】

### 1. 人口

#### (1) 人口推移

一宮全体では、人口増減率は5年間で98.6%、高齢化率は29.1%である。中学校区ごとでは桃丘学区の減少率が最も高く、中山学区では人口が増加している。特に平津学区では15歳未満人口が増加していることから、中長期的にも人口減少が緩やかに進む学区と推定される。

年齢	中山学区(人)			中山学区(人)			中山学区(人)		
	H27			H22			増減率		
	人口	男	女	人口	男	女	人口	男	女
総計	10,960	5,237	5,723	10,866	5,181	5,685	100.9%	101.1%	100.7%
15歳未満	1,573	802	771	1,712	864	848	91.9%	92.8%	90.9%
15～64歳	6,410	3,142	3,268	6,602	3,223	3,379	97.1%	97.5%	96.7%
65歳以上	2,977	1,293	1,684	2,552	1,094	1,458	116.7%	118.2%	115.5%
高齢化率	27.2%	24.7%	29.4%	23.5%	21.1%	25.6%	115.7%	116.9%	114.7%

年齢	馬屋下学区(人)			馬屋下学区(人)			馬屋下学区(人)		
	H27			H22			増減率		
	人口	男	女	人口	男	女	人口	男	女
総計	2,338	1,095	1,243	2,398	1,122	1,276	97.5%	97.6%	97.4%
15歳未満	277	145	132	279	138	141	99.3%	105.1%	93.6%
15～64歳	1,240	593	647	1,359	659	700	91.2%	90.0%	92.4%
65歳以上	821	357	464	760	325	435	108.0%	109.8%	106.7%
高齢化率	35.1%	32.6%	37.3%	31.7%	29.0%	34.1%	110.8%	112.6%	109.5%

年齢	桃丘学区(人)			桃丘学区(人)			桃丘学区(人)		
	H27			H22			増減率		
	人口	男	女	人口	男	女	人口	男	女
総計	4,305	1,998	2,307	4,575	2,122	2,453	94.1%	94.2%	94.0%
15歳未満	536	273	263	609	319	290	88.0%	85.6%	90.7%
15～64歳	2,563	1,186	1,377	3,070	1,420	1,650	83.5%	83.5%	83.5%
65歳以上	1,206	539	667	896	383	513	134.6%	140.7%	130.0%
高齢化率	28.0%	27.0%	28.9%	19.6%	18.0%	20.9%	143.0%	149.5%	138.2%

年齢	平津学区(人)			平津学区(人)			平津学区(人)		
	H27			H22			増減率		
	人口	男	女	人口	男	女	人口	男	女
総計	3,733	1,764	1,969	3,791	1,771	2,020	98.5%	99.6%	97.5%
15歳未満	548	281	267	516	257	259	106.2%	109.3%	103.1%
15～64歳	1,985	976	1,009	2,242	1,092	1,150	88.5%	89.4%	87.7%
65歳以上	1,200	507	693	1,033	422	611	116.2%	120.1%	113.4%
高齢化率	32.1%	28.7%	35.2%	27.2%	23.8%	30.2%	118.0%	120.6%	116.4%

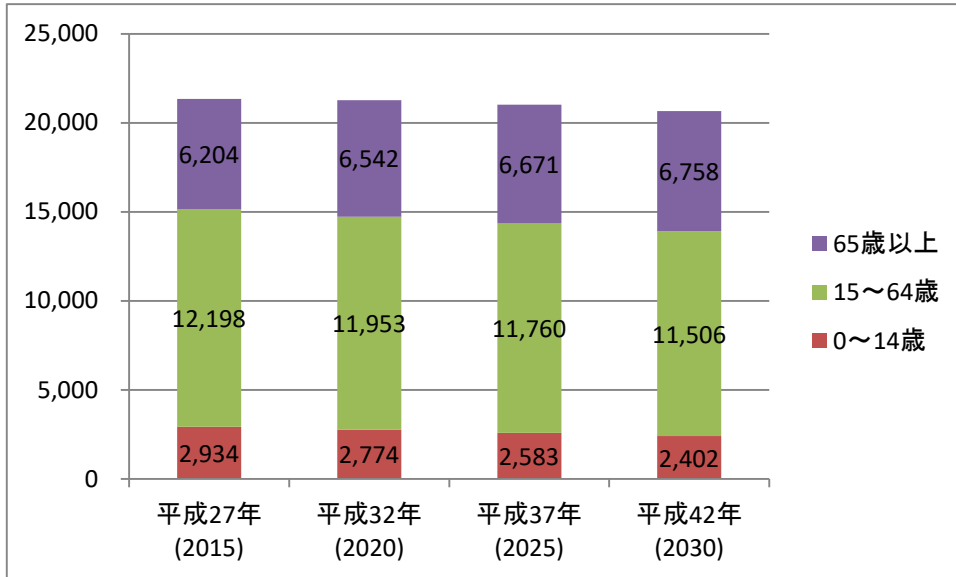
年齢	合計(人)			合計(人)			合計(人)		
	H27			H22			増減率		
	人口	男	女	人口	男	女	人口	男	女
総計	21,336	10,094	11,242	21,630	10,196	11,434	98.6%	99.0%	98.3%
15歳未満	2,934	1,501	1,433	3,116	1,578	1,538	94.2%	95.1%	93.2%
15～64歳	12,198	5,897	6,301	13,273	6,394	6,879	91.9%	92.2%	91.6%
65歳以上	6,204	2,696	3,508	5,241	2,224	3,017	118.4%	121.2%	116.3%
高齢化率	29.1%	26.7%	31.2%	24.2%	21.8%	26.4%	120.0%	122.4%	118.3%

(岡山市人口統計)



(2) 人口推計

国立社会保障人口問題研究所「日本の将来人口」の推計結果を参考に、本会独自で推計したところ、一宮の人口は、平成 27 年に 21,336 人であったものが、平成 42 年には 20,538 人に減少する。15～64 歳までの生産人口が 5～7 百人減少するが、65 歳以上の高齢者は増加する。



(単位：人)

年齢	平成27年 (2015)	平成32年 (2020)	平成37年 (2025)	平成42年 (2030)	増減数
総数	21,336	21,203	20,916	20,538	-798
0～14歳	2,934	2,774	2,583	2,402	-532
15～64歳	12,198	11,953	11,760	11,506	-692
65歳以上	6,204	6,542	6,671	6,758	554
高齢化率	29.1%	30.9%	31.9%	32.9%	

(日本の将来人口推計の結果をもとに本会推計)

## 2. 事業所数・従業者数

一宮の事業所数は岡山市北区全体よりも減少幅が小さく、従業者数は大きく減少している。

### (1) 一次産業※

北区と比較すると事業所数は横ばい、従業者の減少率も低くなっている。

※経済センサスでは、個人で行っている農業は調査対象外であるため、世界農水産業センサスにおける農林業経営体よりも少数となっている。

### (2) 建設業

北区と比較すると事業所数の減少率は高いが、従業者数は逆に増加している。一宮全体の従業者数の1割強を占める産業である。

### (3) 製造業

北区と比較すると事業所数・従業者数ともに高い増加率である。一宮全体の従業者数の1割強を占める産業である。

		A～R				A～B	
		全産業(S公務を除く)				農林漁業	
		事業所数	従業者数	男	女	事業所数	従業者数
H21	岡山市 北区	18,821	196,022	105,495	90,356	48	485
	一宮	566	4,962	2,594	2,368	6	75
	一宮/北区	3.0%	2.5%	2.5%	2.6%	12.5%	15.5%
H24	岡山市 北区	17,709	182,333	98,098	83,688	44	332
	一宮	555	4,461	2,415	2,046	6	59
	一宮/北区	3.1%	2.4%	2.5%	2.4%	13.6%	17.8%
増減率	岡山市 北区	94.1%	93.0%	93.0%	92.6%	91.7%	68.5%
	一宮	98.1%	89.9%	93.1%	86.4%	100.0%	78.7%

		C		D		E	
		鉱業, 採石業, 砂利採取業		建設業		製造業	
		事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数
H21	岡山市 北区	10	59	1,324	11,544	810	13,542
	一宮	2	3	91	559	43	554
	一宮/北区	20.0%	5.1%	6.9%	4.8%	5.3%	4.1%
H24	岡山市 北区	10	51	1,230	10,845	760	12,405
	一宮	2	3	82	619	45	565
	一宮/北区	20.0%	5.9%	6.7%	5.7%	5.9%	4.6%
増減率	岡山市 北区	100.0%	86.4%	92.9%	93.9%	93.8%	91.6%
	一宮	100.0%	100.0%	90.1%	110.7%	104.7%	102.0%

(経済センサス)

(4) 運輸業、郵便業

北区と比較すると事業所数は増加しているが、従業者数の減少率が高い。

(5) 卸売業、小売業

北区と比較すると事業所数の減少率は低く、従業者数の減少率が高い。一宮の中では、最も事業所数・従業者数が多い産業である。

		F		G		H	
		電気・ガス・熱供給・水道業		情報通信業		運輸業、郵便業	
		事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数
H21	岡山市 北区	18	893	369	7,704	316	9,672
	一宮	2	47	8	287	8	84
	一宮／北区	11.1%	5.3%	2.2%	3.7%	2.5%	0.9%
H24	岡山市 北区	6	453	338	6,690	301	7,948
	一宮	0	0	11	293	9	65
	一宮／北区	0.0%	0.0%	3.3%	4.4%	3.0%	0.8%
増減率	岡山市 北区	33.3%	50.7%	91.6%	86.8%	95.3%	82.2%
	一宮	0.0%	0.0%	137.5%	102.1%	112.5%	77.4%

		I		J		K	
		卸売業、小売業		金融業、保険業		不動産業、物品賃貸業	
		事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数
H21	岡山市 北区	5,184	45,708	509	9,529	1,699	6,200
	一宮	129	984	7	45	35	92
	一宮／北区	2.5%	2.2%	1.4%	0.5%	2.1%	1.5%
H24	岡山市 北区	4,830	42,038	486	9,139	1,624	6,135
	一宮	128	880	7	66	33	92
	一宮／北区	2.7%	2.1%	1.4%	0.7%	2.0%	1.5%
増減率	岡山市 北区	93.2%	92.0%	95.5%	95.9%	95.6%	99.0%
	一宮	99.2%	89.4%	100.0%	146.7%	94.3%	100.0%

(経済センサス)

(6) サービス業

宿泊業、飲食サービス業は北区の増減率と比較すると事業所数・従業員数が大きく減少している。生活関連サービスは北区と比較すると事業所数・従業者数ともに増加している。医療、福祉は北区では事業所数・従業員数はともに増加しているものの、一宮では従業者数が大きく減少している。

		L		M		N	
		学術研究、専門・技術サービス業		宿泊業、飲食サービス業		生活関連サービス業、娯楽業	
		事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数
H21	岡山市 北区	1,063	7,586	2,824	22,574	1,541	8,685
	一宮	33	194	32	379	53	247
	一宮／北区	3.1%	2.6%	1.1%	1.7%	3.4%	2.8%
H24	岡山市 北区	1,005	6,083	2,641	21,590	1,449	7,475
	一宮	36	163	27	305	58	288
	一宮／北区	3.6%	2.7%	1.0%	1.4%	4.0%	3.9%
増減率	岡山市 北区	94.5%	80.2%	93.5%	95.6%	94.0%	86.1%
	一宮	109.1%	84.0%	84.4%	80.5%	109.4%	116.6%

		O		P		Q		R	
		教育、学習支援業		医療、福祉		複合サービス事業		サービス業(他に分類されないもの)	
		事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数
H21	岡山市 北区	546	10,261	1,124	22,323	92	1,062	1,344	18,195
	一宮	24	298	47	713	5	50	41	351
	一宮／北区	4.4%	2.9%	4.2%	3.2%	5.4%	4.7%	3.1%	1.9%
H24	岡山市 北区	462	8,864	1,136	22,504	73	1,147	1,314	18,634
	一宮	15	72	53	622	4	26	39	343
	一宮／北区	3.2%	0.8%	4.7%	2.8%	5.5%	2.3%	3.0%	1.8%
増減率	岡山市 北区	84.6%	86.4%	101.1%	100.8%	79.3%	108.0%	97.8%	102.4%
	一宮	62.5%	24.2%	112.8%	87.2%	80.0%	52.0%	95.1%	97.7%

(経済センサス)

(7) 個人事業

一宮の約 3.5 割が個人事業形態で事業を営んでおり、北区の割合に比べると若干高い状況となっている。

		総数	うち個人	うち法人	個人割合
		事業所数	事業所数	事業所数	
H21	岡山市 北区	18,603	6,129	12,359	32.9%
	一宮	549	195	353	35.5%
	一宮／北区	3.0%	3.2%	2.9%	
H24	岡山市 北区	17,709	5,685	11,882	32.1%
	一宮	557	196	359	35.2%
	一宮／北区	3.1%	3.4%	3.0%	
増減率	岡山市 北区	95.2%	92.8%	96.1%	
	一宮	101.5%	100.5%	101.7%	

(経済センサス)

### 3. 推定市場規模（参考資料）

一宮の推定総売上規模は約 1,249 億円、内訳は、製造業 186 億円、商業 501 億円、医療福祉 191 億円である。北区における位置づけでは農業が 13.6% と高く、一宮全体では 2.8% である。

	H24								備考(計算根拠等)
	岡山市北区				一宮 合計				
	事業所数①	売上高 (百万円)②	割合	一事業所当 たり売上高 (百万円)③	事業所数④	一事業所当 たり売上高 (百万円)③	推定売上高 (百万円)⑤	割合	
	センサス	センサス		②÷①	センサス		④×⑤	⑤÷②	
全産業(S公務を除く)	17,709	4,517,065		255	555		124,931	2.8%	
農林漁業	44	4,772	0.1%	108	6	108	651	13.6%	④岡山市北区と同様
鉱業, 採石業, 砂利採取業	10		0.0%	0	2		0		推定なし
建設業	1,230	313,237	6.9%	255	82	127	10,441	3.3%	④岡山市北区の50%
製造業	760	314,931	7.0%	414	45	414	18,647	5.9%	④岡山市北区と同様
電気・ガス・熱供給・水道業	6		0.0%	0	0		0		推定なし
情報通信業	338	137,479	3.0%	407	11	200	2,200	1.6%	④岡山市北区の50%
運輸業, 郵便業	301	124,102	2.7%	412	9	412	3,711	3.0%	④岡山市北区と同様
卸売業, 小売業	4,830	1,890,159	41.8%	391	128	391	50,091	2.7%	④岡山市北区と同様
金融業, 保険業	486	650,630	14.4%	1,339	7	669	4,686	0.7%	④岡山市北区の50%
不動産業, 物品賃貸業	1,624	156,940	3.5%	97	33	97	3,189	2.0%	④岡山市北区と同様
学術研究, 専門・技術サービス業	1,005	74,666	1.7%	74	36	37	1,332	1.8%	④岡山市北区の50%
宿泊業, 飲食サービス業	2,641	78,998	1.7%	30	27	30	808	1.0%	④岡山市北区と同様
生活関連サービス業, 娯楽業	1,449	107,141	2.4%	74	58	74	4,289	4.0%	④岡山市北区の50%
教育, 学習支援業	462	100,369	2.2%	217	15	109	1,629	1.6%	④岡山市北区の50%
医療, 福祉	1,136	410,598	9.1%	361	53	361	19,156	4.7%	④岡山市北区と同様
複合サービス事業	73		0.0%	0	4		0		推定なし
サービス業(他に分類されないもの)	1,314	138,186	3.1%	105	39	105	4,101	3.0%	④岡山市北区と同様

(経済センサス等の資料により本会推計)

## 【津高地区】

### 1. 人口

#### (1) 人口推移

津高全体では、人口増減率は5年間で102.3%、高齢化率は25.8%である。岡山北商工会エリアでは唯一の人口増加地域である。中学校区ごとでは馬屋上学区の減少率が最も高く、横井学区では人口が増加している。

年齢	野谷学区(人)			野谷学区(人)			野谷学区(人)		
	H27			H22			増減率		
	人口	男	女	人口	男	女	人口	男	女
総計	2,990	1,402	1,588	3,059	1,439	1,620	97.7%	97.4%	98.0%
15歳未満	299	147	152	330	163	167	90.6%	90.2%	91.0%
15～64歳	1,587	808	779	1,741	871	870	91.2%	92.8%	89.5%
65歳以上	1,104	447	657	988	405	583	111.7%	110.4%	112.7%
高齢化率	36.9%	31.9%	41.4%	32.3%	28.1%	36.0%	114.3%	113.3%	115.0%

年齢	横井学区(人)			横井学区(人)			横井学区(人)		
	H27			H22			増減率		
	人口	男	女	人口	男	女	人口	男	女
総計	16,139	7,862	8,277	15,570	7,563	8,007	103.7%	104.0%	103.4%
15歳未満	2,398	1,223	1,175	2,456	1,282	1,174	97.6%	95.4%	100.1%
15～64歳	10,049	5,010	5,039	10,097	4,958	5,139	99.5%	101.0%	98.1%
65歳以上	3,692	1,629	2,063	3,017	1,323	1,694	122.4%	123.1%	121.8%
高齢化率	22.9%	20.7%	24.9%	19.4%	17.5%	21.2%	118.1%	118.4%	117.8%

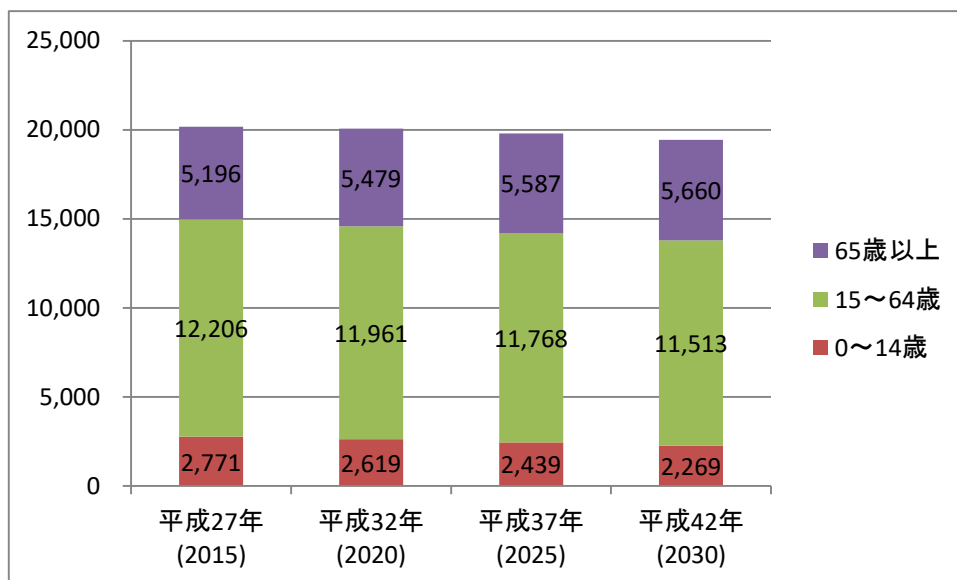
年齢	馬屋上学区(人)			馬屋上学区(人)			馬屋上学区(人)		
	H27			H22			増減率		
	人口	男	女	人口	男	女	人口	男	女
総計	1,044	489	555	1,099	514	585	95.0%	95.1%	94.9%
15歳未満	74	36	38	94	47	47	78.7%	76.6%	80.9%
15～64歳	570	293	277	646	333	313	88.2%	88.0%	88.5%
65歳以上	400	160	240	359	134	225	111.4%	119.4%	106.7%
高齢化率	38.3%	32.7%	43.2%	32.7%	26.1%	38.5%	117.3%	125.5%	112.4%

年齢	合計(人)			合計(人)			合計(人)		
	H27			H22			増減率		
	人口	男	女	人口	男	女	人口	男	女
総計	20,173	9,753	10,420	19,728	9,516	10,212	102.3%	102.5%	102.0%
15歳未満	2,771	1,406	1,365	2,880	1,492	1,388	96.2%	94.2%	98.3%
15～64歳	12,206	6,111	6,095	12,484	6,162	6,322	97.8%	99.2%	96.4%
65歳以上	5,196	2,236	2,960	4,364	1,862	2,502	119.1%	120.1%	118.3%
高齢化率	25.8%	22.9%	28.4%	22.1%	19.6%	24.5%	116.4%	117.2%	115.9%

(岡山市人口統計)

(2) 人口推計

国立社会保障人口問題研究所「日本の将来人口」の推計結果を参考に、本会独自で推計したところ、津高の人口は、平成27年に20,173人であったものが、平成42年には19,419人まで減少する。15～64歳までの生産人口が千人以上減少するが、65歳以上の高齢者は増加する。



(単位：人)

年齢	平成27年 (2015)	平成32年 (2020)	平成37年 (2025)	平成42年 (2030)	増減数
総数	20,173	20,047	19,776	19,419	-754
0～14歳	2,771	2,619	2,439	2,269	-502
15～64歳	12,206	11,961	11,768	11,513	-693
65歳以上	5,196	5,479	5,587	5,660	464
高齢化率	25.8%	27.3%	28.3%	29.1%	

(日本の将来人口推計の結果をもとに本会推計)

## 2. 事業所数・従業者数

津高の事業所数は岡山市北区全体よりも減少しており、従業者数も同様である。

### (1) 一次産業※

北区と比較すると事業所数・従業者数ともに増加率が高い。

※経済センサスでは、個人で行っている農業は調査対象外であるため、世界農水産業センサスにおける農林業経営体よりも少数となっている。

### (2) 建設業

北区と比較すると事業所数の減少率が高く、従業者数の減少率は低い。津高の事業所数および従業者数の1割強を占める産業である。

### (3) 製造業

北区と比較すると事業所数・従業者数の減少率がともに高い。津高の1割弱の従業者数を占める産業である。

		A～R				A～B	
		全産業(S公務を除く)				農林漁業	
		事業所数	従業者数	男	女	事業所数	従業者数
H21	岡山市 北区	18,821	196,022	105,495	90,356	48	485
	津高	593	5,789	3,178	2,598	2	21
	津高/北区	3.2%	3.0%	3.0%	2.9%	4.2%	4.3%
H24	岡山市 北区	17,709	182,333	98,098	83,688	44	332
	津高	525	5,195	2,862	2,134	3	26
	津高/北区	3.0%	2.8%	2.9%	2.5%	6.8%	7.8%
増減率	岡山市 北区	94.1%	93.0%	93.0%	92.6%	91.7%	68.5%
	津高	88.5%	89.7%	90.1%	82.1%	150.0%	123.8%

		C		D		E	
		鉱業, 採石業, 砂利採取業		建設業		製造業	
		事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数
H21	岡山市 北区	10	59	1,324	11,544	810	13,542
	津高	1	3	89	693	29	624
	津高/北区	10.0%	5.1%	6.7%	6.0%	3.6%	4.6%
H24	岡山市 北区	10	51	1,230	10,845	760	12,405
	津高	0	0	77	662	22	540
	津高/北区	0.0%	0.0%	6.3%	6.1%	2.9%	4.4%
増減率	岡山市 北区	100.0%	86.4%	92.9%	93.9%	93.8%	91.6%
	津高	0.0%	0.0%	86.5%	95.5%	75.9%	86.5%

(経済センサス)



(4) 運輸業、郵便業

北区と比較すると事業所数・従業者数の減少率がともに高い。

(5) 卸売業、小売業

北区と比較すると事業所数の減少率が高く、従業者数が増加している。津高の中では、最も事業所数・従業者数が多い産業である。

		F		G		H	
		電気・ガス・熱供給・水道業		情報通信業		運輸業、郵便業	
		事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数
H21	岡山市 北区	18	893	369	7,704	316	9,672
	津高	0	0	4	90	27	732
	津高／北区	0.0%	0.0%	1.1%	1.2%	8.5%	7.6%
H24	岡山市 北区	6	453	338	6,690	301	7,948
	津高	0	0	5	90	23	392
	津高／北区	0.0%	0.0%	1.5%	1.3%	7.6%	4.9%
増減率	岡山市 北区	33.3%	50.7%	91.6%	86.8%	95.3%	82.2%
	津高			125.0%	100.0%	85.2%	53.6%

		I		J		K	
		卸売業、小売業		金融業、保険業		不動産業、物品賃貸業	
		事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数
H21	岡山市 北区	5,184	45,708	509	9,529	1,699	6,200
	津高	151	1,361	7	46	32	160
	津高／北区	2.9%	3.0%	1.4%	0.5%	1.9%	2.6%
H24	岡山市 北区	4,830	42,038	486	9,139	1,624	6,135
	津高	137	1,389	11	71	32	200
	津高／北区	2.8%	3.3%	2.3%	0.8%	2.0%	3.3%
増減率	岡山市 北区	93.2%	92.0%	95.5%	95.9%	95.6%	99.0%
	津高	90.7%	102.1%	157.1%	154.3%	100.0%	125.0%

(経済センサス)

(6) サービス業

宿泊業、飲食サービス業は北区の増減率と比較すると事業所数・従業員数ともに減少率が高い。生活関連サービスは北区と比較すると従業者数の減少率が低い。医療、福祉は北区では事業所数・従業者数はともに増加しているものの、津高では従業者数がともに大きく減少している。

		L		M		N	
		学術研究、専門・技術サービス業		宿泊業、飲食サービス業		生活関連サービス業、娯楽業	
		事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数
H21	岡山市 北区	1,063	7,586	2,824	22,574	1,541	8,685
	津高	25	106	40	448	62	265
	津高／北区	2.4%	1.4%	1.4%	2.0%	4.0%	3.1%
H24	岡山市 北区	1,005	6,083	2,641	21,590	1,449	7,475
	津高	26	127	36	414	57	249
	津高／北区	2.6%	2.1%	1.4%	1.9%	3.9%	3.3%
増減率	岡山市 北区	94.5%	80.2%	93.5%	95.6%	94.0%	86.1%
	津高	104.0%	119.8%	90.0%	92.4%	91.9%	94.0%

		O		P		Q		R	
		教育、学習支援業		医療、福祉		複合サービス事業		サービス業(他に分類されないもの)	
		事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数
H21	岡山市 北区	546	10,261	1,124	22,323	92	1,062	1,344	18,195
	津高	27	236	48	588	5	49	44	367
	津高／北区	4.9%	2.3%	4.3%	2.6%	5.4%	4.6%	3.3%	2.0%
H24	岡山市 北区	462	8,864	1,136	22,504	73	1,147	1,314	18,634
	津高	16	74	37	461	3	33	40	467
	津高／北区	3.5%	0.8%	3.3%	2.0%	4.1%	2.9%	3.0%	2.5%
増減率	岡山市 北区	84.6%	86.4%	101.1%	100.8%	79.3%	108.0%	97.8%	102.4%
	津高	59.3%	31.4%	77.1%	78.4%	60.0%	67.3%	90.9%	127.2%

(経済センサス)

(7) 個人事業

津高の3割弱が個人事業形態で事業を営んでおり、北区の割合に比べると若干低い状況となっている。岡山北商工会エリアでは最も法人化が進んだ地域である。

		総数	うち個人	うち法人	個人割合
		事業所数	事業所数	事業所数	
H21	岡山市 北区	18,603	6,129	12,359	32.9%
	津高	579	153	425	26.4%
	津高／北区	3.1%	2.5%	3.4%	
H24	岡山市 北区	17,709	5,685	11,882	32.1%
	津高	570	155	414	27.2%
	津高／北区	3.2%	2.7%	3.5%	
増減率	岡山市 北区	95.2%	92.8%	96.1%	
	津高	98.4%	101.3%	97.4%	

(経済センサス)

### 3. 推定市場規模（参考資料）

津高の推定総売上規模は約 1,246 億円、内訳は、建設業 200 億円、製造業 46 億円、商業 536 億円、医療福祉 134 億円である。北区における位置づけでは運輸業、郵便業が 7.6%、農林漁業 6.8%、建設業が 6.3%と高く、全体では 2.8%である。

	H24								備考(計算根拠等)
	岡山市北区				津高 合計				
	事業所数①	売上高 (百万円)②	割合	一事業所当 たり売上高 (百万円)③	事業所数④	一事業所当 たり売上高 (百万円)③	推定売上高 (百万円)⑤	割合	
	センサス	センサス		②÷①	センサス		④×⑤	⑤÷②	
全産業(S公務を除く)	17,709	4,517,065		255	525		124,616	2.8%	
農林漁業	44	4,772	0.1%	108	3	108	325	6.8%	④岡山市北区と同様
鉱業, 採石業, 砂利採取業	10		0.0%	0	0		0		推定なし
建設業	1,230	313,237	6.9%	255	77	255	19,609	6.3%	④岡山市北区と同様
製造業	760	314,931	7.0%	414	22	207	4,558	1.4%	④岡山市北区の50%
電気・ガス・熱供給・水道業	6		0.0%	0	0		0		推定なし
情報通信業	338	137,479	3.0%	407	5	200	1,000	0.7%	④岡山市北区の50%
運輸業, 郵便業	301	124,102	2.7%	412	23	412	9,483	7.6%	④岡山市北区と同様
卸売業, 小売業	4,830	1,890,159	41.8%	391	137	391	53,613	2.8%	④岡山市北区と同様
金融業, 保険業	486	650,630	14.4%	1,339	11	669	7,363	1.1%	④岡山市北区の50%
不動産業, 物品賃貸業	1,624	156,940	3.5%	97	32	97	3,092	2.0%	④岡山市北区と同様
学術研究, 専門・技術サービス業	1,005	74,666	1.7%	74	26	37	962	1.3%	④岡山市北区の50%
宿泊業, 飲食サービス業	2,641	78,998	1.7%	30	36	30	1,077	1.4%	④岡山市北区と同様
生活関連サービス業, 娯楽業	1,449	107,141	2.4%	74	57	74	4,215	3.9%	④岡山市北区の50%
教育, 学習支援業	462	100,369	2.2%	217	16	109	1,738	1.7%	④岡山市北区の50%
医療, 福祉	1,136	410,598	9.1%	361	37	361	13,373	3.3%	④岡山市北区と同様
複合サービス事業	73		0.0%	0	3		0		推定なし
サービス業(他に分類されないもの)	1,314	138,186	3.1%	105	40	105	4,207	3.0%	④岡山市北区と同様

(経済センサス等の資料により本会推計)

## 【上道地区】

### 1. 人口

#### (1) 人口推移

上道全体では、人口増減率は5年間で98.0%、高齢化率は26.8%である。中学校区ごとでは角山学区の減少率が最も高く、浮田学区では人口が増加している。

年齢	浮田学区(人)			浮田学区(人)			浮田学区(人)		
	H27			H22			増減率		
	人口	男	女	人口	男	女	人口	男	女
総計	3,904	1,865	2,039	3,820	1,828	1,992	102.2%	102.0%	102.4%
15歳未満	646	326	320	665	343	322	97.1%	95.0%	99.4%
15～64歳	2,322	1,143	1,179	2,351	1,158	1,193	98.8%	98.7%	98.8%
65歳以上	936	396	540	804	327	477	116.4%	121.1%	113.2%
高齢化率	24.0%	21.2%	26.5%	21.0%	17.9%	23.9%	113.9%	118.7%	110.6%

年齢	城東台学区(人)			城東台学区(人)			城東台学区(人)		
	H27			H22			増減率		
	人口	男	女	人口	男	女	人口	男	女
総計	3,629	1,759	1,870	3,792	1,834	1,958	95.7%	95.9%	95.5%
15歳未満	448	214	234	574	290	284	78.0%	73.8%	82.4%
15～64歳	2,458	1,198	1,260	2,705	1,309	1,396	90.9%	91.5%	90.3%
65歳以上	723	347	376	513	235	278	140.9%	147.7%	135.3%
高齢化率	19.9%	19.7%	20.1%	13.5%	12.8%	14.2%	147.3%	154.0%	141.6%

年齢	平島学区(人)			平島学区(人)			平島学区(人)		
	H27			H22			増減率		
	人口	男	女	人口	男	女	人口	男	女
総計	5,045	2,431	2,614	5,120	2,509	2,611	98.5%	96.9%	100.1%
15歳未満	608	302	306	640	349	291	95.0%	86.5%	105.2%
15～64歳	2,989	1,494	1,495	3,362	1,683	1,679	88.9%	88.8%	89.0%
65歳以上	1,448	635	813	1,118	477	641	129.5%	133.1%	126.8%
高齢化率	28.7%	26.1%	31.1%	21.8%	19.0%	24.5%	131.4%	137.4%	126.7%

年齢	御休学区(人)			御休学区(人)			御休学区(人)		
	H27			H22			増減率		
	人口	男	女	人口	男	女	人口	男	女
総計	2,597	1,261	1,336	2,687	1,295	1,392	96.7%	97.4%	96.0%
15歳未満	354	205	149	373	203	170	94.9%	101.0%	87.6%
15～64歳	1,418	708	710	1,597	794	803	88.8%	89.2%	88.4%
65歳以上	825	348	477	717	298	419	115.1%	116.8%	113.8%
高齢化率	31.8%	27.6%	35.7%	26.7%	23.0%	30.1%	119.1%	119.9%	118.6%

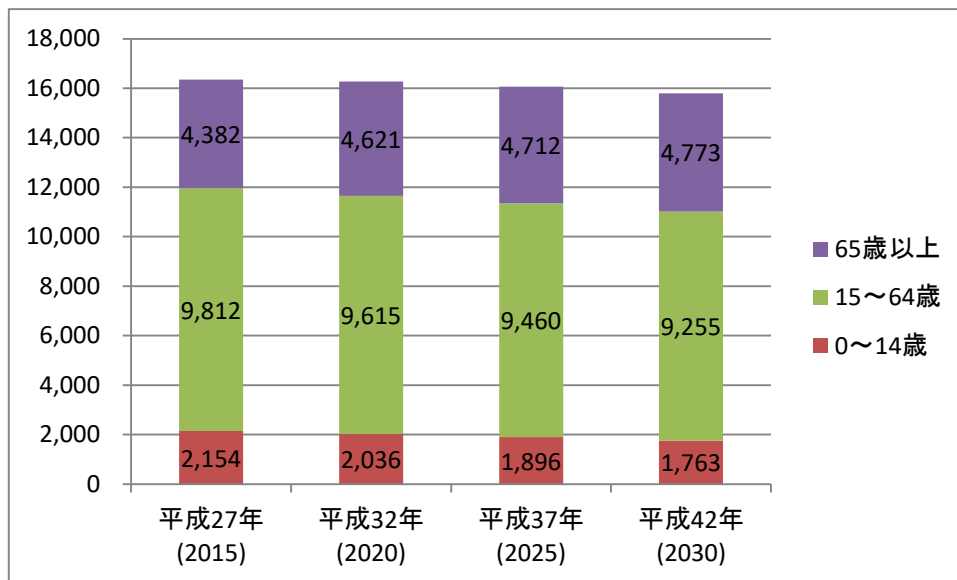
年齢	角山学区(人)			角山学区(人)			角山学区(人)		
	H27			H22			増減率		
	人口	男	女	人口	男	女	人口	男	女
総計	1,173	574	599	1,257	607	650	93.3%	94.6%	92.2%
15歳未満	98	59	39	105	65	40	93.3%	90.8%	97.5%
15～64歳	625	325	300	753	383	370	83.0%	84.9%	81.1%
65歳以上	450	190	260	399	159	240	112.8%	119.5%	108.3%
高齢化率	38.4%	33.1%	43.4%	31.7%	26.2%	36.9%	120.9%	126.4%	117.6%

年齢	合計(人)			合計(人)			合計(人)		
	H27			H22			増減率		
	人口	男	女	人口	男	女	人口	男	女
総計	16,348	7,890	8,458	16,676	8,073	8,603	98.0%	97.7%	98.3%
15歳未満	2,154	1,106	1,048	2,357	1,250	1,107	91.4%	88.5%	94.7%
15～64歳	9,812	4,868	4,944	10,768	5,327	5,441	91.1%	91.4%	90.9%
65歳以上	4,382	1,916	2,466	3,551	1,496	2,055	123.4%	128.1%	120.0%
高齢化率	26.8%	24.3%	29.2%	21.3%	18.5%	23.9%	125.9%	131.0%	122.1%

(岡山市人口統計)

(2) 人口推計

国立社会保障人口問題研究所「日本の将来人口」の推計結果を参考に、本会独自で推計したところ、上道の人口は、平成27年に16,348人であったものが、平成42年には15,737人まで減少する。15～64歳までの生産人口が5百人減少するのに対し、65歳以上の高齢者は増加する。



(単位：人)

年齢	平成27年 (2015)	平成32年 (2020)	平成37年 (2025)	平成42年 (2030)	増減数
総数	16,348	16,246	16,027	15,737	-611
0～14歳	2,154	2,036	1,896	1,763	-391
15～64歳	9,812	9,615	9,460	9,255	-557
65歳以上	4,382	4,621	4,712	4,773	391
高齢化率	26.8%	28.4%	29.4%	30.3%	

(日本の将来人口推計の結果をもとに本会推計)

## 2. 事業所数・従業者数

上道の事業所数は岡山市東区全体よりも減少率が低く、従業者数の減少率は高い。

### (1) 一次産業※

東区と比較すると、事業所数および従業者数は増加している。

※経済センサスでは、個人で行っている農業は調査対象外であるため、世界農水産業センサスにおける農林業経営体よりも少数となっている。

### (2) 建設業

事業所数・従業員数ともに増加している。上道全体の事業所数の1割強を占める産業である。

### (3) 製造業

東区と比較すると従業員数の減少率が高い。上道全体の2割弱の従業者数を占める産業である。

		A～R				A～B	
		全産業(S公務を除く)				農林漁業	
		事業所数	従業者数	男	女	事業所数	従業者数
H21	岡山市 東区	3,297	35,027	19,758	15,239	12	88
	上道	572	6,863	3,956	2,898	4	44
	上道/東区	17.3%	19.6%	20.0%	19.0%	33.3%	50.0%
H24	岡山市 東区	3,074	32,895	18,229	14,612	14	154
	上道	547	5,956	3,391	2,556	5	57
	上道/東区	17.8%	18.1%	18.6%	17.5%	35.7%	37.0%
増減率	岡山市 東区	93.2%	93.9%	92.3%	95.9%	116.7%	175.0%
	上道	95.6%	86.8%	85.7%	88.2%	125.0%	129.5%

		C		D		E	
		鉱業, 採石業, 砂利採取業		建設業		製造業	
		事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数
H21	岡山市 東区	1	3	356	2,243	330	9,789
	上道	1	3	51	317	37	1,822
	上道/東区	100.0%	100.0%	14.3%	14.1%	11.2%	18.6%
H24	岡山市 東区	1	3	330	1,921	320	9,428
	上道	1	3	54	332	37	1,340
	上道/東区	100.0%	100.0%	16.4%	17.3%	11.6%	14.2%
増減率	岡山市 東区	100.0%	100.0%	92.7%	85.6%	97.0%	96.3%
	上道	100.0%	100.0%	105.9%	104.7%	100.0%	73.5%

(経済センサス)

(4) 運輸業、郵便業

東区と比較すると事業所数・従業者数ともに増加している。

(5) 卸売業、小売業

東区と比較すると事業所数の増減率は同水準、従業員数の減少率が高い。上道の中では、最も従業者数が多い産業である。

		F		G		H	
		電気・ガス・熱供給・水道業		情報通信業		運輸業, 郵便業	
		事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数
H21	岡山市 東区	6	171	19	126	131	3,199
	上道	1	20	6	24	20	391
	上道/東区	16.7%	11.7%	31.6%	19.0%	15.3%	12.2%
H24	岡山市 東区	1	88	11	107	125	3,443
	上道	0	0	4	18	23	573
	上道/東区	0.0%	0.0%	36.4%	16.8%	18.4%	16.6%
増減率	岡山市 東区	16.7%	51.5%	57.9%	84.9%	95.4%	107.6%
	上道	0.0%	0.0%	66.7%	75.0%	115.0%	146.5%

		I		J		K	
		卸売業, 小売業		金融業, 保険業		不動産業, 物品賃貸業	
		事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数
H21	岡山市 東区	918	6,281	49	552	122	330
	上道	164	1,432	11	80	19	55
	上道/東区	17.9%	22.8%	22.4%	14.5%	15.6%	16.7%
H24	岡山市 東区	832	6,234	55	578	130	391
	上道	148	1,334	11	83	19	33
	上道/東区	17.8%	21.4%	20.0%	14.4%	14.6%	8.4%
増減率	岡山市 東区	90.6%	99.3%	112.2%	104.7%	106.6%	118.5%
	上道	90.2%	93.2%	100.0%	103.8%	100.0%	60.0%

(経済センサス)

(6) サービス業

宿泊業、飲食サービス業は東区と比較すると事業所数・従業者数ともに増加率が高い。生活関連サービスは東区と比較すると事業所数・従業者数がともに若干低い。医療、福祉は東区では事業所数・従業員数はともに減少しているものの、上道では事業所数が増加している。

		L		M		N	
		学術研究、専門・技術サービス業		宿泊業、飲食サービス業		生活関連サービス業、娯楽業	
		事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数
H21	岡山市 東区	79	405	286	1,775	301	1,353
	上道	18	76	60	454	55	197
	上道／東区	22.8%	18.8%	21.0%	25.6%	18.3%	14.6%
H24	岡山市 東区	83	411	288	1,850	280	1,091
	上道	20	79	61	494	48	172
	上道／東区	24.1%	19.2%	21.2%	26.7%	17.1%	15.8%
増減率	岡山市 東区	105.1%	101.5%	100.7%	104.2%	93.0%	80.6%
	上道	111.1%	103.9%	101.7%	108.8%	87.3%	87.3%

		O		P		Q		R	
		教育、学習支援業		医療、福祉		複合サービス事業		サービス業(他に分類されないもの)	
		事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数
H21	岡山市 東区	150	1,549	257	4,382	32	362	248	2,419
	上道	25	161	41	803	4	31	55	953
	上道／東区	16.7%	10.4%	16.0%	18.3%	12.5%	8.6%	22.2%	39.4%
H24	岡山市 東区	99	437	244	4,345	25	253	236	2,161
	上道	16	46	43	654	3	12	54	726
	上道／東区	16.2%	10.5%	17.6%	15.1%	12.0%	4.7%	22.9%	33.6%
増減率	岡山市 東区	66.0%	28.2%	94.9%	99.2%	78.1%	69.9%	95.2%	89.3%
	上道	64.0%	28.6%	104.9%	81.4%	75.0%	38.7%	98.2%	76.2%

(経済センサス)

(7) 個人事業

上道の3.5割が個人事業形態で事業を営んでおり、東区の割合に比べると若干低い状況となっている。

		総数	うち個人	うち法人	個人割合
		事業所数	事業所数	事業所数	
H21	岡山市 東区	3,207	1,230	1,968	38.4%
	上道	558	198	359	35.5%
	上道／東区	17.4%	16.1%	18.2%	
H24	岡山市 東区	3,074	1,149	1,918	37.4%
	上道	547	197	349	36.0%
	上道／東区	17.8%	17.1%	18.2%	
増減率	岡山市 東区	95.9%	93.4%	97.5%	
	上道	98.0%	99.5%	97.2%	

(経済センサス)



### 3. 推定市場規模（参考資料）

上道の推定総売上規模は約 835 億円、内訳は、製造業 211 億円、商業 387 億円、医療福祉 44 億円である。東区における位置づけでは情報通信業が 59.4%、農林業が 35.7%と高く、全体では 13.4%である。

	H24								備考(計算根拠等)
	岡山市東区				上道 合計				
	事業所数①	売上高 (百万円)②	割合	一事業所当 たり売上高 (百万円)③	事業所数④	一事業所当 たり売上高 (百万円)③	推定売上高 (百万円)⑤	割合	
	センサス	センサス		②÷①	センサス		④×⑤	⑤÷②	
全産業(S公務を除く)	3,074	623,731		203	547		83,537	13.4%	
農林漁業	14	260	0.0%	19	5	19	93	35.7%	④岡山市東区と同様
鉱業, 採石業, 砂利採取業	1	-			1		0		推定なし
建設業	330	26,650	4.3%	81	54	81	4,361	16.4%	④岡山市東区と同様
製造業	320	366,072	58.7%	1,144	37	572	21,164	5.8%	④岡山市東区の50%
電気・ガス・熱供給・水道業	1	-			0		0		推定なし
情報通信業	11	1,346	0.2%	122	4	200	800	59.4%	④岡山市東区の50%
運輸業, 郵便業	125	31,156	5.0%	249	23	249	5,733	18.4%	④岡山市東区と同様
卸売業, 小売業	832	108,853	17.5%	131	148	262	38,727	35.6%	④岡山市東区の200%
金融業, 保険業	55	23,184	3.7%	422	11	211	2,318	10.0%	④岡山市東区の50%
不動産業, 物品賃貸業	130	5,947	1.0%	46	19	46	869	14.6%	④岡山市東区と同様
学術研究, 専門・技術サービス業	83	4,164	0.7%	50	20	25	502	12.0%	④岡山市東区の50%
宿泊業, 飲食サービス業	288	5,625	0.9%	20	61	20	1,191	21.2%	④岡山市東区と同様
生活関連サービス業, 娯楽業	280	8,887	1.4%	32	48	16	762	8.6%	④岡山市東区の50%
教育, 学習支援業	99	2,076	0.3%	21	16	10	168	8.1%	④岡山市東区の50%
医療, 福祉	244	24,661	4.0%	101	43	101	4,346	17.6%	④岡山市東区と同様
複合サービス事業	25	3,905	0.6%	156	3		0	0.0%	推定なし
サービス業(他に分類されないもの)	236	10,943	1.8%	46	54	46	2,504	22.9%	④岡山市東区と同様

(経済センサス等の資料により本会推計)



## **V 各地域の特徴と経済動向及びビジネスチャンス**

## 1. 各地域の特徴

### (1) 岡山北商工会エリアの経済的特徴

岡山北商工会エリアは岡山市北区と東区の二つの区を範囲とするだけでなく、各地域の特徴（人口構造・産業構造等）も異なる地域である。

各地区を事業所数、総売上高、自区での売上高シェアで比較したところ、共通しているのは、事業所数が最も多い業種が「卸小売業」であることのみである。

岡山市北区の中での位置づけは地区によって違いがあるが、総じて農林業の存在感が高く、運輸業や建設業が経済的な特徴である地区もある。

	事業所数の多い業種 (事業所)	総売上高の大きい 業種 (億円)	岡山市自区に占める 売上割合が大きい業 種 (%)	岡山市に占める売上 割合が大きい業種 (%)
建部	1. 卸小売業 (71) 2. その他サービス (29) 3. 製造業 (27)	1. 医療、福祉 (69) 2. 卸小売業 (36) 3. 製造業 (27)	1. 農林業 (11.4) 2. 運輸、郵便 (2.3) 3. その他サービス (2.2)	1. 農林業 (7.6) 2. その他サービス (1.5) 3. 運輸、生活サ (1.1)
御津	1. 卸小売業 (94) 2. 製造業 (53) 3. 建設業 (44)	1. 製造業 (659) 2. 卸小売業 (94) 3. 医療、福祉 (90)	1. 製造業 (20.9) 2. 農林業 (15.9) 3. 運輸、郵便業 (5.0)	1. 農林業 (10.7) 2. 製造業 (6.6) 3. 運輸、郵便業 (2.4)
一宮	1. 卸小売業 (128) 2. 建設業 (82) 3. 生活サービス (58)	1. 卸小売業 (501) 2. 医療、福祉 (192) 3. 製造業 (186)	1. 農林業 (13.6) 2. 製造業 (5.9) 3. 医療、福祉 (4.7)	1. 農林業 (9.2) 2. 医療、福祉 (3.7) 3. 建設、その他サ (2.0)
津高	1. 卸小売業 (137) 2. 建設業 (77) 3. 生活サービス (57)	1. 卸小売業 (536) 2. 建設業 (196) 3. 医療、福祉 (133)	1. 運輸、郵便 (7.6) 2. 農林業 (6.8) 3. 建設業 (6.3)	1. 農林業 (4.6) 2. 建設業 (3.8) 3. 運輸、郵便業 (3.7)
上道	1. 卸小売業 (148) 2. 宿泊、飲食 (61) 3. 建設業 (54)	1. 卸小売業 (387) 2. 製造業 (212) 3. 運輸、郵便 (57)	1. 情報通信業 (59.4) 2. 農林業 (35.7) 3. 卸小売業 (35.6)	1. 運輸、郵便業 (2.2) 2. 製造業 (2.1) 3. 卸小売業 (1.4)

※岡山市自区に占める売上割合が大きい業種：自区（北区もしくは東区）の各産業の総売上に対し、各商工会エリアの事業所総売上の比率。

※岡山市に占める売上割合が大きい業種：岡山市の各産業の総売上に対し、各商工会エリアの事業所総売上の比率。

(平成 24 年経済センサス・本会推計)

※生活サービス：洗濯・理容・美容・浴場業、旅行業、家事サービス業、冠婚葬祭業など

## (2) 各地域の特徴

### 1) 建部

農林業センサスでは 470 経営体が存在することからも、農家が多く、高齢化が進展している地域である。平成 27 年の人口は 5,787 人、日常的支出の推定市場規模は約 70 億円である。平成 42 年の人口は推計で 4,676 人、千人超の需要が喪失することとなる。ただし、それでも約 5 千人が生活する地域であることには変わらない。

現在がほぼ高齢者数はピークの状態にあり、今後高齢者マーケットも縮小に転じる。事業所数では、岡山県全体よりも減少率が高く、総じていえば人口の今後の減少率が概ね 5 年間で 8%に対し、事業所は 3 年間で 13%の減少率である。従業者数は 18%の減少率である。

### 2) 御津

工業団地を有しており、製造業を中心とした地域である。平成 27 年の人口は 9,456 人、日常的支出は約 113 億円である。平成 42 年の人口は推計で 7,178 人、約 1,500 人の需要が喪失する。現在がほぼ高齢者数はピークの状態にあり、今後高齢者マーケットも縮小に転じるが、平成 42 年の高齢者数は現行のマイナス 300 人程度と推計されており、総人口の中での位置づけは大きい。

事業所数は岡山県全体と同等の減少率であり、従業者数の減少率は緩やかである。運輸業や卸小売業は事業所数が増加しているが、医療、福祉は減少に転じている。

### 3) 一宮

量販店を含む商業機能が集中している地域であり、商業販売額も大きく、加えて人口推移も微減にとどまることから、底堅い消費が引き続き期待できる地域である。特に 65 歳以上の高齢者人口は平成 42 年まで一貫して増加することから、シルバー関連需要の増加が見込まれる。事業所数が多い卸小売業だけでなく、建設業（バリアフリー）や生活サービスもシルバー需要も増加する。

### 4) 津高

一宮と同様に量販店を含む商業機能が集中している地域であり、商業販売額も大きく、加えて人口推移も微減にとどまることから、底堅い消費が引き続き期待できる地域である。特に 65 歳以上の高齢者人口は平成 42 年まで一貫して増加することから、シルバー関連需要の増加が見込まれる。事業所数が多い卸小売業だけでなく、建設業（バリアフリー）や生活サービスもシルバー需要も増加する。

また、岡山市北区の中でも運輸業の存在感が高い地域である。空港や岡山 IC を有する物流拠点としての位置づけは引き続き期待できる。

### 5) 上道

量販店を含む商業機能が集中している地域であり、商業販売額も大きく、加えて人口推移も微減にとどまることから、底堅い消費が引き続き期待できる地域である。特に 65 歳以上の高齢者人口は平成 42 年まで一貫して増加することから、シルバー関連需要の増加が見込まれる。これらの動向は一宮・津高も同様であるが、両地域に比べ医療福祉の売上高は大きくない。

## 2. 岡山北商工会エリアの経済動向

### (1) 商圏の状況

岡山北商工会エリアのうち、一宮、津高、上道については、今後20年の推計でも人口は微減に留まり、高齢者数は一貫して増加する。このような地域は、岡山市の他には、倉敷市しかなく、他の地域では高齢者需要も減少する。このことから、シニアマーケットを中心に、相応の市場規模が維持される可能性が高い。

なお、建部、御津については、人口減、高齢者数減となるものの、一定数の人口（市場規模）は引き続き維持される。

#### ■岡山県（市部）の高齢者数推計（一部市部のみ）

（単位：人）

区 分	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	
岡 山 市	153,392	177,403	187,074	190,766	193,247	197,029	208,621	136.0%
倉 敷 市	108,074	126,952	134,313	134,873	133,501	134,025	140,124	129.7%
津 山 市	27,437	30,023	30,812	30,734	29,951	29,266	29,200	106.4%
玉 野 市	19,180	21,552	22,014	21,094	19,820	18,489	17,919	93.4%
笠 岡 市	16,820	17,911	18,051	17,655	17,029	16,338	15,822	94.1%
井 原 市	13,727	14,474	14,592	14,191	13,512	13,021	12,793	93.2%
総 社 市	15,587	17,992	18,912	19,126	18,790	18,394	18,742	120.2%

（日本の将来人口推計）

#### ■岡山県（市部）の生産年齢（15～64歳以上人口）数推計（一部市部のみ）

（単位：人）

区 分	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	
岡 山 市	455,931	437,900	429,099	422,169	413,049	397,004	369,426	81.0%
倉 敷 市	297,699	281,816	273,845	269,047	263,564	252,338	233,459	78.4%
津 山 市	64,196	58,680	55,183	52,006	49,299	46,022	41,776	65.1%
玉 野 市	38,144	33,839	31,039	29,105	27,230	25,121	22,196	58.2%
笠 岡 市	31,054	27,982	25,638	23,522	21,536	19,467	17,197	55.4%
井 原 市	24,771	22,981	21,529	20,307	19,322	18,025	16,442	66.4%
総 社 市	41,142	38,113	36,445	35,056	33,843	32,215	29,533	71.8%

（日本の将来人口推計）

生産人口についても岡山市の維持率が高く、倉敷市、総社市を除けば、他市の減少は顕著となる。この人口は消費者としてだけでなく、労働力としても重要であり、生産人口の減少は多くの雇用が必要な大手小売店や製造業の立地にも大きく影響する。この点からも岡山市の人口や産業構造は変化が起きにくい。

(2) 商業の存在感

岡山北商工会エリアの日常的消費支出は約 800~900 億円、そのうち、大規模小売店の売上高は約 300 億円である。現状でも、多くの需要は中小小売店やサービス業が担っている。特に生活に密着した業種は小企業・小規模企業性が高く、この傾向は今後も大きく変わらない。

加えて、岡山駅周辺や表町等に比べるとそのイメージは薄いですが、一宮、津高、上道は、消費流入地域である。一宮、津高を含む岡山市北区は県内で最も小売吸引力が高い地域であり、少なくとも 2 地区についても程度の差はあるが、同様のことが言える。

■小売吸引力指数（一部市部のみ）

	H26			小売吸引力指数	H19	H26/H21
	年間商品 販売額(百万 円)	人口	一人当たり販売 額(百万円)		小売吸引 力指数	
岡山県	1,865,067	1,924,556	0.97			
100 岡山市	804,979	714,583	1.13	1.16	1.18	-0.01
101 北区	436,829	306,610	1.42	1.47		
102 中区	119,213	144,239	0.83	0.85		
103 東区	84,729	95,569	0.89	0.91		
104 南区	164,209	168,165	0.98	1.01		
202 倉敷市	458,968	478,714	0.96	0.99	1.01	-0.02
203 津山市	131,779	103,350	1.28	1.32	1.22	0.10
204 玉野市	37,423	61,515	0.61	0.63	0.68	-0.05

(商業統計)

(3) 事業所数の推移

岡山市北区、東区の実業所増減率と比較すると、建部と津高で下回り、御津は同水準、一宮と上道が上回っている。特に津高では人口増加が年率 0.4%であった中で、事業所数は 4 年間で約 12% (年率 3%) の減少となっており、ビジネスの空洞が生まれている可能性がある。

■岡山北商工会エリアの実業所増減

	H21	H24	増減数	増減率
岡山市北区	18,821	17,709	-1,112	94.1%
岡山市東区	3,297	3,074	-223	93.2%
建部	297	258	-39	86.9%
御津	373	351	-22	94.1%
一宮	566	555	-11	98.1%
津高	593	525	-68	88.5%
上道	572	547	-25	95.6%

(経済センサス)

(4) 地価の動向

小規模企業がビジネスを展開するにあたって地代家賃は大きな費用項目である。岡山市北区において一宮、津高と岡山市中心部を比較すると、住宅地で 1/3、商業地では 1/2~1/6となる。集客力は中心部の方が強いことが一般的であるが、費用面では大きく一宮、津高が有利である。

■地価公示（一部：北区）

一宮

標準地	円/㎡	用途
尾上1326-4	52,700	住宅
一宮字上中沖421-15	65,000	住宅
今岡299-45	38,400	住宅
一宮字菰田115-2	80,100	商業

津高

標準地	円/㎡	用途
横井上字中道北1530-4	44,800	住宅
津高字内ノ町709-3	63,200	住宅
吉宗字池尻379-3	21,000	住宅

北区市街地

標準地	円/㎡	用途
伊島町1-3-42	151,000	住宅
中山下1-2-8	416,000	商業
下石井2-3-8	212,000	商業
奉還町2-1-17	145,000	商業
駅元町6-26	523,000	商業
平和町6-5	200,000	商業

(平成 28 年地価表示 価格一覧 (岡山市))

上道についても同様に東区中心部に比べると、住宅地で約 7 割、商業地も同様である。

■地価公示（一部：東区）

上道

標準地	円/㎡	用途
城東台西2-12-11	36,000	住宅
古都南方2388-4	22,400	住宅
檜原字広田95	19,400	住宅
中尾字新田126-4	56,000	商業

東区市街地

標準地	円/㎡	用途
松新町127-27	46,700	住宅
西大寺中野本町11-32	73,100	商業

(平成 28 年地価表示 価格一覧 (岡山市))



### 3. 小規模企業のビジネスチャンス

#### (1) 小リスクで創業可能な社会・経済環境

特に一宮、津高、上道は、人口が安定的であり、高齢者人口も増加し、食料品を中心とした日常的消費支出の大規模小売店の推定シェアが1/3に限定されることから、小規模企業にとって比較的魅力的なステージである。加えて、開業に当たって大きな費用である地代家賃も市街地に比べると安価である。このことから、特に相当の市場を有し、比較的安価な投資で開業が可能な地域であると言える。大手量販店がカバーできる食料品販売等については引き続きその傾向が続くと思われるが、他の小規模企業性の高い小売店やサービス業にとって特に魅力的である。

特に創業に当たっては、売上や集客が重要となるが、市街地での創業は多くの費用が必要であるとともに、競争も激しいことが一般的である。

創業や新規参入が盛んと思われる岡山市中心部であっても事業所数が減少している業種や地域が多く存在しており、逆に岡山北商工会エリアの方が、事業所増加率が高い、もしくは減少率が緩やかな地域も存在する。

■岡山市中心部の事業所増減率（サービス関連：一部）

町丁・大字名	M 宿泊業, 飲食サービス業			N 生活関連サービス業, 娯楽業			O 教育, 学習支援業		
	H21	H24	増減率	H21	H24	増減率	H21	H24	増減率
岡山市北区	2,824	2,641	93.5%	1,541	1,449	94.0%	546	462	84.6%
駅元町	59	70	118.6%	24	21	87.5%	15	17	113.3%
駅前町1丁目	45	49	108.9%	37	30	81.1%	8	9	112.5%
駅前町2丁目	16	14	87.5%	7	7	100.0%	3	2	66.7%
下石井1丁目	4	3	75.0%	6	4	66.7%	5	5	100.0%
下石井2丁目	27	25	92.6%	12	9	75.0%	4	4	100.0%
中央町	328	229	69.8%	2	3	150.0%	-	-	
表町1丁目	60	60	100.0%	37	30	81.1%	11	11	100.0%
表町2丁目	69	62	89.9%	26	26	100.0%	3	4	133.3%
表町3丁目	113	108	95.6%	23	28	121.7%	5	5	100.0%
奉還町1丁目	13	15	115.4%	10	11	110.0%	5	4	80.0%
奉還町2丁目	37	38	102.7%	20	20	100.0%	7	7	100.0%
奉還町3丁目	13	8	61.5%	10	10	100.0%	2	4	200.0%
奉還町4丁目	13	9	69.2%	10	11	110.0%	1	1	100.0%

(経済センサス)

■岡山北商工会エリアの事業所増減率（サービス関連）

	宿泊業, 飲食サービス業			生活関連サービス業, 娯楽業			教育, 学習支援業		
	H21	H24	増減率	H21	H24	増減率	H21	H24	増減率
建部 合計	26	24	92.3%	29	25	86.2%	13	7	53.8%
御津 合計	27	27	100.0%	29	25	86.2%	14	4	28.6%
一宮 合計	32	27	84.4%	53	58	109.4%	24	15	62.5%
津高 合計	40	36	90.0%	62	57	91.9%	27	16	59.3%
上道 合計	60	61	101.7%	55	48	87.3%	25	16	64.0%

(経済センサス)

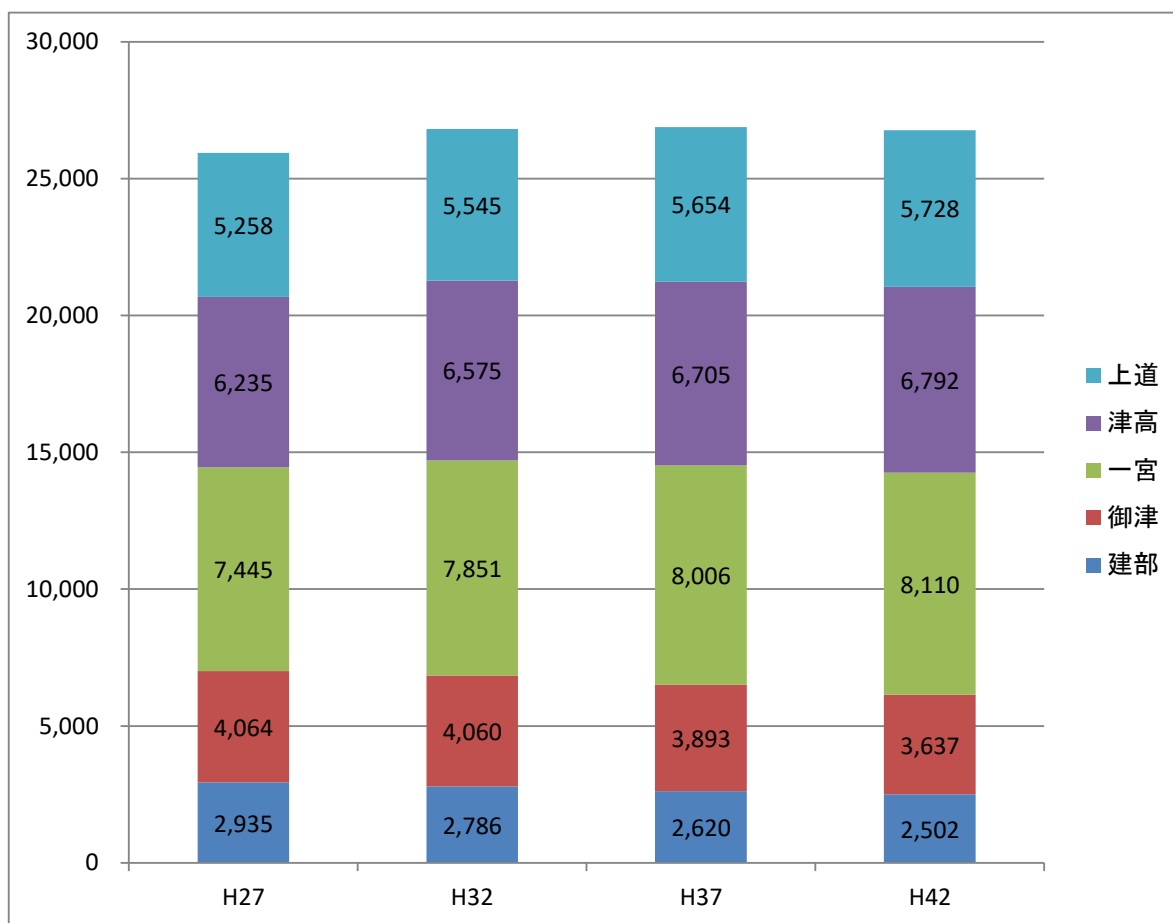
## (2) 拡大するシルバーマーケットへの新サービス

一宮・津高・上道3地区の人口は微減、年少、生産年齢人口は減少するものの、高齢者人口は平成42年まで一貫して増加する。このことからシルバーマーケットは拡大を続け、小規模企業にとってもビジネスチャンスとなり得る。

シルバーマーケットでは、医療・介護といった直接的なサービスだけでなく、シルバー向けの各種商品・サービスも該当する。

### ■65歳以上人口の推定日常的支出額

(単位：百万円)



(日本の将来人口推計、家計調査より本会推計)

### (3) 建設業、運輸業、サービス業とシニアマーケット

岡山北商工会エリアは、建設業、運輸業の事業者数および売上高が相対的に大きい特徴がある。これらとシニアマーケットの伸長を考えると、バリアフリー等のリフォーム、介護施設の増改築といった建設需要、福祉タクシー、宅配・移動販売、シニア需要を中心としたバスといった運輸（輸送）需要の増加が一層期待できる。

#### 1) 北区および東区の建築の時期

北区および東区とも平成2年までの建築時期のものが40%を超える状況となっている（東区が若干高い）。多くの建物が数十年を経過している状況にあり、しかも昭和56年～平成2年の住宅数が最も多い時期であることから、住宅リフォームの需要は引き続き期待できる状況である。

#### ■建築の時期

建築の時期(9区分)	総数	総数(割合)	累積(割合)
<b>101 北 区</b>			
住 宅 総 数	135,620		
昭 和 35 年 以 前	9,100	6.7%	6.7%
昭和36年 ～ 45年	7,190	5.3%	12.0%
昭和46年 ～ 55年	18,120	13.4%	25.4%
昭和56年 ～ 平成2年	22,230	16.4%	41.8%
平成3年 ～ 7年	13,500	10.0%	51.7%
平成8年 ～ 12年	17,160	12.7%	64.4%
平成13年 ～ 17年	12,870	9.5%	73.9%
平成18年 ～ 22年	15,570	11.5%	85.3%
平成23年 ～ 25年9月	7,400	5.5%	90.8%
<b>103 東 区</b>			
住 宅 総 数	36,300		
昭 和 35 年 以 前	2,870	7.9%	
昭和36年 ～ 45年	1,920	5.3%	13.2%
昭和46年 ～ 55年	5,640	15.5%	28.7%
昭和56年 ～ 平成2年	5,480	15.1%	43.8%
平成3年 ～ 7年	4,300	11.8%	55.7%
平成8年 ～ 12年	3,710	10.2%	65.9%
平成13年 ～ 17年	3,230	8.9%	74.8%
平成18年 ～ 22年	3,250	9.0%	83.7%
平成23年 ～ 25年9月	1,720	4.7%	88.5%

(平成25年住宅・土地統計調査)

## 2) 岡山市における建築時期と避難場所等への距離の関係

住宅の建築時期と最寄りの公共的な場所までの距離を見ると、2,000m以上離れる確率は概ね建築時期が古いほど遠くなる。特に建築年数が古い住居には高齢者が住んでいる可能性が高いことが推察できることから、加齢に伴う移動困難性が高い状況にあると言える。

特に最寄りの郵便局、銀行（概ね商業地域に存在）を見ると、建築年数が古いほど距離が遠くなることに変わりはないが、昭和46年～55年、平成8年～12年で遠くなる傾向にある。特に、これらの年代に建築された建物や開発された地域は、現在、もしくは将来的に加齢に伴う生活の利便性が低くなる恐れがある。

### ■ 建築時期と避難場所等への距離の関係

住宅の所有の関係(6区分), 建築の時期(10区分)	総数	最寄りの緊急避難場所までの距離		最寄りの老人デイサービスセンターまでの距離		最寄りの郵便局・銀行までの距離	
		2,000m以上	割合	2,000m以上	割合	1,000m以上	割合
住宅総数	293,500	4,200	1.4%	20,300	6.9%	64,300	21.9%
昭和25年以前	11,200	1,100	9.8%	2,400	21.4%	4,600	41.1%
昭和26年～35年	5,900	200	3.4%	900	15.3%	1,700	28.8%
昭和36年～45年	17,000	300	1.8%	1,200	7.1%	3,600	21.2%
昭和46年～55年	42,800	700	1.6%	3,600	8.4%	10,700	25.0%
昭和56年～平成2年	49,400	600	1.2%	3,900	7.9%	10,900	22.1%
平成3年～7年	31,100	300	1.0%	2,000	6.4%	6,100	19.6%
平成8年～12年	33,200	400	1.2%	2,100	6.3%	7,500	22.6%
平成13年～17年	29,100	200	0.7%	1,400	4.8%	6,300	21.6%
平成18年～22年	31,500	100	0.3%	1,100	3.5%	5,900	18.7%
平成23年～25年9月	15,300	200	1.3%	600	3.9%	2,100	13.7%

(平成25年住宅・土地統計調査)

(4) 特徴ある農業地域としての活性化

1) 農産物の産地化・ブランド化

岡山市は、岡山県内で見ても、ぶどう、もも、日本なしの経営体が多い。中でも、岡山北商工会エリアでは、総じて農業の存在感が高く、地域別では、建部「くり」、御津・上道「ぶどう」、一宮「もも」、津高「もも」「ぶどう」の経営体が多い。

ただし、最も知名度の高い一宮の「もも」であっても、県内の経営体数の29%、津高の「ぶどう（マスカット）」も同様に10.9%であり、他地域との競争が激しくなっていることが推察できる。今後、一層、各地域の農産物のブランド化や六次産業化の推進等が必要である。

■ 果樹品目別経営体数（一部）

新旧市区町村	温州みかん	ぶどう	日本なし	もも	かき	くり	うめ	すもも	キウイフルーツ	
県計	364	3,758	434	1,861	896	337	350	114	143	
岡山市	経営体数	38	942	92	540	170	41	52	17	29
	割合(県)	10.4%	25.1%	21.2%	29.0%	19.0%	12.2%	14.9%	14.9%	20.3%
建部	経営体数	0	26	0	1	5	7	3	0	2
	割合(市)	0.0%	2.8%	0.0%	0.2%	2.9%	17.1%	5.8%	0.0%	6.9%
御津	経営体数	0	79	0	6	3	5	4	2	6
	割合(市)	0.0%	8.4%	0.0%	1.1%	1.8%	12.2%	7.7%	11.8%	20.7%
一宮	経営体数	3	178	11	247	20	1	3	1	0
	割合(市)	7.9%	18.9%	12.0%	45.7%	11.8%	2.4%	5.8%	5.9%	0.0%
津高	経営体数	2	103	4	107	7	0	1	0	1
	割合(市)	5.3%	10.9%	4.3%	19.8%	4.1%	0.0%	1.9%	0.0%	3.4%
上道	経営体数	2	135	9	9	9	3	2	0	2
	割合(市)	5.3%	14.3%	9.8%	1.7%	5.3%	7.3%	3.8%	0.0%	6.9%

(2010年農林業センサス)

2) 新たな付加価値の創造

上記のとおり、岡山北商工会エリア以外においても、もも・ぶどうの栽培はさかんであり、また農業の後継者難や所得向上が叫ばれる中で、これまでの生産・販売方法等から、新たな付加価値の創造の必要性が高まっている。このような中で、最も代表的な取り組みが農産物の加工であるが、その担い手は従業員3人以上の経営体が約半数、次いで従業員4～9人の経営体となっており、小企業・小規模企業性の高い取り組みであると言える。ただし、年間販売額では大規模の経営体が突出しており、小企業・小規模企業が取り組みやすいものの、一定の業績を確保するにあたっては、規模が必要であることが伺える結果となっている。

販売面での新たな取り組みとしては観光農園化への取り組みがある。加工と同様に小企業・小規模企業が担い手のほとんどであるが、特に従業員4～9人の経営体の割合が高い。加工に比べ小企業・小規模企業が年間販売額全体に占める割合が高く、取り組みやすさと販売面双方で魅力ある取り組みと言える状況である。

■農産物の加工（従業員規模別）

区分		事業体数		従事者数		年間販売金額	
		事業体	割合	100人	割合	100万円	割合
総	数	26,660		1,675		857,678	
	3 人 以 下	13,730	51.5%	266	15.9%	35,637	4.2%
	4 ~ 9	8,580	32.2%	500	29.9%	64,785	7.6%
	10 ~ 19	3,290	12.3%	404	24.1%	66,472	7.8%
	20 ~ 29	500	1.9%	119	7.1%	58,159	6.8%
	30 ~ 49	330	1.2%	119	7.1%	86,436	10.1%
	50 人 以 上	240	0.9%	267	15.9%	546,190	63.7%

（平成 26 年度 6 次産業化総合調査報告）

■観光農園（従業員規模別）

区分		農業経営体数		従事者数		年間売上額	
		経営体	割合	100人	割合	100万円	割合
農 業 経 営 体		6,690		457		36,430	
	3 人 以 下	2,540	38.0%	58	12.7%	3,702	10.2%
	4 ~ 9	2,940	43.9%	172	37.6%	11,761	32.3%
	10 ~ 19	1,010	15.1%	129	28.2%	9,394	25.8%
	20 ~ 29	80	1.2%	17	3.7%	3,287	9.0%
	30 人 以 上	120	1.8%	81	17.7%	8,286	22.7%

（平成 26 年度 6 次産業化総合調査報告）

(5) 専門的サービス業にビジネスチャンスの傾向

開業率（平成24年～平成26年の新設事業者と存続事業者全体との割合）をみると、サービス業が上位を占めており、特に専門的なサービス業が高い傾向にある。事業所数が多い業種ばかりではないが、研究や教育産業の立地は都市部に集中する傾向があることから、特に、一宮、津高、上道では、これらの業種が今後とも成長する可能性がある。

■開業率の高い業種（開業事業所数10以上：岡山市）

産業小分類	(事業所数) 新設事業所	新設率(平成24年～26年)
71 学術・開発研究機関	12	44.4%
77 持ち帰り・配達飲食サービス業	155	41.3%
40 インターネット附随サービス業	15	38.5%
85 社会保険・社会福祉・介護事業	325	34.2%
81 学校教育	35	30.2%
92 その他の事業サービス業	155	26.1%
82 その他の教育, 学習支援業	219	25.6%
16 化学工業	11	25.6%
47 倉庫業	15	25.0%
80 娯楽業	76	24.8%
64 貸金業, クレジットカード業等非預金信用機関	15	24.6%
91 職業紹介・労働者派遣業	33	24.4%
73 広告業	22	24.2%
90 機械等修理業(別掲を除く)	44	22.3%
79 その他の生活関連サービス業	66	21.5%
01 農業	21	20.8%
67 保険業(保険媒介代理業, 保険サービス業を含む)	86	20.5%
39 情報サービス業	52	20.5%

(平成26年経済センサス)

岡山北商工会 地域経済動向調査  
報告書

平成 28 年 12 月

岡山北商工会